

令和元年度

尾道市一般・特別会計
歳入歳出決算審査意見書

尾道市監査委員

尾 監 査 第 2 6 号
令 和 2 年 9 月 1 4 日

尾道市長 平 谷 祐 宏 様

尾道市監査委員 今 岡 寛 信
同 高 橋 和 司
同 卷 幡 伸 一

令和元年度尾道市一般会計・特別会計歳入
歳出決算及び基金運用状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定により、審査に付された令和元年度尾道市一般会計・特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類並びに基金の運用状況に関する調書について審査を終了したので、次のとおり意見書を提出します。

目 次

| | |
|----------------------------|----|
| 審査の対象 | 1 |
| 審査の期間 | 1 |
| 審査の方法 | 1 |
| 審査の結果 | 2 |
| 1 概況 | 3 |
| 2 一般会計 | 4 |
| (1) 一般会計歳入 | 5 |
| ア 概要 | 5 |
| イ 歳入決算の状況 | 10 |
| (2) 一般会計歳出 | 28 |
| ア 概要 | 28 |
| イ 歳出決算の状況 | 33 |
| 3 特別会計 | 46 |
| 概要 | 46 |
| (1) 港湾事業特別会計 | 47 |
| (2) 国民健康保険事業特別会計 | 49 |
| (3) 千光寺山索道事業特別会計 | 54 |
| (4) 駐車場事業特別会計 | 55 |
| (5) 夜間救急診療所事業特別会計 | 57 |
| (6) 介護保険事業特別会計（保険事業勘定） | 59 |
| (7) 介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定） | 63 |
| (8) 漁業集落排水事業特別会計 | 64 |
| (9) 農業集落排水事業特別会計 | 65 |
| (10) 渡船事業特別会計 | 66 |
| (11) 後期高齢者医療事業特別会計 | 67 |
| 4 財産に関する調書 | 70 |
| 5 基金の運用状況 | 73 |
| 6 市債の状況 | 74 |
| 7 普通会計決算状況類似都市比較 | 75 |
| (1) 普通会計決算状況比較表 | 75 |
| (2) 財政諸比率の状況 | 79 |
| 8 むすび | 81 |
| 9 決算審査資料 | 90 |

- 注：1 文中及び各表中の金額は、原則として千円単位とし、単位未満を四捨五入している。したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中の比率は、原則として小数点以下1位までとし、第2位を四捨五入している。したがって、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 文中で用いるポイントは、パーセンテージ間又は指数間の単純差引数値である。
- 4 各表中の符号等の用法は次のとおりである。
「△」は損失又は減少、「－」は比較不能のものである。
「0.0」は、当該数値はあるが、表示単位未満のものである。
- 5 類似都市の各数値は、資料提供時の速報値である。

令和元年度尾道市一般会計・特別会計歳入 歳出決算及び基金運用状況の審査意見

審査の対象

1 各会計歳入歳出決算

令和元年度尾道市一般会計歳入歳出決算

| | |
|---|------------------------------|
| 同 | 港湾事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 千光寺山索道事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 駐車場事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 夜間救急診療所事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 介護保険事業特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算 |
| 同 | 介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算 |
| 同 | 漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 渡船事業特別会計歳入歳出決算 |
| 同 | 後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算 |

2 附属書類

令和元年度尾道市各会計歳入歳出決算事項別明細書

| | |
|---|---------------|
| 同 | 各会計実質収支に関する調書 |
| 同 | 財産に関する調書 |
| 同 | 土地開発基金運用状況調書 |

審査の期間

令和2年7月2日から同年8月17日まで

審査の方法

審査は、市長から送付された各会計歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び基金の運用状況に関する調書が関係法令に準拠して作成されているかを確認し、それらの計数を諸帳簿、証書類及び各課から関係諸帳等の提出を求めて照合審査するとともに、必要に応じて関係職員の説明を聴取する方法等により実施した。

また、財政課から普通会計決算に係る資料の提出を求め、財政分析を行った。

審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書、附属書類及び基金の運用状況に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、その計数は関係諸帳簿と符合して正確であるものと認めた。

その概要及び意見は、次のとおりである。

1 概 況

当年度の一般会計及び特別会計の決算の概要は、次表のとおりである。(資料1参照)

第1表 決算収支の状況

(単位:千円)

| 区 分 | 一 般 会 計 | 特 別 会 計 | 合 計 |
|-------------------|------------|------------|-------------|
| 予 算 現 額 (A) | 71,988,075 | 35,969,420 | 107,957,495 |
| 歳 入 総 額 (B) | 68,899,865 | 35,519,357 | 104,419,222 |
| 歳 出 総 額 (C) | 68,084,283 | 35,121,628 | 103,205,911 |
| 歳入歳出差引額 (B-C=D) | 815,582 | 397,729 | 1,213,311 |
| 翌年度繰越財源 (E) | 502,442 | 0 | 502,442 |
| 実 質 収 支 額 (D-E=F) | 313,140 | 397,729 | 710,869 |

注：翌年度繰越財源は、繰越明許費 26 億 9,805 万 5 千円及び事故繰越し 3,452 万 3 千円に係る一般財源及び既収入特定財源（特定財源があるときのみ）の繰越額である。

一般会計及び特別会計の決算額の合計は、歳入総額は 1,044 億 1,922 万 2 千円で、前年度に比べ 32 億 9,667 万 6 千円 (3.3%) 増加、歳出総額は 1,032 億 591 万 1 千円で、前年度に比べ 37 億 6,556 万 4 千円 (3.8%) 増加している。(資料5・9参照)

翌年度繰越財源を控除した実質収支額は 7 億 1,086 万 9 千円の黒字となっている。

また、予算現額に対する収入率の合計は 96.7%、支出率の合計は 95.6%となっている。

第1表の決算額には、各会計相互間における繰入金または繰出金が含まれているので、これを控除した純計決算額は、次表のとおりである。(資料2参照)

第2表 純計決算額の状況

(単位:千円)

| 区 分 | 一 般 会 計 | 特 別 会 計 | 合 計 |
|---------|------------|-------------|------------|
| 歳 入 総 額 | 68,822,320 | 31,172,528 | 99,994,849 |
| 歳 出 総 額 | 63,743,858 | 35,037,679 | 98,781,537 |
| 歳入歳出差引額 | 5,078,462 | △ 3,865,151 | 1,213,312 |

2 一般会計

当年度の決算額は、次表のとおり歳入総額 688 億 9,986 万 5 千円、歳出総額 680 億 8,428 万 3 千円で歳入歳出差引額は 8 億 1,558 万 2 千円の黒字となり、翌年度への繰越財源 5 億 244 万 2 千円を控除した実質収支額は 3 億 1,314 万円の黒字となっている。

当年度の実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は 1 億 3,179 万 8 千円の黒字となり、財政調整基金の積立金 1 億 192 万 5 千円を加え、積立金取崩し額 6 億円を差し引いた実質単年度収支額は 3 億 6,627 万 7 千円の赤字となっている。

第 3 表 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 増 減 額 |
|----------------------|------------|------------|-----------|
| 予 算 現 額 | 71,988,075 | 68,469,180 | 3,518,895 |
| 歳 入 総 額 (A) | 68,899,865 | 62,700,171 | 6,199,695 |
| 歳 出 総 額 (B) | 68,084,283 | 61,333,001 | 6,751,282 |
| 歳入歳出差引額 (A-B=C) | 815,582 | 1,367,169 | △ 551,587 |
| 翌年度繰越財源 (D) | 502,442 | 1,185,827 | △ 683,386 |
| 実 質 収 支 額 (C-D=E) | 313,140 | 181,342 | 131,798 |
| 単年度収支額 (E-前年度 E=F) | 131,798 | △ 71,159 | 202,958 |
| 積 立 金 (G) | 101,925 | 130,954 | △ 29,029 |
| 繰上償還金 (H) | 0 | 0 | 0 |
| 積立金取崩し額 (I) | 600,000 | 0 | 600,000 |
| 実質単年度収支額 (F+G+H-I=J) | △ 366,277 | 59,795 | △ 426,072 |

歳入、歳出を前年度と比較すると、歳入額は 61 億 9,969 万 5 千円 (9.9%) 増加し、歳出額は 67 億 5,128 万 2 千円 (11.0%) 増加している。

歳入、歳出の詳細については、次のそれぞれの項で述べることとする。

(1) 一般会計歳入

ア 概 要

当年度の歳入の決算概要は、次のとおりである。(資料3参照)

第4表 歳入の状況

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-------------|------------|------------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 予 算 現 額 | 71,988,075 | 68,469,180 | 3,518,895 | 5.1 |
| 収 入 済 額 | 68,899,865 | 62,700,171 | 6,199,695 | 9.9 |
| 不 納 欠 損 額 | 31,621 | 45,601 | △ 13,980 | △ 30.7 |
| 収 入 未 済 額 | 592,519 | 633,666 | △ 41,148 | △ 6.5 |
| 予算現額に対する執行率 | 95.7 | 91.6 | - | 4.1 |

(ア) 収入済額は688億9,986万5千円で、これを前年度と比較すると61億9,969万5千円(9.9%)増加している。

これは主に、市税が4億3,697万1千円(2.4%)、財産収入が1億941万6千円(53.3%)それぞれ減少したものの、市債が34億8,980万円(43.4%)、国庫支出金が13億4,410万1千円(15.9%)、繰入金が8億8,539万4千円(116.2%)、繰越金が7億3,546万6千円(116.4%)、県支出金が3億9,788万8千円(9.8%)それぞれ増加したことなどによるものである。

(イ) 不納欠損額は3,162万1千円で、この主なものは、個人市民税1,189万6千円、固定資産税885万2千円、雑入379万9千円、土地建物貸付収入309万1千円であり、これを前年度と比較すると1,398万円(30.7%)減少している。

(ウ) 収入未済額は5億9,251万9千円で、この主なものは、個人市民税1億9,339万6千円、固定資産税1億8,184万8千円、雑入7,726万9千円、住宅資金貸付金元金収入2,856万9千円、都市計画税2,668万2千円、住宅使用料2,097万7千円などで、これを前年度と比較すると4,114万8千円(6.5%)減少している。(第6表参照)

款別歳入の状況は、第5表のとおりである。

第5表 款別歳入の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | | 平成30年度 | | 比 較 | |
|-------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
| | 収入済額 | 構成比 | 収入済額 | 構成比 | 増 減 額 | 伸 率 |
| * 市 税 | 18,112,860 | 26.3 | 18,549,831 | 29.6 | △ 436,971 | △ 2.4 |
| 地方譲与税 | 446,258 | 0.6 | 441,299 | 0.7 | 4,960 | 1.1 |
| 利子割交付金 | 17,567 | 0.0 | 37,568 | 0.1 | △ 20,001 | △ 53.2 |
| 配当割交付金 | 76,268 | 0.1 | 65,344 | 0.1 | 10,924 | 16.7 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 39,884 | 0.1 | 47,201 | 0.1 | △ 7,317 | △ 15.5 |
| 地方消費税交付金 | 2,464,025 | 3.6 | 2,563,150 | 4.1 | △ 99,125 | △ 3.9 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 9,928 | 0.0 | 9,238 | 0.0 | 690 | 7.5 |
| 自動車取得税交付金 | 83,885 | 0.1 | 151,514 | 0.2 | △ 67,629 | △ 44.6 |
| 環境性能割交付金 | 23,808 | 0.0 | 0 | - | 23,808 | 皆増 |
| 地方特例交付金 | 284,378 | 0.4 | 84,159 | 0.1 | 200,219 | 237.9 |
| 地方交付税 | 14,762,414 | 21.4 | 14,810,207 | 23.6 | △ 47,793 | △ 0.3 |
| 交通安全対策特別交付金 | 14,031 | 0.0 | 15,399 | 0.0 | △ 1,368 | △ 8.9 |
| * 分担金及び負担金 | 416,523 | 0.6 | 425,148 | 0.7 | △ 8,625 | △ 2.0 |
| * 使用料及び手数料 | 1,134,762 | 1.6 | 1,230,513 | 2.0 | △ 95,751 | △ 7.8 |
| 国庫支出金 | 9,785,076 | 14.2 | 8,440,975 | 13.5 | 1,344,101 | 15.9 |
| 県 支 出 金 | 4,472,354 | 6.5 | 4,074,466 | 6.5 | 397,888 | 9.8 |
| * 財 産 収 入 | 95,900 | 0.1 | 205,316 | 0.3 | △ 109,416 | △ 53.3 |
| * 寄 附 金 | 240,774 | 0.3 | 190,709 | 0.3 | 50,065 | 26.3 |
| * 繰 入 金 | 1,647,615 | 2.4 | 762,221 | 1.2 | 885,394 | 116.2 |
| * 繰 越 金 | 1,367,169 | 2.0 | 631,704 | 1.0 | 735,466 | 116.4 |
| * 諸 収 入 | 1,880,286 | 2.7 | 1,929,908 | 3.1 | △ 49,623 | △ 2.6 |
| 市 債 | 11,524,100 | 16.7 | 8,034,300 | 12.8 | 3,489,800 | 43.4 |
| 合 計 | 68,899,865 | 100.0 | 62,700,171 | 100.0 | 6,199,695 | 9.9 |

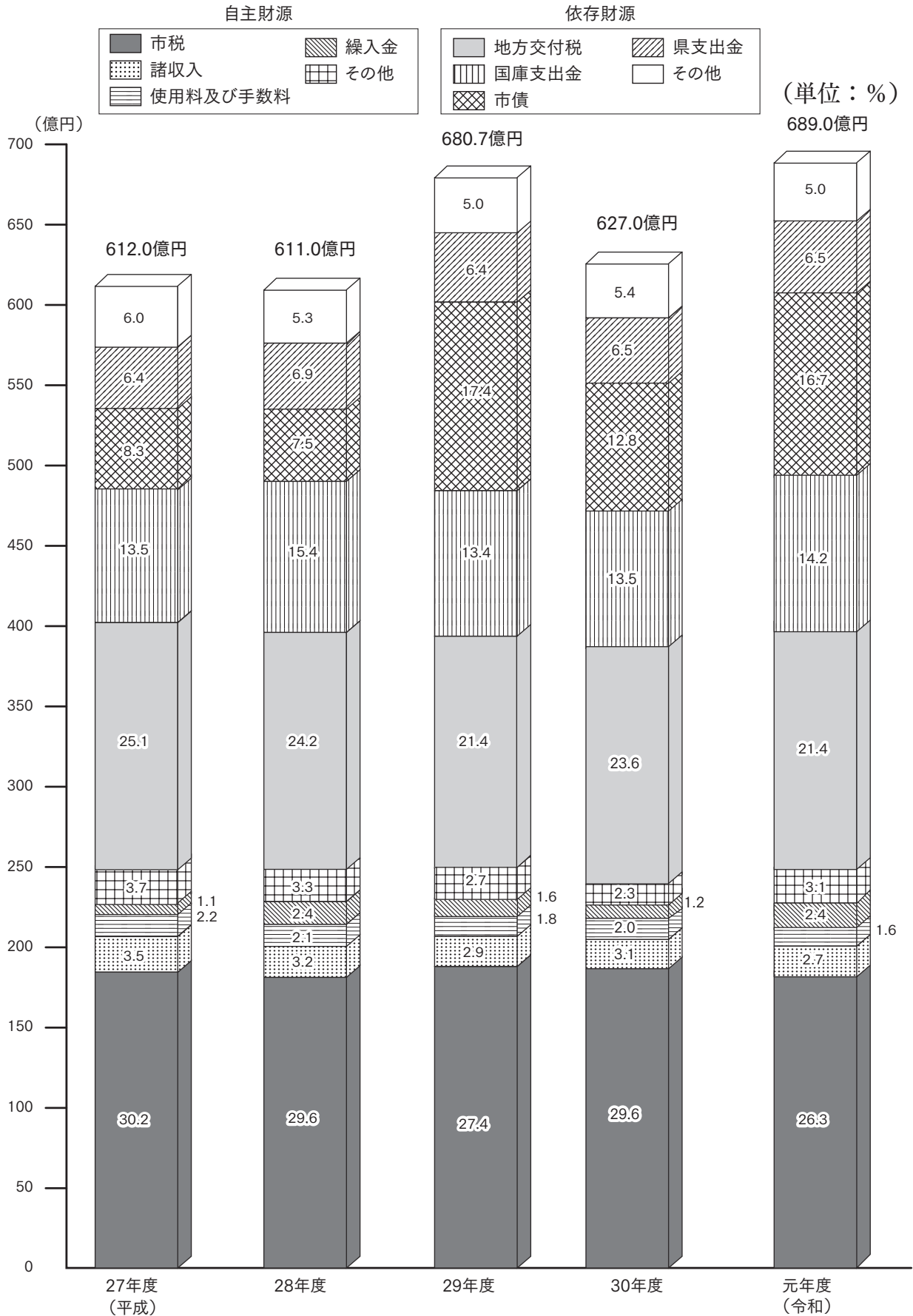
注：*は自主財源を示す。

自主財源・依存財源別では、自主財源の歳入総額に対する構成比は36.1%で、これを前年度と比較すると2.1ポイント下回っている。

収入済額では自主財源は248億9,588万9千円で、これを前年度の自主財源と比較すると9億7,053万8千円(4.1%)増加している。また、依存財源は440億397万6千円で、これを前年度の依存財源と比較すると52億2,915万6千円(13.5%)増加している。(資料5参照)

過去5年間の款別・財源別収入済額構成比の推移は、第1図のとおりである。

第1図 款別・財源別収入済額構成比の推移



不納欠損額及び収入未済額については、第6表のとおりである。

主なものは、個人市民税及び固定資産税であり、不納欠損処分した額に収入未済額を合わせると、個人市民税が2億529万2千円、固定資産税が1億9,070万円の未納となっている。また、負担金や使用料、貸付金等を含めたこれらの収入未済額の中には、相当の年数が経過しているものも見られる。市税に係る収入未済額は前年度と比べ2,896万8千円(6.3%)減少しており、取組に対して一定の成果が出ているものと評価できるが、財源の確保と公平負担の観点からも、これらの収入未済額の解消に向けて一層の徴収努力をされることを望むものである。

第6表 節別収入未済額及び不納欠損額調(市税は目別)

(単位:千円)

| 科 目 | 調 定 額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入未済額 前年度と 比較増減 |
|-----------------------------|-----------|-----------|--------|---------|-----------------------|
| 個 人 市 民 税 | 6,573,213 | 6,370,135 | 11,896 | 193,396 | △ 16,586 |
| 法 人 市 民 税 | 1,425,621 | 1,419,376 | 611 | 6,959 | △ 1,784 |
| 固 定 資 産 税 | 8,052,628 | 7,862,418 | 8,852 | 181,848 | △ 8,481 |
| 軽 自 動 車 税 | 478,050 | 466,924 | 726 | 10,584 | △ 875 |
| 特 別 土 地 保 有 税 | 11,859 | 0 | 0 | 11,859 | 0 |
| 都 市 計 画 税 | 1,184,550 | 1,156,642 | 1,298 | 26,682 | △ 1,243 |
| 老 人 保 護 費 負 担 金 | 77,314 | 76,148 | 0 | 1,166 | 286 |
| 児 童 福 祉 施 設 費 負 担 金 | 141,164 | 133,013 | 1,303 | 6,848 | △ 4,279 |
| 子 育 て 家 庭 育 児 保 護 者 負 担 金 | 19 | 19 | 0 | 0 | △ 11 |
| 未 熟 児 養 育 医 療 費 負 担 金 | 1,654 | 1,622 | 0 | 32 | △ 3 |
| 放 課 後 児 童 ク ラ ブ 使 用 料 | 43,489 | 42,028 | 0 | 1,522 | 318 |
| 児 童 福 祉 施 設 使 用 料 | 155,270 | 146,936 | 0 | 8,341 | △ 1,471 |
| 墓 園 墓 地 使 用 料 | 4,151 | 4,124 | 0 | 26 | 26 |
| 奥 山 ダ ム か ん が い 施 設 使 用 料 | 3,920 | 3,833 | 0 | 87 | 50 |
| 展 望 台 使 用 料 | 540 | 405 | 0 | 135 | 135 |
| 千 光 寺 南 斜 面 専 用 駐 車 場 使 用 料 | 605 | 565 | 0 | 40 | 0 |
| 河 川 占 用 料 | 2,377 | 2,347 | 0 | 30 | 17 |
| 住 宅 使 用 料 | 261,849 | 240,872 | 0 | 20,977 | 890 |
| 汚 水 処 理 施 設 使 用 料 | 50,716 | 50,623 | 0 | 93 | △ 35 |
| 駐 車 場 使 用 料 (土 木) | 15,355 | 15,256 | 0 | 98 | △ 55 |
| 幼 稚 園 使 用 料 | 11,777 | 11,477 | 0 | 300 | △ 185 |
| 夜 間 照 明 施 設 使 用 料 | 2,148 | 2,147 | 0 | 1 | 1 |
| 学 校 施 設 使 用 料 | 3,211 | 3,206 | 0 | 4 | 4 |
| 証 明 閲 覧 手 数 料 | 7,065 | 7,058 | 0 | 7 | 4 |

| | | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|---------------|----------------|-----------------|
| 一般(液状)廃棄物収集手数料 | 129,764 | 129,710 | 0 | 54 | △ 39 |
| 屋外広告物申請手数料 | 5,996 | 5,938 | 46 | 12 | △ 52 |
| 境界確認手数料 | 248 | 246 | 0 | 2 | 2 |
| 土地建物貸付収入 | 38,637 | 35,244 | 3,091 | 303 | △ 3,178 |
| 延滞金及び加算金 | 32,446 | 32,322 | 0 | 124 | 16 |
| 貸付金元金収入(同和対策小口資金) | 108 | 1 | 0 | 107 | △ 1 |
| 貸付金利子収入(同和対策小口資金) | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 貸付金元金収入(住宅資金) | 31,584 | 3,016 | 0 | 28,569 | △ 992 |
| 貸付金利子収入(住宅資金) | 6,576 | 578 | 0 | 5,998 | △ 407 |
| 貸付金元金収入(修学資金) | 2,614 | 2,602 | 0 | 12 | 0 |
| 貸付金元金収入(因島地区修学資金) | 9,013 | 4,752 | 0 | 4,261 | 635 |
| 貸付金元金収入(瀬戸田町奨学金) | 3,760 | 2,200 | 0 | 1,561 | △ 103 |
| 違約金及び延納利息 | 3,212 | 0 | 0 | 3,212 | 0 |
| 雑収入 | 388,491 | 307,423 | 3,799 | 77,269 | △ 3,754 |
| 合 計 | 19,160,992 | 18,541,204 | 31,621 | 592,519 | △ 41,148 |

注：収入済額には未還付額を含む。

イ 歳入決算の状況

第1款 市 税

第7表 市税の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | | 平成30年度 | | 比 較 | |
|-----------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 金 額 | 収納率 | 金 額 | 収納率 | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 18,112,860 | 97.6 | 18,549,831 | 97.4 | △ 436,971 | △ 2.4 |
| 市 民 税 | 7,789,511 | 97.4 | 8,342,698 | 97.3 | △ 553,188 | △ 6.6 |
| 固 定 資 産 税 | 7,876,868 | 97.6 | 7,797,862 | 97.5 | 79,006 | 1.0 |
| 軽自動車税 | 471,220 | 97.7 | 457,967 | 97.5 | 13,253 | 2.9 |
| 市たばこ税 | 818,619 | 100.0 | 800,854 | 100.0 | 17,764 | 2.2 |
| 特別土地保有税 | 0 | - | 119 | 1.0 | △ 119 | 皆減 |
| 都市計画税 | 1,156,642 | 97.6 | 1,150,330 | 97.5 | 6,312 | 0.5 |

注1:収入済額には未還付額を含む。

注2:特別土地保有税は平成15年度以降、当分の間、新たな課税は行わないこととされた。
(地方税法附則第31条)

市税は、歳入において自主財源の根幹をなすものであり、歳入に占める比率は前年度と比べ3.3ポイント下回り26.3%となっている。

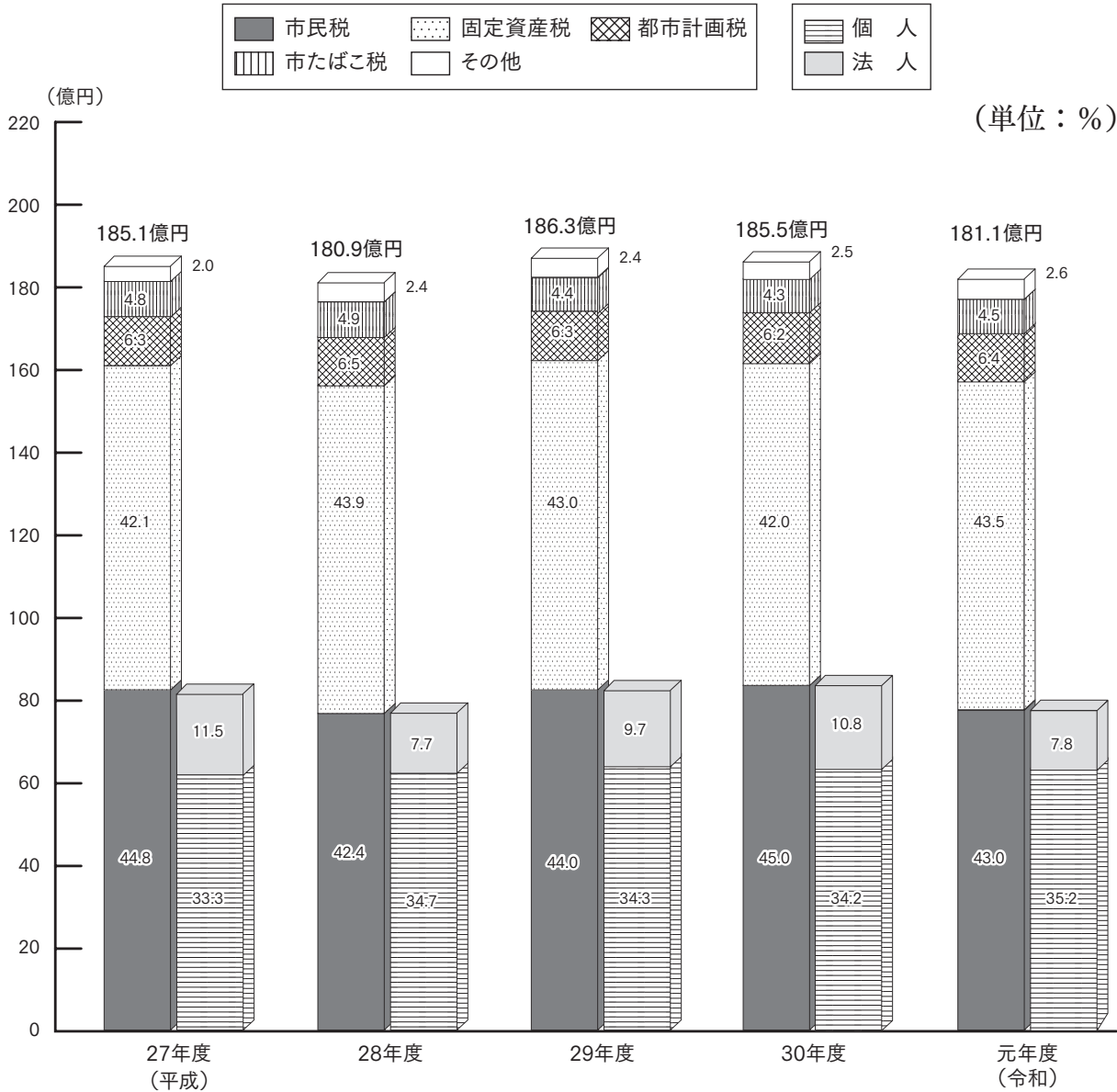
当年度の決算額は、予算現額179億1,745万6千円に対し、収入済額181億1,286万円(対予算比101.1%、収納率97.6%)、不納欠損額2,338万2千円(対調定比0.1%)及び収入未済額4億3,132万7千円(対調定比2.3%)である。

収入済額の主なものは、固定資産税78億7,686万8千円、市民税77億8,951万1千円、都市計画税11億5,664万2千円である。

収入済額を前年度と比較すると、第7表のとおり4億3,697万1千円(2.4%)減少している。これは、固定資産税が7,900万6千円(1.0%)増加したものの、市民税が5億5,318万8千円(6.6%)減少したことなどによるものである。

過去5年間の税目別収入済額構成比の推移は、第2図のとおりである。

第2図 税目別収入済額構成比の推移



(ア) 市民税

個人市民税の収入済額は63億7,013万5千円で、これを前年度と比較すると2,910万8千円(0.5%)増加している。法人市民税の収入済額は14億1,937万6千円で、これを前年度と比較すると5億8,229万6千円(29.1%)減少している。これは、主に一部企業の収益が減少したことによるものである。

現年課税分市民税の個人・法人別収納状況は、第8表のとおりである。

第8表 市民税（現年課税分）の個人・法人別収納状況

(単位:千円、%)

| 区 分 | | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-----|---------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 個人 | 調 定 額 | 6,364,942 | 6,329,585 | 35,357 | 0.6 |
| | 収 入 済 額 | 6,318,562 | 6,278,278 | 40,284 | 0.6 |
| | 収 納 率 | 99.3 | 99.2 | - | 0.1 |
| 法人 | 調 定 額 | 1,416,878 | 2,003,367 | △ 586,489 | △ 29.3 |
| | 収 入 済 額 | 1,416,381 | 1,998,894 | △ 582,513 | △ 29.1 |
| | 収 納 率 | 100.0 | 99.8 | - | 0.2 |

注:収入済額には未還付額を含む。

(イ) 固定資産税

当年度の収入済額は78億7,686万8千円で、これを前年度と比較すると、7,900万6千円(1.0%)増加している。

国有資産等所在市町村交付金及び納付金を除いた現年課税分固定資産税の収納状況は、第9表のとおりである。

第9表 固定資産税（現年課税分）の収納状況

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|-----------|--------|-----|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 調 定 額 | 7,862,612 | 7,779,645 | 82,967 | 1.1 |
| 収 入 済 額 | 7,822,864 | 7,740,017 | 82,847 | 1.1 |
| 収 納 率 | 99.5 | 99.5 | - | 0.0 |

注:収入済額には未還付額を含む。

市税の不納欠損額の主なものは、市民税1,250万7千円、固定資産税885万2千円で、不納欠損額を前年度と比較すると878万円(27.3%)減少している。不納欠損処分は、地方税法第15条の7第4項の規定によるもの(滞納処分の執行停止後3年経過)1,028万3千円、同法第15条の7第5項の規定によるもの(即時消滅)373万6千円、同法第18条第1項の規定によるもの(時効で徴収権が消滅)936万3千円である。

収入未済額の主なものは、市民税2億35万5千円、固定資産税1億8,184万8千円、都市計画税2,668万2千円で、収入未済額を前年度と比較すると2,896万8千円(6.3%)減少している。

収納率は97.6%(現年課税分99.5%、滞納繰越分22.6%)である。

未還付額は 428 万 2 千円である。

市税は歳入総額の 26.3%を占める最大の自主財源であり、市財政の根幹をなすものである。収納率は 97.6%で、前年度と比較すると 0.2 ポイント上回っている。今後もさらに収納率の向上を目指し、市税収入の確保に取り組まれるよう期待する。

第 2 款 地方譲与税

第 1 0 表 地方譲与税の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|----------|---------|---------|----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 446,258 | 441,299 | 4,960 | 1.1 |
| 地方揮発油譲与税 | 111,008 | 125,186 | △ 14,178 | △ 11.3 |
| 自動車重量譲与税 | 319,688 | 308,379 | 11,309 | 3.7 |
| 特別とん譲与税 | 5,621 | 7,734 | △ 2,112 | △ 27.3 |
| 地方道路譲与税 | 0 | 0 | 0 | 皆増 |
| 森林環境譲与税 | 9,941 | - | 9,941 | 皆増 |

国税として納付された地方揮発油税、自動車重量税、特別とん税、地方道路税及び森林環境税を一定の基準により配分されるものである。森林環境税の課税開始は令和 6 年度であるが、令和元年度は交付税及び譲与税配付金特別会計における借入金を原資に譲与された。なお、地方道路譲与税は、平成 21 年度から道路特定財源の一般財源化に伴い名称が地方揮発油譲与税に改められ、改正前に課税された道路特定財源分のみが引き続き譲与されるものであり、当年度の譲与は 43 円であった。

当年度の決算額は、予算現額 4 億 4,625 万 8 千円に対し、収入済額 4 億 4,625 万 8 千円（対予算比 100.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第 10 表のとおり 496 万円（1.1%）増加している。

第 3 款 利子割交付金

第 1 1 表 利子割交付金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-------------|--------|--------|----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 17,567 | 37,568 | △ 20,001 | △ 53.2 |
| 利 子 割 交 付 金 | 17,567 | 37,568 | △ 20,001 | △ 53.2 |

地方税法の規定により、県税として納付された利子割額の一定額を交付されるものである。

当年度の決算額は、予算現額 1,756 万 7 千円に対し、収入済額 1,756 万 7 千円（対予算比 100.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第 11 表のとおり 2,000 万 1 千円（53.2%）減少している。

第 4 款 配当割交付金

第 1 2 表 配当割交付金の前年度比較

（単位：千円、%）

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-------------|--------|--------|--------|------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 76,268 | 65,344 | 10,924 | 16.7 |
| 配 当 割 交 付 金 | 76,268 | 65,344 | 10,924 | 16.7 |

地方税法の規定により、一定の上場株式等の配当等に課された県民税の一部が、市町村の個人県民税額を基に按分して交付されるものである。

当年度の決算額は、予算現額 7,626 万 8 千円に対し、収入済額 7,626 万 8 千円（対予算比 100.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第 12 表のとおり 1,092 万 4 千円（16.7%）増加している。

第 5 款 株式等譲渡所得割交付金

第 1 3 表 株式等譲渡所得割交付金の前年度比較

（単位：千円、%）

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-----------------------|--------|--------|---------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 39,884 | 47,201 | △ 7,317 | △ 15.5 |
| 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 39,884 | 47,201 | △ 7,317 | △ 15.5 |

地方税法の規定により、一定の上場株式等の譲渡所得に課された県民税の一部が、市町村の個人県民税額を基に按分して交付されるものである。

当年度の決算額は、予算現額 3,988 万 4 千円に対し、収入済額 3,988 万 4 千円（対予算比 100.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第 13 表のとおり 731 万 7 千円（15.5%）減少している。

第6款 地方消費税交付金

第14表 地方消費税交付金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|----------|-----------|-----------|----------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 2,464,025 | 2,563,150 | △ 99,125 | △ 3.9 |
| 地方消費税交付金 | 2,464,025 | 2,563,150 | △ 99,125 | △ 3.9 |

地方税法の規定により、県税として納付された地方消費税の一定額を交付されるものである。

当年度の決算額は、予算現額 24 億 6,402 万 5 千円に対し、収入済額 24 億 6,402 万 5 千円（対予算比 100.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第 14 表のとおり 9,912 万 5 千円（3.9%）減少している。

第7款 ゴルフ場利用税交付金

第15表 ゴルフ場利用税交付金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|------------|-------|--------|-------|-----|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 9,928 | 9,238 | 690 | 7.5 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 9,928 | 9,238 | 690 | 7.5 |

地方税法の規定により、県税として納付されたゴルフ場利用税の一定額を交付されるものである。

当年度の決算額は、予算現額 973 万 7 千円に対し、収入済額 992 万 8 千円（対予算比 102.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第 15 表のとおり 69 万円（7.5%）増加している。

第8款 自動車取得税交付金

第16表 自動車取得税交付金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-----------|--------|---------|----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 83,885 | 151,514 | △ 67,629 | △ 44.6 |
| 自動車取得税交付金 | 83,885 | 151,514 | △ 67,629 | △ 44.6 |

地方税法の規定により、県税として納付された自動車取得税の一定額を交付されるものである。なお、自動車取得税は令和元年10月から廃止され、環境性能割が新たに導入された。

当年度の決算額は、予算現額8,388万5千円に対し、収入済額8,388万5千円（対予算比100.0%、収納率100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第16表のとおり6,762万9千円（44.6%）減少している。

第9款 環境性能割交付金

第17表 環境性能割交付金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|----------|--------|--------|--------|-----|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 23,808 | - | 23,808 | 皆増 |
| 環境性能割交付金 | 23,808 | - | 23,808 | 皆増 |

地方税法の規定により、県税として納付された環境性能割の一定額を交付されるものである。なお、環境性能割は令和元年10月から導入され、自動車取得税は廃止された。

当年度の決算額は、予算現額2,379万円に対し、収入済額2,380万8千円（対予算比100.1%、収納率100.0%）である。

第10款 地方特例交付金

第18表 地方特例交付金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|----------------|---------|--------|---------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 284,378 | 84,159 | 200,219 | 237.9 |
| 地方特例交付金 | 106,828 | 84,159 | 22,669 | 26.9 |
| 子ども・子育て支援臨時交付金 | 177,550 | - | 177,550 | 皆増 |

地方特例交付金は、国の制度変更等により地方負担の増や地方の減収が生じた場合などに特例的に交付されるもので、内訳は、個人住民税減収補填特例交付金 9,190万2千円、自動車税減収補填特例交付金 1,133万6千円及び軽自動車税減収補填特例交付金 359万円である。

子ども・子育て支援臨時交付金は、幼児教育・保育の無償化に係る地方負担分を補填するため令和元年度に限り交付されるものである。

当年度の決算額は、予算現額 2億 8,437万 8千円に対し、収入済額 2億 8,437万 8千円（対予算比 100.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額を前年度と比較すると、第18表のとおり 2億 21万 9千円（237.9%）増加している。

第11款 地方交付税

第19表 地方交付税の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|------------|------------|----------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 14,762,414 | 14,810,207 | △ 47,793 | △ 0.3 |
| 地方交付税 | 14,762,414 | 14,810,207 | △ 47,793 | △ 0.3 |

地方交付税法の規定により、国税である所得税、法人税、酒税及び消費税の一定額と地方法人税の全額を交付されるものである。

当年度の決算額は、予算現額 147億 6,241万 4千円に対し、収入済額 147億 6,241万 4千円（対予算比 100.0%、収納率 100.0%）である。

収入済額の内訳は次のとおりである。

普通交付税 131億 5,552万 4千円
 (対前年度比 5億 7,011万 6千円増加、増加率 4.5%)

特別交付税 16億 689万円
 (対前年度比 6億 1,790万 9千円減少、減少率 27.8%)

収入済額を前年度と比較すると、第 19 表のとおり 4,779 万 3 千円 (0.3%) 減少している。この主な要因として、普通交付税が公債費 (合併特例債償還費) の増などにより増加したものの、特別交付税が平成 30 年度の豪雨災害による加算分の減などにより減少したことがあげられる。

第 1 2 款 交通安全対策特別交付金

第 2 0 表 交通安全対策特別交付金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-------------|--------|--------|---------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 14,031 | 15,399 | △ 1,368 | △ 8.9 |
| 交通安全対策特別交付金 | 14,031 | 15,399 | △ 1,368 | △ 8.9 |

道路交通法の規定により、納付された反則金の一定額を交付されるものである。当年度の決算額は、予算現額 1,403 万 1 千円に対し、収入済額 1,403 万 1 千円 (対予算比 100.0%、収納率 100.0%) である。

収入済額を前年度と比較すると、第 20 表のとおり 136 万 8 千円 (8.9%) 減少している。

第13款 分担金及び負担金

第21表 分担金及び負担金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|---------|---------|----------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 416,523 | 425,148 | △ 8,625 | △ 2.0 |
| 分 担 金 | 42,747 | 16,866 | 25,881 | 153.4 |
| 負 担 金 | 373,776 | 408,282 | △ 34,506 | △ 8.5 |

当年度の決算額は、予算現額4億3,331万円に対し、収入済額4億1,652万3千円(対予算比96.1%、収納率97.8%)、不納欠損額130万3千円(対調定比0.3%)及び収入未済額804万5千円(対調定比1.9%)である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

(ア) 分担金

急傾斜地崩壊対策事業費分担金2,171万4千円、小規模崩壊地復旧事業費分担金1,183万6千円、現年災害復旧費分担金541万6千円

(イ) 負担金

児童福祉施設費負担金1億3,301万3千円、消防通信指令業務負担金1億600万円、老人保護費負担金7,614万8千円、職員派遣費負担金(消防費)1,700万5千円、職員派遣費負担金(総務費)1,644万2千円

収入済額を前年度と比較すると、第21表のとおり862万5千円(2.0%)減少している。これは、急傾斜地崩壊対策事業費分担金が1,651万1千円(317.4%)、消防通信指令業務負担金が768万6千円(7.8%)、職員派遣費負担金(消防費)が762万5千円(81.3%)、小規模崩壊地復旧事業費分担金が653万8千円(123.4%)、現年災害復旧費分担金が405万8千円(298.7%)それぞれ増加したものの、児童福祉施設費負担金が4,887万2千円(26.9%)、基盤整備促進事業費分担金が371万6千円(99.1%)、老人保護費負担金215万7千円(2.8%)それぞれ減少したことなどによるものである。

不納欠損額は、児童福祉施設費負担金130万3千円で、不納欠損額を前年度と比較すると72万8千円(126.6%)増加している。

収入未済額の主なものは、児童福祉施設費負担金684万8千円、老人保護費負担金116万6千円で、収入未済額を前年度と比較すると400万6千円(33.2%)減少している。

第14款 使用料及び手数料

第22表 使用料及び手数料の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 1,134,762 | 1,230,513 | △ 95,751 | △ 7.8 |
| 使 用 料 | 694,989 | 795,349 | △ 100,360 | △ 12.6 |
| 手 数 料 | 439,772 | 435,164 | 4,608 | 1.1 |

注:収入済額には未還付額を含む。

当年度の決算額は、予算現額 11 億 4,991 万 7 千円に対し、収入済額 11 億 3,476 万 2 千円（対予算比 98.7%、収納率 97.3%）、不納欠損額 4 万 6 千円（対調定比 0.0%）及び収入未済額 3,173 万円（対調定比 2.7%）である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

(ア) 使用料

住宅使用料 2 億 4,087 万 2 千円、児童福祉施設使用料 1 億 4,693 万 6 千円、汚水処理施設使用料 5,062 万 3 千円、放課後児童クラブ使用料 4,202 万 8 千円、道路占用料 3,321 万 7 千円、斎場使用料 2,244 万 9 千円、美術館使用料 1,734 万 1 千円、駐車場使用料（総務）1,681 万 2 千円、駐車場使用料（土木）1,525 万 6 千円

(イ) 手数料

一般廃棄物処理費用及び手数料 2 億 2,205 万 1 千円、一般（液状）廃棄物収集手数料 1 億 2,971 万円、戸籍手数料 3,010 万 5 千円、住民票手数料 1,714 万 7 千円、印鑑証明手数料 935 万 8 千円

収入済額を前年度と比較すると、第 22 表のとおり 9,575 万 1 千円（7.8%）減少している。これは、一般廃棄物処理費用及び手数料が 935 万 2 千円（4.4%）、美術館使用料が 792 万 2 千円（84.1%）それぞれ増加したものの、児童福祉施設使用料 8,974 万 7 千円（37.9%）、幼稚園使用料が 1,326 万 8 千円（53.6%）、汚水処理施設使用料が 343 万 1 千円（6.3%）、一般（液状）廃棄物収集手数料が 319 万 4 千円（2.4%）それぞれ減少したことなどによるものである。

不納欠損額は、屋外広告物申請手数料 4 万 6 千円で、不納欠損額を前年度と比較すると 9 千円（16.6%）減少している。

収入未済額の主なものは、住宅使用料 2,097 万 7 千円、児童福祉施設使用料 834 万 1 千円で、収入未済額を前年度と比較すると 39 万円（1.2%）減少している。

第15款 国庫支出金

第23表 国庫支出金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 9,785,076 | 8,440,975 | 1,344,101 | 15.9 |
| 国 庫 負 担 金 | 7,202,831 | 6,704,190 | 498,642 | 7.4 |
| 国 庫 補 助 金 | 2,552,926 | 1,707,667 | 845,259 | 49.5 |
| 委 託 金 | 29,318 | 29,118 | 200 | 0.7 |

当年度の決算額は、予算現額 106 億 913 万 4 千円に対し、収入済額 97 億 8,507 万 6 千円（対予算比 92.2%、収納率 100.0%）である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

(ア) 国庫負担金

自立支援給付費負担金 17 億 936 万 7 千円、生活保護費等負担金 16 億 9,221 万円、児童手当給付費負担金 12 億 8,106 万 5 千円、施設型給付費負担金 8 億 5,264 万 7 千円、公共土木施設過年補助災害復旧費負担金 3 億 9,563 万 7 千円、障害児通所給付費等負担金 3 億 5,276 万 8 千円、公共土木施設現年補助災害復旧費負担金 3 億 3,628 万 4 千円、児童扶養手当給付費負担金 2 億 1,325 万円、国民健康保険基盤安定負担金 1 億 3,590 万 8 千円

(イ) 国庫補助金

二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金 6 億 2,116 万 8 千円、社会資本整備総合交付金（土木費）5 億 7,190 万 7 千円、保育所等整備交付金 2 億 365 万円、プレミアム付商品券事業費補助金 1 億 7,848 万 2 千円、子ども・子育て支援交付金 1 億 540 万円、災害等廃棄物処理事業費補助金 9,745 万 2 千円

(ウ) 委託金

国民年金事務費委託金 2,477 万 9 千円

収入済額を前年度と比較すると、第23表のとおり 13 億 4,410 万 1 千円(15.9%)増加している。これは、災害等廃棄物処理事業費補助金が 2 億 254 万 8 千円(67.5%)、生活保護費等負担金が 1 億 6,020 万 1 千円(8.6%)それぞれ減少したものの、公共土木施設過年補助災害復旧費負担金が 3 億 656 万 6 千円(344.2%)、社会資本整備総合交付金（土木費）が 2 億 6,628 万 7 千円(87.1%)、施設型給付費負担金が 2 億 443 万円(31.5%)、保育所等整備交付金が 1 億 8,404 万円(938.5%)、プレミアム付商品券事業費補助金が 1 億 7,847 万 3 千円、公共土木施設現年補助災害復旧費負担金が 9,759 万円(40.9%)それぞれ増加したことなどによるものである。

第16款 県支出金

第24表 県支出金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|-----------|----------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 4,472,354 | 4,074,466 | 397,888 | 9.8 |
| 県 負 担 金 | 2,808,423 | 2,863,237 | △ 54,814 | △ 1.9 |
| 県 補 助 金 | 1,323,209 | 949,470 | 373,739 | 39.4 |
| 委 託 金 | 340,722 | 261,759 | 78,963 | 30.2 |

当年度の決算額は、予算現額 48 億 9,662 万 3 千円に対し、収入済額 44 億 7,235 万 4 千円（対予算比 91.3%、収納率 100.0%）である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

(ア) 県負担金

自立支援給付費負担金 8 億 5,468 万 3 千円、国民健康保険基盤安定負担金 4 億 5,517 万円、施設型給付費負担金 3 億 7,885 万 4 千円、後期高齢者医療保険基盤安定負担金 3 億 5,662 万 2 千円、児童手当給付費負担金 2 億 8,158 万 1 千円、県移譲事務交付金 1 億 9,225 万 2 千円、障害児通所給付費等負担金 1 億 7,638 万 4 千円

(イ) 県補助金

重度心身障害者医療助成費補助金 2 億 6,557 万 3 千円、農林水産施設現年補助災害復旧費補助金 1 億 7,634 万 5 千円、認定こども園施設整備交付金 1 億 3,779 万 7 千円、子ども・子育て支援交付金 9,766 万 4 千円、乳幼児医療助成費補助金 6,961 万 1 千円

(ウ) 委託金

徴税费委託金 2 億 899 万 2 千円、参議院議員選挙費委託金 5,204 万 8 千円、県議会議員選挙費委託金 3,721 万円

収入済額を前年度と比較すると、第 24 表のとおり 3 億 9,788 万 8 千円 (9.8%) 増加している。これは、災害応急救助費負担金が 1 億 3,381 万 5 千円 (98.8%)、安心こども基金特別対策事業費補助金が 4,074 万 5 千円 (皆減) それぞれ減少したものの、農林水産施設現年補助災害復旧費補助金が 1 億 5,518 万 5 千円 (733.4%)、認定こども園施設整備交付金が 8,712 万 5 千円 (171.9%)、施設型給付費負担金が 7,835 万 6 千円 (26.1%)、農林水産施設過年補助災害復旧費補助金が 6,359 万円 (7,223.2%)、参議院議員選挙費委託金が 5,204 万 8 千円 (皆増)、地域医療介護総合確保基金補助金が 3,947 万 3 千円 (皆増) それぞれ増加したことなどによるものである。

第17款 財産収入

第25表 財産収入の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-------------|--------|---------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 95,900 | 205,316 | △ 109,416 | △ 53.3 |
| 財 産 運 用 収 入 | 53,530 | 50,684 | 2,846 | 5.6 |
| 財 産 売 払 収 入 | 42,371 | 154,633 | △ 112,262 | △ 72.6 |

当年度の決算額は、予算現額2億2,860万8千円に対し、収入済額9,590万円(対予算比41.9%、収納率96.6%)、不納欠損額309万1千円(対調定比3.1%)及び収入未済額30万3千円(対調定比0.3%)である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

(ア) 財産運用収入

土地建物貸付収入3,524万4千円、利子及び配当金1,781万9千円

(イ) 財産売払収入

土地売払収入3,996万1千円

収入済額を前年度と比較すると、第25表のとおり1億941万6千円(53.3%)減少している。これは、利子及び配当金が352万9千円(24.7%)増加したものの、建物売払収入が5,981万円(皆減)、土地売払収入が5,315万6千円(57.1%)それぞれ減少したことなどによるものである。

不納欠損額は土地建物貸付収入309万1千円で、不納欠損額を前年度と比較すると249万5千円(418.3%)増加している。

収入未済額は土地建物貸付収入30万3千円で、収入未済額を前年度と比較すると317万8千円(91.3%)減少している。

第18款 寄附金

第26表 寄附金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|---------|---------|--------|------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 240,774 | 190,709 | 50,065 | 26.3 |
| 寄 附 金 | 240,774 | 190,709 | 50,065 | 26.3 |

当年度の決算額は、予算現額2億3,756万2千円に対し、収入済額2億4,077万4千円（対予算比101.4%、収納率100.0%）である。

収入済額の主なものは、ふるさと納税寄附金1億8,094万3千円、総務費寄附金5,102万5千円である。

収入済額を前年度と比較すると、第26表のとおり5,006万5千円（26.3%）増加している。これは、災害救助費寄附金が1,926万8千円（97.0%）減少したものの、総務費寄附金が4,589万6千円（894.8%）、ふるさと納税寄附金が1,989万2千円（12.4%）それぞれ増加したことなどによるものである。

第19款 繰入金

第27表 繰入金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|---------|---------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 1,647,615 | 762,221 | 885,394 | 116.2 |
| 特別会計繰入金 | 77,545 | 56,823 | 20,722 | 36.5 |
| 基金繰入金 | 1,570,070 | 705,398 | 864,672 | 122.6 |

当年度の決算額は、予算現額20億8,891万5千円に対し、収入済額16億4,761万5千円（対予算比78.9%、収納率100.0%）である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

(ア) 特別会計繰入金

駐車場事業特別会計繰入金7,037万5千円

(イ) 基金繰入金

財政調整基金繰入金6億円、庁舎整備基金繰入金5億円、ふるさと振興基金繰入金1億5,251万7千円、職員退職手当基金繰入金1億円

収入済額を前年度と比較すると、第27表のとおり8億8,539万4千円(116.2%)増加している。これは、地域福祉基金繰入金が2億5,449万4千円(95.4%)減少したものの、財政調整基金繰入金が6億円(皆増)、庁舎整備基金繰入金が3億2千万円(177.8%)、職員退職手当基金繰入金が1億円(皆増)それぞれ増加したことなどによるものである。

第20款 繰越金

第28表 繰越金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|---------|---------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 1,367,169 | 631,704 | 735,466 | 116.4 |
| 繰 越 金 | 1,367,169 | 631,704 | 735,466 | 116.4 |

当年度の決算額は、予算現額13億6,716万9千円に対し、収入済額13億6,716万9千円(対予算比100.0%、収納率100.0%)である。

収入済額を前年度と比較すると、第28表のとおり7億3,546万6千円(116.4%)増加している。

第21款 諸収入

第29表 諸収入の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------------|-----------|-----------|----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 1,880,286 | 1,929,908 | △ 49,623 | △ 2.6 |
| 延滞金、加算金及び過料 | 32,322 | 39,754 | △ 7,432 | △ 18.7 |
| 市 預 金 利 子 | 172 | 431 | △ 259 | △ 60.0 |
| 貸 付 金 元 利 収 入 | 1,446,978 | 1,504,722 | △ 57,745 | △ 3.8 |
| 受 託 事 業 収 入 | 3,646 | 36,241 | △ 32,595 | △ 89.9 |
| 雑 入 | 397,168 | 348,761 | 48,408 | 13.9 |

当年度の決算額は、予算現額19億724万4千円に対し、収入済額18億8,028万6千円(対予算比98.6%、収納率93.8%)、不納欠損額379万9千円(対調定比0.2%)及び収入未済額1億2,111万3千円(対調定比6.0%)である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

(ア) 延滞金、加算金及び過料

延滞金及び加算金 3,232 万 2 千円

(イ) 市預金利子

預金利子 17 万 2 千円

(ウ) 貸付金元利収入

中小企業貸付金元金収入 11 億 4,146 万円、労働金庫貸付金元金収入 2 億 8,000 万円

(エ) 受託事業収入

国道 184 号用地取得受託事業収入 214 万 3 千円

(オ) 雑入

雑入 3 億 742 万 3 千円、消防団員退職報償金 4,522 万 9 千円、収入印紙売さばき収入 3,457 万 3 千円

収入済額を前年度と比較すると、第 29 表のとおり 4,962 万 3 千円 (2.6%) 減少している。これは消防団員退職報償金が 3,520 万 1 千円 (351.0%)、雑入が 982 万 8 千円 (3.3%) それぞれ増加したものの、尾道駅前都市開発貸付金元金収入が 5,000 万円 (皆減)、災害復旧工事受託事業収入が 3,468 万 5 千円 (皆減)、延滞金及び加算金が 743 万 2 千円 (18.7%) それぞれ減少したことなどによるものである。

不納欠損額の主なものは、雑入のうち生活保護法第 63・78 条による費用返還金 282 万円である。不納欠損額を前年度と比較すると 841 万 3 千円 (68.9%) 減少している。

収入未済額の主なものは、雑入 7,726 万 9 千円、住宅資金貸付金元金収入及び利子収入 3,456 万 7 千円である。雑入のうちの主なものは生活保護法第 63・78 条による費用返還金 6,395 万 3 千円である。収入未済額を前年度と比較すると 460 万 5 千円 (3.7%) 減少している。

第22款 市債

第30表 市債の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------------|------------|-----------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 収 入 済 額 | 11,524,100 | 8,034,300 | 3,489,800 | 43.4 |
| 総 務 債 | 5,586,700 | 1,514,300 | 4,072,400 | 268.9 |
| 民 生 債 | 395,500 | 853,200 | △ 457,700 | △ 53.6 |
| 衛 生 債 | 886,900 | 992,300 | △ 105,400 | △ 10.6 |
| 農 林 水 産 業 債 | 76,900 | 28,100 | 48,800 | 173.7 |
| 土 木 債 | 553,800 | 491,100 | 62,700 | 12.8 |
| 消 防 債 | 170,900 | 140,500 | 30,400 | 21.6 |
| 教 育 債 | 1,342,400 | 892,100 | 450,300 | 50.5 |
| 災 害 復 旧 債 | 855,400 | 1,083,700 | △ 228,300 | △ 21.1 |
| 臨 時 財 政 対 策 債 | 1,655,600 | 2,039,000 | △ 383,400 | △ 18.8 |

当年度の決算額は、予算現額 129 億 2,990 万円に対し、収入済額 115 億 2,410 万円（対予算比 89.1%、収納率 100.0%）である。

収入済額の主なものは、庁舎整備事業債 54 億 6,000 万円、臨時財政対策債 16 億 5,560 万円、廃棄物処理施設整備事業債 8 億 1,490 万円、中学校建設事業債 7 億 40 万円、小学校建設事業債 4 億 7,210 万円、道路整備事業債 4 億 440 万円、過年単独災害復旧事業債 2 億 9,630 万円、児童福祉施設整備事業債 2 億 5,650 万円、現年単独災害復旧事業債 2 億 920 万円である。

収入済額を前年度と比較すると、第 30 表のとおり 34 億 8,980 万円（43.4%）増加している。これは、現年単独災害復旧事業債が 7 億 4,350 万円（78.0%）、児童福祉施設整備事業債が 5 億 3,330 万円（67.5%）、臨時財政対策債が 3 億 8,340 万円（18.8%）それぞれ減少したものの、庁舎整備事業債が 40 億 550 万円（275.4%）、中学校建設事業債が 4 億 5,480 万円（185.2%）、過年単独災害復旧事業債が 2 億 7,850 万円（1,564.6%）、過年補助災害復旧事業債が 1 億 3,980 万円（387.3%）、現年補助災害復旧事業債が 9,690 万円（125.7%）それぞれ増加したことなどによるものである。

(2) 一般会計歳出

ア 概要

当年度の歳出の決算概要は、次表のとおりである。(資料7参照)

第31表 歳出の状況

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-------------|------------|------------|-------------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 予 算 現 額 | 71,988,075 | 68,469,180 | 3,518,895 | 5.1 |
| 支 出 済 額 | 68,084,283 | 61,333,001 | 6,751,282 | 11.0 |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 2,732,578 | 5,727,260 | △ 2,994,683 | △ 52.3 |
| 不 用 額 | 1,171,214 | 1,408,919 | △ 237,705 | △ 16.9 |
| 予算現額に対する執行率 | 94.6 | 89.6 | - | 5.0 |

款別歳出の状況は、次表のとおりである。(資料7参照)

第32表 款別歳出の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | | 平成30年度 | | 比 較 | |
|---------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 支 出 済 額 | 構成比 | 支 出 済 額 | 構成比 | 増 減 額 | 伸 率 |
| 議 会 費 | 371,662 | 0.5 | 380,997 | 0.6 | △ 9,335 | △ 2.5 |
| 総 務 費 | 12,525,430 | 18.4 | 7,351,000 | 12.0 | 5,174,429 | 70.4 |
| 民 生 費 | 22,873,514 | 33.6 | 22,903,837 | 37.3 | △ 30,323 | △ 0.1 |
| 衛 生 費 | 7,099,608 | 10.4 | 7,410,792 | 12.1 | △ 311,184 | △ 4.2 |
| 労 働 費 | 314,563 | 0.5 | 318,037 | 0.5 | △ 3,474 | △ 1.1 |
| 農林水産業費 | 1,112,588 | 1.6 | 1,161,255 | 1.9 | △ 48,668 | △ 4.2 |
| 商 工 費 | 1,949,811 | 2.9 | 2,073,626 | 3.4 | △ 123,815 | △ 6.0 |
| 土 木 費 | 4,432,357 | 6.5 | 3,577,546 | 5.8 | 854,811 | 23.9 |
| 消 防 費 | 2,558,088 | 3.8 | 2,447,698 | 4.0 | 110,390 | 4.5 |
| 教 育 費 | 5,644,934 | 8.3 | 4,923,817 | 8.0 | 721,117 | 14.6 |
| 災害復旧費 | 1,983,277 | 2.9 | 1,889,964 | 3.1 | 93,313 | 4.9 |
| 公 債 費 | 7,179,794 | 10.5 | 6,858,262 | 11.2 | 321,532 | 4.7 |
| 諸 支 出 金 | 38,657 | 0.1 | 36,170 | 0.1 | 2,488 | 6.9 |
| 予 備 費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合 計 | 68,084,283 | 100.0 | 61,333,001 | 100.0 | 6,751,282 | 11.0 |

節別歳出の状況は、次表のとおりである。(資料 11 参照)

第 3 3 表 節別歳出の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | | 平成30年度 | | 比 較 | |
|------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
| | 支出済額 | 構成比 | 支出済額 | 構成比 | 増減額 | 伸 率 |
| 報 酬 | 630,770 | 0.9 | 630,985 | 1.0 | △ 215 | △ 0.0 |
| 給 料 | 3,993,135 | 5.9 | 4,153,102 | 6.8 | △ 159,967 | △ 3.9 |
| 職 員 手 当 等 | 3,821,228 | 5.6 | 3,727,906 | 6.1 | 93,322 | 2.5 |
| 共 済 費 | 1,550,028 | 2.3 | 1,584,973 | 2.6 | △ 34,945 | △ 2.2 |
| 災 害 補 償 費 | 7,621 | 0.0 | 1,638 | 0.0 | 5,983 | 365.3 |
| 恩給及び退職年金 | 1,036 | 0.0 | 1,366 | 0.0 | △ 330 | △ 24.2 |
| 賃 金 | 877,476 | 1.3 | 873,426 | 1.4 | 4,050 | 0.5 |
| 報 償 費 | 157,034 | 0.2 | 124,412 | 0.2 | 32,622 | 26.2 |
| 旅 費 | 82,492 | 0.1 | 122,019 | 0.2 | △ 39,527 | △ 32.4 |
| 交 際 費 | 1,503 | 0.0 | 1,762 | 0.0 | △ 260 | △ 14.7 |
| 需 用 費 | 2,032,627 | 3.0 | 2,351,033 | 3.8 | △ 318,407 | △ 13.5 |
| 役 務 費 | 394,151 | 0.6 | 376,493 | 0.6 | 17,658 | 4.7 |
| 委 託 料 | 8,147,085 | 12.0 | 7,542,192 | 12.3 | 604,893 | 8.0 |
| 使用料及び賃借料 | 550,903 | 0.8 | 936,708 | 1.5 | △ 385,805 | △ 41.2 |
| 工 事 請 負 費 | 11,451,398 | 16.8 | 5,924,983 | 9.7 | 5,526,415 | 93.3 |
| 原 材 料 費 | 26,850 | 0.0 | 26,520 | 0.0 | 330 | 1.2 |
| 公有財産購入費 | 329,129 | 0.5 | 87,598 | 0.1 | 241,531 | 275.7 |
| 備 品 購 入 費 | 692,906 | 1.0 | 363,136 | 0.6 | 329,770 | 90.8 |
| 負担金補助及び交付金 | 8,624,961 | 12.7 | 7,544,812 | 12.3 | 1,080,149 | 14.3 |
| 扶 助 費 | 10,667,906 | 15.7 | 10,669,088 | 17.4 | △ 1,182 | △ 0.0 |
| 貸 付 金 | 1,465,860 | 2.2 | 1,521,375 | 2.5 | △ 55,515 | △ 3.6 |
| 補償補填及び賠償金 | 157,804 | 0.2 | 150,788 | 0.2 | 7,016 | 4.7 |
| 償還金利子及び割引料 | 7,460,547 | 11.0 | 7,289,193 | 11.9 | 171,354 | 2.4 |
| 投資及び出資金 | 206,441 | 0.3 | 0 | - | 206,441 | 皆増 |
| 積 立 金 | 406,048 | 0.6 | 354,995 | 0.6 | 51,052 | 14.4 |
| 寄 附 金 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 公 課 費 | 6,453 | 0.0 | 5,769 | 0.0 | 683 | 11.8 |
| 繰 出 金 | 4,340,893 | 6.4 | 4,966,729 | 8.1 | △ 625,836 | △ 12.6 |
| 予 備 費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合 計 | 68,084,283 | 100.0 | 61,333,001 | 100.0 | 6,751,282 | 11.0 |

款別不用額の状況は、次表のとおりである。(資料7参照)

第34表 款別不用額の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | | 平成30年度 | | 比 較 | |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|--------|
| | 金 額 | 対予算比 | 金 額 | 対予算比 | 増 減 額 | 伸 率 |
| 議 会 費 | 6,606 | 1.7 | 4,906 | 1.3 | 1,700 | 34.6 |
| 総 務 費 | 221,991 | 1.7 | 210,174 | 2.2 | 11,818 | 5.6 |
| 民 生 費 | 278,499 | 1.2 | 397,833 | 1.7 | △ 119,334 | △ 30.0 |
| 衛 生 費 | 67,964 | 0.9 | 59,040 | 0.7 | 8,924 | 15.1 |
| 労 働 費 | 1,453 | 0.5 | 1,114 | 0.3 | 339 | 30.5 |
| 農林水産業費 | 19,244 | 1.5 | 99,239 | 6.8 | △ 79,994 | △ 80.6 |
| 商 工 費 | 92,955 | 4.5 | 110,091 | 4.9 | △ 17,136 | △ 15.6 |
| 土 木 費 | 185,503 | 3.7 | 202,885 | 4.4 | △ 17,382 | △ 8.6 |
| 消 防 費 | 26,836 | 1.0 | 29,785 | 1.2 | △ 2,949 | △ 9.9 |
| 教 育 費 | 158,381 | 2.4 | 95,377 | 1.6 | 63,004 | 66.1 |
| 災 害 復 旧 費 | 64,229 | 2.1 | 184,730 | 5.9 | △ 120,501 | △ 65.2 |
| 公 債 費 | 716 | 0.0 | 984 | 0.0 | △ 268 | △ 27.3 |
| 諸 支 出 金 | 432 | 1.1 | 0 | - | 431 | - |
| 予 備 費 | 46,405 | 100.0 | 12,761 | 100.0 | 33,644 | 263.6 |
| 合 計 | 1,171,214 | 1.6 | 1,408,919 | 2.1 | △ 237,705 | △ 16.9 |

(ア) 支出済額は680億8,428万3千円で、前年度に比べ67億5,128万2千円(11.0%)増加している。これは主に衛生費が3億1,118万4千円(4.2%)、商工費が1億2,381万5千円(6.0%)減少したものの、総務費が51億7,442万9千円(70.4%)、土木費が8億5,481万1千円(23.9%)、教育費が7億2,111万7千円(14.6%)、公債費が3億2,153万2千円(4.7%)、消防費が1億1,039万円(4.5%)それぞれ増加したことなどによるものである。

(イ) 翌年度繰越額は27億3,257万8千円で、前年度に比べ29億9,468万3千円(52.3%)減少している。款別繰越額の主なものは、災害復旧費10億6,108万円、教育費7億4,706万2千円、土木費4億5,906万1千円、農林水産業費1億9,006万7千円、総務費1億8,645万8千円である。前年度は7月豪雨災害の復旧に要する事務量の増大や本庁舎建設工事における地中障害物の撤去に伴う工期の遅延等、特殊要因により繰越額が大幅に増加した。これに対し、当年度の繰越額は大きく減少したものの、災害からの全面復旧には、なお時間を要する状況が続いている。

(ウ) 不用額は11億7,121万4千円で、前年度に比べ2億3,770万5千円(16.9%)

減少している。款別不用額の主なものは、民生費 2 億 7,849 万 9 千円、総務費 2 億 2,199 万 1 千円、土木費 1 億 8,550 万 3 千円、教育費 1 億 5,838 万 1 千円である。

予算の流・充用は 314 件、5 億 1,060 万 4 千円で、前年度に比べ件数は 34 件、金額は 4 億 5,638 万 1 千円減少している。

また、予算現額に対する執行率は 94.6%で、前年度に比べ 5.0 ポイント上回っている。これは、翌年度繰越額が大幅に減少したことによる影響が大きい。

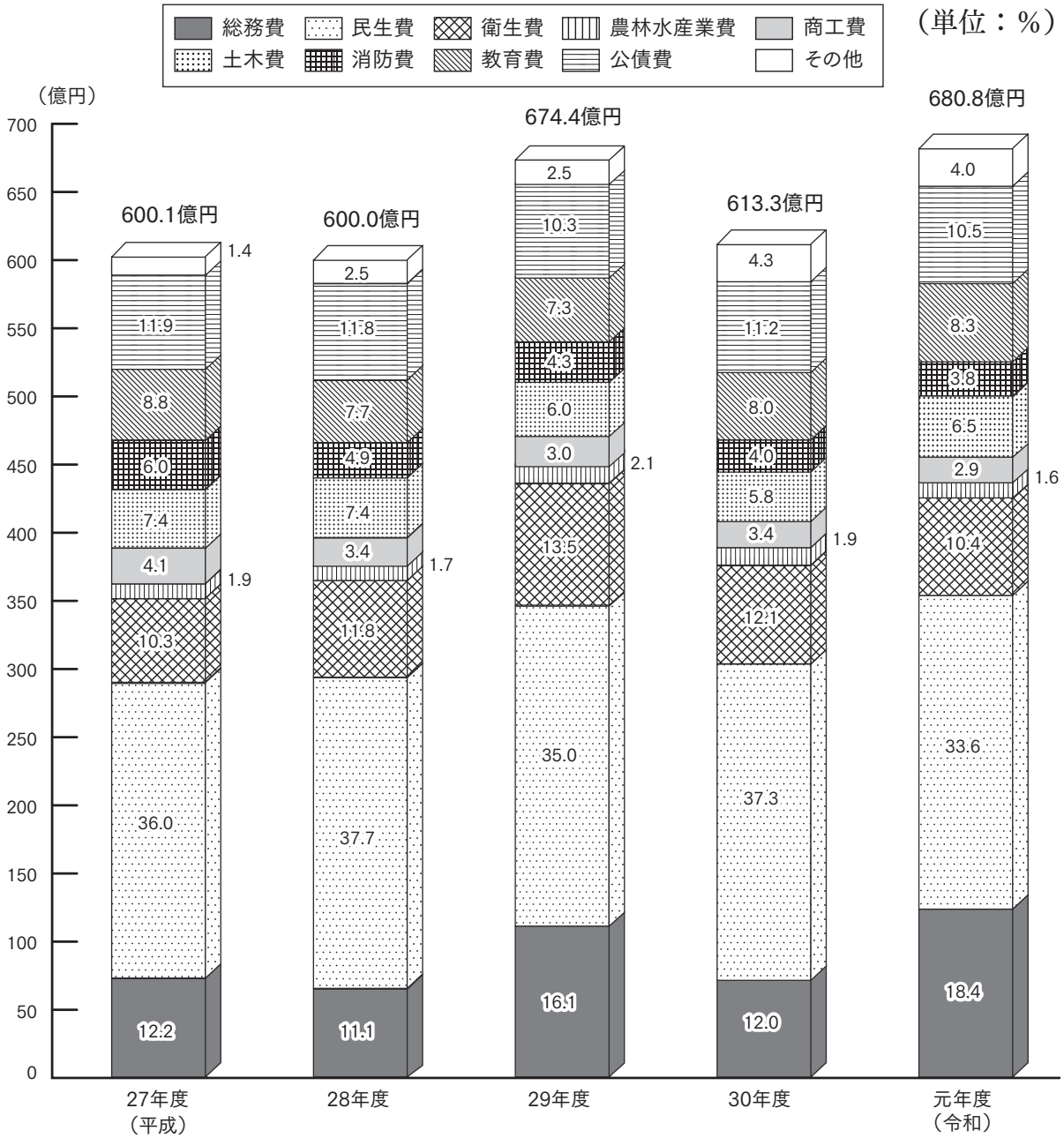
当年度の人件費は、定年退職者の増に伴い退職手当は増加したものの、職員数の減による給与費の減少などにより、前年度に比べ 1.0%減少した。

当年度は、公共下水道事業特別会計及び特定環境公共下水道事業特別会計が、地方公営企業法適用に伴い官庁会計から公営企業会計へ移行したことにより、繰出金が減少、また機械借り上げ料の減により使用料及び賃借料が減少、各施設の修繕料や光熱水費の減により需用費が減少した。

一方、本庁舎及び因島総合支所庁舎整備事業による工事請負費の増加、小・中学校空調設備設置や災害廃棄物撤去等に係る委託料の増加、庁舎整備に伴う庁用備品の購入により備品購入費が増加した。また、尾道中央認定こども園整備事業への補助金、私立認定こども園運営費や下水道事業への負担金の増により、負担金補助及び交付金が増加となった。

過去5年間の款別支出済額構成比の推移は、次のとおりである。

第3図 一般会計支出済額構成比の推移



イ 歳出決算の状況

第1款 議会費

第35表 議会費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|---------|---------|---------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 371,662 | 380,997 | △ 9,335 | △ 2.5 |
| 議 会 費 | 371,662 | 380,997 | △ 9,335 | △ 2.5 |

当年度の決算額は、予算現額 3 億 7,826 万 8 千円に対し、支出済額 3 億 7,166 万 2 千円（執行率 98.3%）、不用額 660 万 6 千円（対予算比 1.7%）である。

支出済額は前年度に比べ、933 万 5 千円（2.5%）減少している。この主な要因は、タブレット端末機の通信費用の増により役務費が 62 万 4 千円（60.2%）増加したものの、年度中途において市議会議員が 1 名欠員となったこと等により人件費が 880 万 8 千円（2.5%）、委託料が 68 万 7 千円（7.7%）それぞれ減少したことなどによるものである。

不用額は前年度に比べ、170 万円（34.6%）増加している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は 0.5%で、前年度に比べ 0.1 ポイント減少している。

第2款 総務費

第36表 総務費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------------|------------|-----------|-----------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 12,525,430 | 7,351,000 | 5,174,429 | 70.4 |
| 総 務 管 理 費 | 11,289,440 | 6,389,262 | 4,900,177 | 76.7 |
| 徴 税 費 | 694,324 | 612,910 | 81,414 | 13.3 |
| 戸籍住民基本台帳費 | 200,064 | 195,076 | 4,989 | 2.6 |
| 選 挙 費 | 222,780 | 49,412 | 173,369 | 350.9 |
| 統 計 調 査 費 | 35,425 | 24,711 | 10,715 | 43.4 |
| 監 査 委 員 費 | 39,603 | 40,812 | △ 1,209 | △ 3.0 |
| 交 通 安 全 対 策 費 | 43,793 | 38,818 | 4,975 | 12.8 |

※ 翌年度繰越額は 1 億 8,645 万 8 千円である。

当年度の決算額は、予算現額 129 億 3,387 万 9 千円に対し、支出済額 125 億 2,543 万円（執行率 96.8%）、不用額 2 億 2,199 万 1 千円（対予算比 1.7%）である。

項別の支出済額は、第36表のとおりである。

主な支出の内訳は、本庁舎及び因島総合支所庁舎建設工事等の工事請負費 55 億 4,665 万 5 千円、人件費 33 億 9,707 万 7 千円、情報システム再構築や電算処理システム開発、ふるさと納税業務、庁舎整備に伴う各種委託料等の委託料 11 億 4,018 万 3 千円、公立大学法人尾道市立大学運営費交付金、各種団体や事業等への補助金等の負担金補助及び交付金 7 億 1,174 万 1 千円、庁舎整備に伴う備品購入等の備品購入費 5 億 483 万 4 千円である。

支出済額は前年度に比べ、51 億 7,442 万 9 千円（70.4%）増加している。この主な要因は、しまなみ交流館及び瀬戸田市民会館設備修繕料等の減により需用費が 7,225 万 2 千円（26.4%）、財政調整基金及び減債基金積立額の減により積立金が 4,536 万 7 千円（12.9%）、公立大学法人尾道市立大学運営費交付金等の減により負担金補助及び交付金が 1,497 万 4 千円（2.1%）減少したものの、本庁舎及び因島総合支所庁舎建設工事等により工事請負費が 40 億 3,321 万 7 千円（266.5%）、庁舎整備に伴う庁用備品の購入等により備品購入費が 4 億 9,128 万 7 千円（3,626.4%）、庁舎設備の導入や移設等委託料の増により委託料が 4 億 1,086 万 6 千円（56.3%）、定年退職者の増等により人件費が 2 億 3,242 万 9 千円（7.3%）それぞれ増加したことによるものである。

翌年度繰越事業は、尾道市庁舎整備事業（本庁舎）1 億 3,915 万 5 千円外 4 事業、1 億 8,645 万 8 千円である。

不用額は前年度に比べ、1,181 万 8 千円（5.6%）増加している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は 18.4%で、前年度に比べ 6.4 ポイント増加している。

第3款 民生費

第37表 民生費の前年度比較

（単位：千円、%）

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------------|------------|------------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 22,873,514 | 22,903,837 | △ 30,323 | △ 0.1 |
| 社 会 福 祉 費 | 12,145,226 | 11,728,593 | 416,632 | 3.6 |
| 児 童 福 祉 費 | 8,030,579 | 8,141,845 | △ 111,266 | △ 1.4 |
| 人 権 推 進 事 業 費 | 87,829 | 103,443 | △ 15,614 | △ 15.1 |
| 生 活 保 護 費 | 2,581,491 | 2,712,856 | △ 131,365 | △ 4.8 |
| 災 害 救 助 費 | 28,389 | 217,100 | △ 188,711 | △ 86.9 |

※ 翌年度繰越額は 3,620 万円である。

当年度の決算額は、予算現額 231 億 8,821 万 3 千円に対し、支出済額 228 億 7,351 万 4 千円（執行率 98.6%）、不用額 2 億 7,849 万 9 千円（対予算比 1.2%）である。

項別の支出済額は、第 37 表のとおりである。

主な支出の内訳は、各種扶助費 105 億 3,846 万 7 千円、繰出金 42 億 1,945 万 7 千円（介護保険事業特別会計への繰出金 24 億 639 万 8 千円、国民健康保険事業特別会計への繰出金 12 億 2,897 万 1 千円、後期高齢者医療事業特別会計への繰出金 5 億 8,408 万 8 千円）、後期高齢者医療の療養給付費等の負担金、私立認定子ども園運営費負担金及び整備事業補助金、その他各種福祉団体等への補助金などの負担金補助及び交付金 40 億 8,521 万 8 千円、私立保育園等運営委託料やプレミアム付商品券事業委託料、各種施設の運営・管理委託料などの委託料 15 億 8,500 万 7 千円、人件費 14 億 2,378 万 1 千円である。

支出済額は前年度に比べ 3,032 万 3 千円（0.1%）減少している。この主な要因は、私立認定子ども園運営費負担金や尾道中央認定子ども園整備事業に伴う補助金等の増により負担金補助及び交付金が 6 億 2,580 万 7 千円（18.1%）、プレミアム付商品券事業等に伴い委託料が 1 億 8,277 万 8 千円（13.0%）、繰出金が 1 億 6,509 万 7 千円（4.1%）それぞれ増加したものの、向東認定子ども園整備工事費の減により工事請負費が 5 億 1,130 万 4 千円（67.8%）、施設型給付費国庫及び県費負担金返還金等の減により償還金利子及び割引料が 2 億 1,268 万 4 千円（64.4%）、人件費が 1 億 1,668 万 2 千円（7.6%）、賃金が 6,216 万 3 千円（15.2%）、向東認定子ども園用の備品購入減により備品購入費が 5,991 万円（85.4%）、災害救助用消耗品や尾道ふれあいの里設備修繕料等の減により需用費が 3,996 万 4 千円（16.5%）それぞれ減少したことなどによるものである。

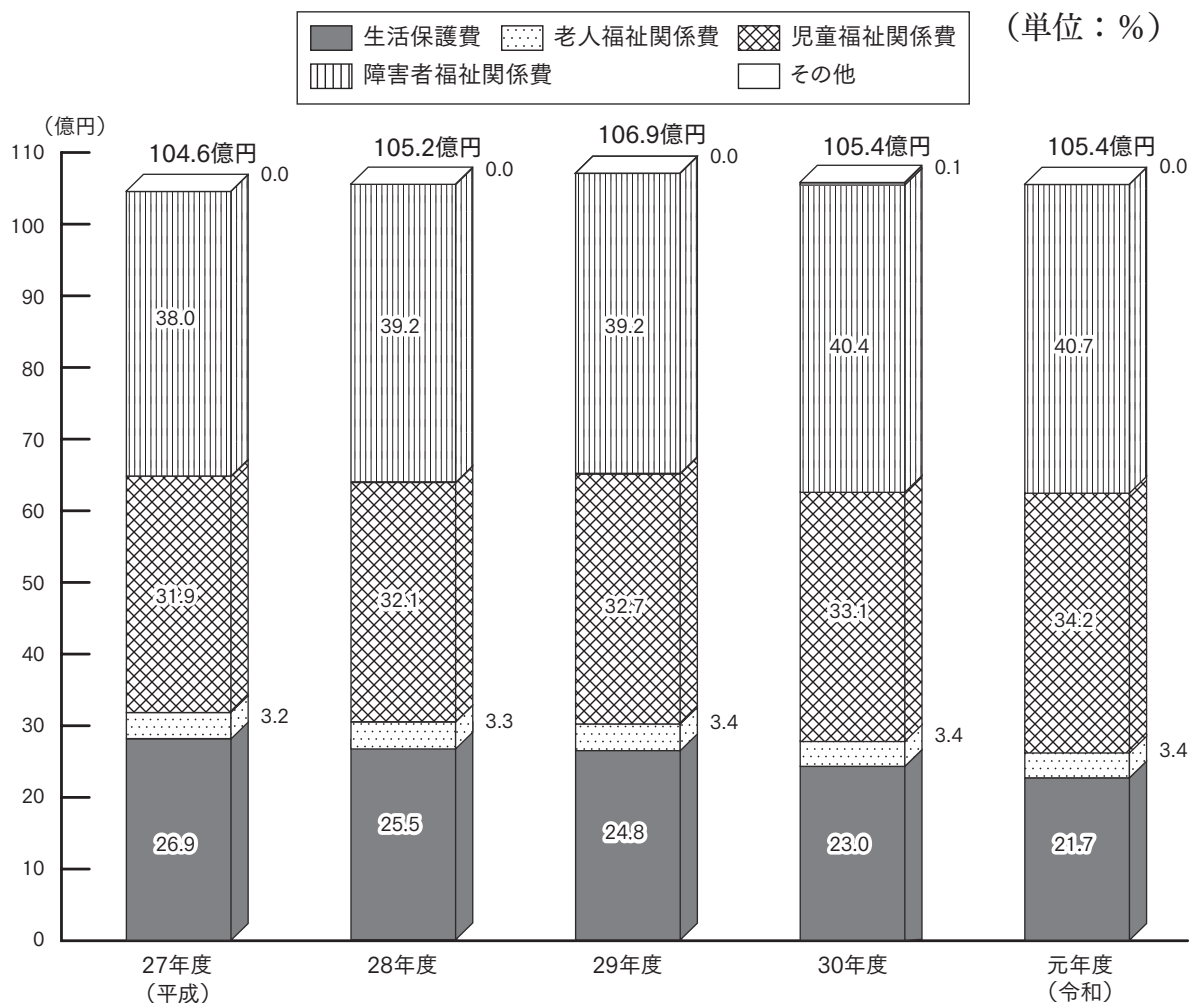
翌年度繰越事業は、向東認定子ども園整備事業 1,770 万円外 2 事業、計 3,620 万円である。

不用額は前年度に比べ、1 億 1,933 万 4 千円（30.0%）減少している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は 33.6%で、前年度に比べ 3.7 ポイント減少している。

過去5年間の各種扶助費の推移は、次のとおりである。

第4図 各種扶助費の推移



第4款 衛生費

第38表 衛生費の前年度比較

(単位：千円、%)

| 区分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比較 | |
|--------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | | | 増減額 | 伸率 |
| 支出済額 | 7,099,608 | 7,410,792 | △ 311,184 | △ 4.2 |
| 保健衛生費 | 3,114,991 | 3,261,728 | △ 146,736 | △ 4.5 |
| 感染症予防費 | 340 | 358 | △ 18 | △ 5.0 |
| 清掃費 | 3,984,277 | 4,148,706 | △ 164,429 | △ 4.0 |

※ 翌年度繰越額は825万円である。

当年度の決算額は、予算現額71億7,582万2千円に対し、支出済額70億9,960万8千円（執行率98.9%）、不用額6,796万4千円（対予算比0.9%）である。項別の支出済額は、第38表のとおりである。

主な支出の内訳は、災害廃棄物等撤去委託料や廃棄物処理施設の運転管理及び廃棄物等収集運搬業務、また予防接種や健康診査事業等の委託料 21 億 5,698 万 9 千円、病院事業等への負担金や小型浄化槽設置整備事業への補助金等の負担金補助及び交付金 19 億 5,844 万 6 千円、尾道市クリーンセンター先進的設備導入推進工事等に係る工事請負費が 14 億 7,980 万 9 千円、人件費 7 億 715 万 2 千円、塵芥処理やし尿処理等に係る光熱水費や修繕料等の需用費 5 億 4,650 万 3 千円である。

支出済額は前年度に比べ、3 億 1,118 万 4 千円 (4.2%) 減少している。この主な要因は、災害廃棄物等撤去委託料等の増により委託料が 2 億 7,784 万 1 千円 (14.8%) 増加したものの、病院事業等への負担金の減により負担金補助及び交付金が 2 億 7,964 万 2 千円 (12.5%)、尾道市クリーンセンター先進的設備導入推進工事費の減により工事請負費が 1 億 2,533 万 3 千円 (7.8%)、塵芥処理及びし尿処理施設に係る修繕料等の減により需用費が 1 億 824 万 2 千円 (16.5%)、人件費が 6,351 万 8 千円 (8.2%) それぞれ減少したことなどによるものである。

翌年度繰越事業は、堆積土砂排除事業 825 万円である。

不用額は前年度に比べ、892 万 4 千円 (15.1%) 増加している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は 10.4% で、前年度に比べ 1.7 ポイント減少している。

第 5 款 労 働 費

第 3 9 表 労働費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|---------|---------|---------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 314,563 | 318,037 | △ 3,474 | △ 1.1 |
| 労 働 諸 費 | 314,563 | 318,037 | △ 3,474 | △ 1.1 |

当年度の決算額は、予算現額 3 億 1,601 万 6 千円に対し、支出済額 3 億 1,456 万 3 千円 (執行率 99.5%)、不用額 145 万 3 千円 (対予算比 0.5%) である。

主な支出の内訳は、労働金庫預託金として貸付金 2 億 8,000 万円、雇用対策として企業の魅力発信事業や女性の再就職支援事業に係る委託料、また勤労青少年ホーム管理運営等の委託料 1,555 万 1 千円、人件費 838 万 4 千円である。

支出済額は前年度に比べ、347 万 4 千円 (1.1%) 減少している。この主な要因は、委託料が 112 万 8 千円 (7.8%) 増加したものの、勤労青少年ホーム修繕料等の減により需用費が 537 万 2 千円 (59.7%) 減少したことなどによるものである。

不用額は前年度に比べ、33 万 9 千円 (30.5%) 増加している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は、前年度と同じ 0.5% である。

第6款 農林水産業費

第40表 農林水産業費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 1,112,588 | 1,161,255 | △ 48,668 | △ 4.2 |
| 農 林 業 費 | 828,650 | 938,282 | △ 109,632 | △ 11.7 |
| 水 産 業 費 | 283,938 | 222,973 | 60,965 | 27.3 |

※ 翌年度繰越額は1億9,006万7千円である。

当年度の決算額は、予算現額13億2,189万9千円に対し、支出済額11億1,258万8千円（執行率84.2%）、不用額1,924万4千円（対予算比1.5%）である。

項別の支出済額は、第40表のとおりである。

主な支出の内訳は、串浜漁港整備工事や大人池改修工事、また因島三庄市民農園整備工事等の工事請負費3億1,306万3千円、人件費2億5,673万3千円、県営農業農村整備事業県工事負担金や中山間地域等直接支払事業等への補助金などの負担金補助及び交付金2億659万1千円、漁港建設事業に係る委託料や小規模維持修繕業務等の委託料1億9,213万6千円である。

支出済額は前年度に比べ、4,866万8千円（4.2%）減少している。この主な要因は、漁港海岸保全施設長寿命化計画策定業務等に係る委託料の増により委託料が5,156万8千円（36.7%）、小規模農業基盤整備工事や農業用揚水施設改修工事等の増により工事請負費が3,118万6千円（11.1%）増加したものの、県営基幹農道整備事業県工事負担金等の減により負担金補助及び交付金が5,023万7千円（19.6%）、樋門・ポンプ場や漁港等の維持管理に係る修繕料等の減により需用費が3,887万1千円（42.0%）、樋門海水越流浸水事故に係る損害賠償金等の減により補償補填及び賠償金が2,807万8千円（99.7%）、人件費が1,688万1千円（6.2%）それぞれ減少したことなどによるものである。

翌年度繰越事業は、小規模崩壊地復旧事業5,642万2千円外8事業、計1億9,006万7千円である。

不用額は前年度に比べ、7,999万4千円（80.6%）減少している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は1.6%で、前年度に比べ0.3ポイント減少している。

第7款 商 工 費

第41表 商工費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 1,949,811 | 2,073,626 | △ 123,815 | △ 6.0 |
| 商 工 費 | 1,492,158 | 1,480,063 | 12,096 | 0.8 |
| 観 光 費 | 457,653 | 593,564 | △ 135,911 | △ 22.9 |

※ 翌年度繰越額は50万円である。

当年度の決算額は、予算現額20億4,326万6千円に対し、支出済額19億4,981万1千円（執行率95.4%）、不用額9,295万5千円（対予算比4.5%）である。

項別の支出済額は、第41表のとおりである。

主な支出の内訳は、中小企業運転資金及び設備資金融資預託金として貸付金11億4,146万円、工場等設置奨励金等やしまなみジャパンに対する負担金などの負担金補助及び交付金3億3,595万9千円、人件費2億876万8千円、観光施設の維持管理等に係る各種委託料、夜間景観整備事業や千光寺公園内緑地整備事業等に係る委託料1億7,477万6千円である。

支出済額は前年度に比べ、1億2,381万5千円（6.0%）減少している。この主な要因は、賃金が574万6千円（55.0%）、観光施設修繕料等の増により需用費が307万8千円（8.6%）それぞれ増加したものの、夜間景観整備事業や千光寺公園頂上エリアリニューアル設計に係る委託料等の減により委託料が6,833万円（28.1%）、繰出金が2,202万3千円（65.1%）、人件費が2,100万2千円（9.1%）、瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会実行委員会負担金等の減により負担金補助及び交付金が2,054万8千円（5.8%）それぞれ減少したことなどによるものである。

翌年度繰越事業は、創業支援事業50万円である。

不用額は前年度に比べ、1,713万6千円（15.6%）減少している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は2.9%で、前年度に比べ0.5ポイント減少している。

第8款 土木費

第42表 土木費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------------|-----------|-----------|----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 4,432,357 | 3,577,546 | 854,811 | 23.9 |
| 土 木 管 理 費 | 338,469 | 324,641 | 13,828 | 4.3 |
| 道 路 橋 り よ う 費 | 1,682,051 | 1,335,055 | 346,997 | 26.0 |
| 港 湾 費 | 275,624 | 88,235 | 187,390 | 212.4 |
| 都 市 計 画 費 | 1,459,896 | 1,298,166 | 161,729 | 12.5 |
| 外 灯 費 | 57,398 | 58,034 | △ 636 | △ 1.1 |
| 排 水 路 費 | 195,820 | 218,163 | △ 22,342 | △ 10.2 |
| 住 宅 費 | 218,404 | 119,049 | 99,356 | 83.5 |
| 離 島 振 興 費 | 38,196 | 21,193 | 17,003 | 80.2 |
| 河 川 費 | 166,499 | 115,012 | 51,487 | 44.8 |

※ 翌年度繰越額は4億5,906万1千円である。

当年度の決算額は、予算現額50億7,692万1千円に対し、支出済額44億3,235万7千円(執行率87.3%)、不用額1億8,550万3千円(対予算比3.7%)である。

項別の支出済額は、第42表のとおりである。

主な支出の内訳は、福田港浮棧橋改良工事、向浜・折古線、堤線及び大河原線道路改良工事等の工事請負費11億7,740万4千円、道路及び排水路の維持修繕業務や市営住宅維持管理等の委託料9億7,998万3千円、下水道事業への負担金等の負担金補助及び交付金が9億929万円、人件費5億3,235万4千円である。

支出済額は前年度に比べ、8億5,481万1千円(23.9%)増加している。この主な要因は、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業特別会計が地方公営企業法適用により公営企業会計へ移行したため、繰出金が7億6,795万9千円(皆減)、人件費が5,915万1千円(10.0%)、尾道駅前都市開発貸付金の減により貸付金が5,000万円(皆減)減少したものの、下水道事業への負担金等により負担金補助及び交付金が7億9,435万3千円(691.1%)、工事請負費が3億4,588万4千円(41.6%)、下水道事業への出資金により投資及び出資金が2億644万1千円(皆増)、道路改良事業に係る用地取得に伴い公有財産購入費が1億8,856万6千円(228.4%)、東新涯線道路改良事業や汚水処理施設維持管理に係る委託料等の増により委託料が1億8,644万6千円(23.5%)それぞれ増加したことによるものである。

なお、工事請負費3億4,588万4千円増加の内訳は、久保長江線(久保2工区)整備費の減により街路事業費が4,012万1千円(43.8%)、道路維持補修工事等の減により道路維持費が3,281万6千円(29.3%)、橋りょう改良工事等の減により橋りょう新設改良費が1,769万5千円(26.2%)、排水路等維持補修工事等の減に

より排水路費が 1,319 万 9 千円 (34.7%) それぞれ減少したものの、向浜・折古線道路や堤線道路改良工事等の増により道路新設改良費が 1 億 5,753 万 5 千円 (42.6%)、福田港浮棧橋改良工事等の増により港湾建設改良費が 1 億 4,896 万 6 千円 (297.9%)、市営住宅改修工事の増により公営住宅建設費が 7,216 万 5 千円 (4,772.8%)、急傾斜地崩壊防止工事の増により急傾斜対策事業費が 3,830 万 3 千円 (102.1%)、道路美装化工事の増により都市計画総務費が 3,481 万 2 千円 (91.7%) それぞれ増加したことなどによるものである。

翌年度繰越事業は、歴史的風致維持向上計画事業 7,161 万 8 千円外 16 事業、計 4 億 5,906 万 1 千円である。

不用額は前年度に比べ、1,738 万 2 千円 (8.6%) 減少している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は 6.5% で、前年度に比べ 0.7 ポイント増加している。

第 9 款 消 防 費

第 4 3 表 消防費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|-----------|---------|-----|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 2,558,088 | 2,447,698 | 110,390 | 4.5 |
| 消 防 費 | 2,558,088 | 2,447,698 | 110,390 | 4.5 |

※ 翌年度繰越額は 4,390 万円である。

当年度の決算額は、予算現額 26 億 2,882 万 4 千円に対し、支出済額 25 億 5,808 万 8 千円 (執行率 97.3%)、不用額 2,683 万 6 千円 (対予算比 1.0%) である。

主な支出の内訳は、人件費 17 億 7,906 万 4 千円、消防用設備等修繕料や光熱水費等の需用費 1 億 5,096 万 1 千円、尾道市・三原市消防通信指令事務協議会負担金や消防団員退職報償金支給に係る掛金、消火栓新設改良工事負担金等の負担金補助及び交付金 1 億 4,461 万 1 千円、通信指令施設保守業務や通信指令システム改修等の委託料 1 億 4,010 万 2 千円、備品購入費 1 億 2,530 万 9 千円である。

支出済額は前年度に比べ、1 億 1,039 万円 (4.5%) 増加している。この主な要因は、水火災出動費用弁償の減により旅費が 4,038 万 6 千円 (45.2%)、消防ポンプ自動車等購入費の減により備品購入費が 3,286 万 1 千円 (20.8%) それぞれ減少したものの、消防団器具庫建設工事の増や旧向島分署庁舎解体撤去工事により工事請負費が 7,172 万 2 千円 (654.1%)、消防団員退職報償金の増により報償費が 3,519 万 6 千円 (342.4%)、通信指令システム改修等委託料等の増により委託料が 3,012 万 5 千円 (27.4%)、人件費が 2,549 万 1 千円 (1.5%)、はしご付消防自動車オーバーホール等修繕料の増により需用費が 1,585 万 8 千円 (11.7%) それぞれ増加したことなどによるものである。

翌年度繰越事業は、消防団器具庫整備事業 4,390 万円である。

不用額は前年度に比べ、294 万 9 千円 (9.9%) 減少している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は 3.8% で、前年度に比べ 0.2 ポイント減少している。

第 10 款 教 育 費

第 4 4 表 教育費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-----------|-----------|-----------|----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 5,644,934 | 4,923,817 | 721,117 | 14.6 |
| 教 育 総 務 費 | 796,191 | 692,733 | 103,458 | 14.9 |
| 小 学 校 費 | 1,665,528 | 1,676,288 | △ 10,761 | △ 0.6 |
| 中 学 校 費 | 1,318,391 | 773,208 | 545,184 | 70.5 |
| 高 等 学 校 費 | 32,760 | 41,630 | △ 8,870 | △ 21.3 |
| 幼 稚 園 費 | 358,069 | 370,535 | △ 12,467 | △ 3.4 |
| 社 会 教 育 費 | 861,100 | 844,078 | 17,022 | 2.0 |
| 人 権 教 育 費 | 2,033 | 2,623 | △ 590 | △ 22.5 |
| 保 健 体 育 費 | 610,863 | 522,722 | 88,141 | 16.9 |

※ 翌年度繰越額は 7 億 4,706 万 2 千円である。

当年度の決算額は、予算現額 65 億 5,037 万 7 千円に対し、支出済額 56 億 4,493 万 4 千円 (執行率 86.2%)、不用額 1 億 5,838 万 1 千円 (対予算比 2.4%) である。

項別の支出済額は、第 44 表のとおりである。

主な支出の内訳は、小・中学校の空調設備等整備委託や市立図書館等の指定管理委託、学校諸設備の維持管理、各種社会教育施設等の管理運営、学校給食調理やスクールバス等運行業務等の委託料 15 億 200 万 5 千円、人件費 13 億 4,702 万 8 千円、向島中学校校舎改築工事及び栗原中学校校舎大規模改修工事等の工事請負費 8 億 9,435 万 7 千円、学校及び施設の修繕料や光熱水費等の需用費 6 億 6,777 万 9 千円、臨時職員賃金の 3 億 1,002 万 2 千円、幼児教育無償化による施設等利用費や就園奨励費、また各種団体等への運営や事業への補助金など負担金補助及び交付金 2 億 5,960 万 5 千円である。

支出済額は前年度に比べ、7 億 2,111 万 7 千円 (14.6%) 増加している。この主な要因は、人件費が 6,803 万 4 千円 (4.8%)、備品購入費が 5,461 万 2 千円 (53.2%)、需用費が 3,482 万 4 千円 (5.0%) 減少したものの、向島中学校校舎改築工事や栗原中学校校舎大規模改修等により工事請負費が 4 億 7,377 万 3 千円 (112.6%)、小・中学校空調設備等整備委託料等の増により委託料が 2 億 3,048 万 1 千円 (18.1%)、学校教育施設整備基金積立金の増により積立金が 8,991 万 5 千円 (78,519.1%)、

旧三井住友銀行尾道支店の土地及び建物を購入したことにより公有財産購入費が5,296万5千円（1,051.9%）それぞれ増加したことなどによるものである。

翌年度繰越事業は、教育ICT環境整備事業3億2,000万円外6事業、計7億4,706万2千円である。

不用額は前年度に比べ、6,300万4千円（66.1%）増加している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は8.3%で、前年度に比べ0.3ポイント増加している。

第11款 災害復旧費

第45表 災害復旧費の前年度比較

（単位：千円、%）

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|----------------|------------------|------------------|---------------|------------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 1,983,277 | 1,889,964 | 93,313 | 4.9 |
| 農林水産施設災害復旧費 | 357,075 | 173,266 | 183,809 | 106.1 |
| 公共土木施設災害復旧費 | 1,545,876 | 1,657,393 | △ 111,518 | △ 6.7 |
| 観光施設災害復旧費 | 2,165 | 22,246 | △ 20,081 | △ 90.3 |
| 教育施設災害復旧費 | 18,292 | 18,475 | △ 183 | △ 1.0 |
| 衛生施設災害復旧費 | 59,870 | 18,584 | 41,286 | 222.2 |

※ 翌年度繰越額（事故繰越しを含む）は10億6,108万円である。

当年度の決算額は、予算現額31億858万6千円に対し、支出済額19億8,327万7千円（執行率63.8%）、不用額6,422万9千円（対予算比2.1%）である。

項別の支出済額は、第45表のとおりである。

主な支出の内訳は、災害復旧工事等の工事請負費17億449万1千円、測量設計や原田最終処分場災害復旧業務、土砂等撤去処分等に係る委託料2億5,216万7千円である。

支出済額は前年度に比べ、9,331万3千円（4.9%）増加している。この主な要因は、土砂等撤去処分、測量設計や小規模維持修繕業務等に係る委託料が6億9,732万3千円（73.4%）、機械借上料の減により使用料及び賃借料が4億236万4千円（94.2%）それぞれ減少したものの、工事請負費が12億495万9千円（241.2%）増加したことなどによるものである。

翌年度繰越事業（事故繰越しを含む）は、公共土木施設補助災害復旧事業4億7,557万3千円外6事業、計10億6,108万円である。

不用額は前年度に比べ、1億2,050万1千円（65.2%）減少している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は2.9%で、前年度に比べ0.2ポイント減少している。

第12款 公債費

第46表 公債費の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|-----------|-----------|---------|-----|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 7,179,794 | 6,858,262 | 321,532 | 4.7 |
| 公 債 費 | 7,179,794 | 6,858,262 | 321,532 | 4.7 |

当年度の決算額は、予算現額 71 億 8,051 万円に対し、支出済額 71 億 7,979 万 4 千円（執行率 100.0%）、不用額 71 万 6 千円（対予算比 0.0%）である。

支出の内訳は、市債償還金 66 億 7,962 万 9 千円、市債利子 4 億 9,987 万 9 千円、一時借入金利子 28 万 6 千円である。

支出済額は前年度に比べ、3 億 2,153 万 2 千円（4.7%）増加している。この要因は、市債利子が 5,274 万 1 千円（9.5%）減少したものの、元金償還金が 3 億 7,402 万 4 千円（5.9%）増加したことによるものである。

不用額は前年度に比べ、26 万 8 千円（27.3%）減少している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は 10.5%で、前年度に比べ 0.7 ポイント減少している。

第13款 諸支出金

第47表 諸支出金の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|--------|--------|-------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 支 出 済 額 | 38,657 | 36,170 | 2,488 | 6.9 |
| 諸 支 出 金 | 38,190 | 35,320 | 2,870 | 8.1 |
| 土地開発基金費 | 467 | 850 | △ 382 | △ 45.0 |

当年度の決算額は、予算現額 3,908 万 9 千円に対し、支出済額 3,865 万 7 千円（執行率 98.9%）である。

項別の支出済額は、第 47 表のとおりである。

支出の内訳は、収入印紙等購入費（需用費）3,819 万円、土地開発基金への繰出金 46 万 7 千円である。

支出済額は前年度に比べ、248 万 8 千円（6.9%）増加している。この要因は、土地開発基金繰出金が 38 万 2 千円（45.0%）減少したものの、収入印紙等購入費が 287 万円（8.1%）増加したことによるものである。

不用額は前年度に比べ、43 万 1 千円（91,916.8%）増加している。

また、歳出総額に対する支出済額の構成比率は、前年度と同じ0.1%である。

第14款 予備費

当年度の決算額は、当初予算額5,000万円に対し、総務費の総務管理費へ50万円、民生費の災害救助費へ309万5千円が充用され、不用額4,640万5千円となっている。

3 特別会計

概 要

当年度の特別会計決算額は、第 48 表のとおり歳入 355 億 1,935 万 7 千円、歳出 351 億 2,162 万 8 千円で、歳入歳出差引額は 3 億 9,772 万 9 千円の黒字となっている。

第 48 表 特別会計決算収支の状況

(単位:千円)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 増 減 額 |
|-------------------|------------|------------|-------------|
| 予 算 現 額 | 35,969,420 | 39,544,104 | △ 3,574,684 |
| 歳 入 総 額 (A) | 35,519,357 | 38,422,375 | △ 2,903,018 |
| 歳 出 総 額 (B) | 35,121,628 | 38,107,345 | △ 2,985,717 |
| 歳入歳出差引額 (A-B=C) | 397,729 | 315,030 | 82,699 |
| 翌年度繰越財源 (D) | 0 | 534 | △ 534 |
| 実 質 収 支 額 (C-D=E) | 397,729 | 314,496 | 83,233 |
| 単年度収支額 (E-前年度E=F) | 83,233 | △ 300,607 | 383,840 |

歳入を前年度と比較すると、29 億 301 万 8 千円 (7.6%) 減少している。

この主なものは、公共下水道事業会計 28 億 1,266 万 1 千円及び特定環境保全公共下水道事業会計 1 億 7,801 万 4 千円が地方公営企業法の適用に伴い公営企業会計の下水道事業会計に引き継がれたために皆減となったことに加え、国民健康保険事業会計が 3 億 680 万 5 千円 (1.9%) 減少し、介護保険事業会計 (保険事業勘定) が 3 億 5,405 万 5 千円 (2.2%)、後期高齢者医療事業会計が 6,187 万 1 千円 (2.8%)、それぞれ増加したことなどによるものである。

歳出を前年度と比較すると、29 億 8,571 万 7 千円 (7.8%) 減少している。

この主なものは、公共下水道事業会計 27 億 8,190 万 9 千円及び特定環境保全公共下水道事業会計 1 億 6,570 万 7 千円が公営企業会計の下水道事業会計に引き継がれたために皆減となったことに加え、国民健康保険事業会計が 3 億 8,745 万 4 千円 (2.4%) 減少し、介護保険事業会計 (保険事業勘定) が 3 億 1,343 万 4 千円 (1.9%)、後期高齢者医療事業会計が 6,199 万 1 千円 (2.8%)、それぞれ増加したことなどによるものである。

各事業会計についてみると、介護保険事業会計 (保険事業勘定) が 2 億 475 万 9 千円、国民健康保険事業会計が 1 億 2,562 万 8 千円、後期高齢者医療事業会計が 4,839 万 3 千円、港湾事業会計が 1,894 万 9 千円の黒字となり、その他の事業会計は、収支均衡の決算となっている (資料 1 参照)。

また、一般会計からの繰入金金は 43 億 4,042 万 6 千円で、この主なものは、介護保険事業会計 (保険事業勘定) が 24 億 639 万 8 千円、国民健康保険事業会計が 12 億 2,897 万 1 千円、後期高齢者医療事業会計が 5 億 8,408 万 8 千円である。

一般会計への繰出金は、駐車場事業会計の 7,037 万 5 千円、港湾事業会計の 717 万円である。

一般会計及び各特別会計との間における繰出金、繰入金を差し引いた純計決算額においては、38億6,515万1千円の赤字決算となっている。(資料2参照)

(1) 港湾事業特別会計

当会計は、市域に所在する各港湾施設の維持管理を行うことを目的としている。

第49表 港湾事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------------|----------------------|----------------------|----------------------|------------------|
| | | | 増減額 | 伸率 |
| 歳 入 | 208,406 (208,406) | 212,496 (212,496) | △ 4,091 (△ 4,091) | △ 1.9 (△ 1.9) |
| 港 湾 収 入 | 189,302 | 191,247 | △ 1,945 | △ 1.0 |
| 県 支 出 金 | 85 | 70 | 15 | 21.5 |
| 財 産 収 入 | 1,130 | 1,135 | △ 5 | △ 0.4 |
| 繰 越 金 | 14,341 | 16,616 | △ 2,276 | △ 13.7 |
| 諸 収 入 | 3,548 | 3,428 | 120 | 3.5 |
| 歳 出 | 189,456 (182,286) | 198,156 (189,847) | △ 8,699 (△ 7,561) | △ 4.4 (△ 4.0) |
| 港 湾 費 | 189,456 | 198,156 | △ 8,699 | △ 4.4 |
| 歳 入 歳 出 差 引 額 | 18,949 (26,120) | 14,341 (22,649) | 4,609 (3,471) | 32.1 (15.3) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当会計は、実質収支額において、1,894万9千円の黒字となっており、翌年度へ繰越している。

なお、前年度繰越金1,434万1千円については、県との港湾管理事務の事務委託に関する規約により、県と市の一般会計へそれぞれ2分の1ずつ繰出されている。

ア 歳 入

当年度の決算額は、予算現額2億1,205万5千円に対し、収入済額2億840万6千円(対予算比98.3%、収納率100.0%)、収入未済額はなく、不納欠損額7万円(対調定比0.0%)である。

歳入の主なものは、港湾収入の使用料1億8,832万6千円で、これを前年度と比較すると212万3千円(1.1%)減少している。

収入済額を前年度と比較すると、第49表のとおり409万1千円(1.9%)減少している。

収入未済額は、港湾収入の使用料(係船料)が7万4千円から皆減、不納欠損

額は、港湾収入の使用料（係船料）が皆増し7万円、使用料（荷さばき地使用料）が9千円から皆減している。

港湾収入の99.5%を占める使用料の収入状況は、第50表のとおりである。

第50表 年度別使用料収入比較

(単位:千円)

| 区 分 | 令和元年度 | | | 平成30年度 | 平成29年度 |
|-------------|---------|---------|-------|---------|---------|
| | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収入未済額 | 収 入 済 額 | 収 入 済 額 |
| 係 船 料 | 31,915 | 31,844 | 0 | 32,709 | 30,577 |
| 入 場 料 | 49 | 49 | 0 | 48 | 48 |
| 上 屋 使 用 料 | 75,142 | 75,142 | 0 | 78,631 | 78,788 |
| 荷さばき地使用料 | 19,366 | 19,366 | 0 | 17,727 | 18,246 |
| 給水設備使用料 | 1,632 | 1,632 | 0 | 1,324 | 1,223 |
| 港湾施設用地使用料 | 696 | 696 | 0 | 1,617 | 1,611 |
| 行政財産使用料 | 22,684 | 22,684 | 0 | 22,920 | 22,649 |
| 駐 車 場 使 用 料 | 36,032 | 36,032 | 0 | 34,488 | 35,953 |
| 待 合 所 使 用 料 | 880 | 880 | 0 | 874 | 874 |
| 野 積 場 使 用 料 | 0 | 0 | 0 | 112 | 483 |
| 合 計 | 188,397 | 188,326 | 0 | 190,450 | 190,451 |

※ 係船料については、調定額と収入済額との差額7万円が不納欠損となっている。

イ 歳 出

当年度の決算額は、予算現額2億1,205万5千円に対し、支出済額1億8,945万6千円（執行率89.3%）、不用額2,259万9千円（対予算比10.7%）である。

歳出の主なものは、総務費の人件費5,890万円、負担金補助及び交付金1,360万6千円、施設管理費の委託料4,706万4千円、需用費4,007万6千円である。

支出済額を前年度と比較すると、第49表のとおり869万9千円（4.4%）減少している。

(2) 国民健康保険事業特別会計

当会計は、被保険者の疾病及び負傷に対する療養の給付、出産に対する出産育児一時金の支給等を行い、また健康の保持増進のため必要な事業を行うことを目的としている。

第51表 国民健康保険事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|--------------|----------------------------|----------------------------|--------------------------|------------------|
| | | | 増減額 | 伸率 |
| 歳 入 | 15,968,077 (14,739,106) | 16,274,882 (15,043,102) | △ 306,805 (△ 303,996) | △ 1.9 (△ 2.0) |
| 国民健康保険料 | 2,609,740 | 2,715,690 | △ 105,951 | △ 3.9 |
| 国民健康保険税 | 456 | 490 | △ 34 | △ 6.9 |
| 国庫支出金 | 2,472 | 6,101 | △ 3,629 | △ 59.5 |
| 県支出金 | 11,525,039 | 11,647,884 | △ 122,845 | △ 1.1 |
| 繰入金 | 1,730,573 | 1,469,712 | 260,860 | 17.7 |
| 繰越金 | 44,978 | 387,760 | △ 342,782 | △ 88.4 |
| その他 | 54,820 | 47,244 | 7,576 | 16.0 |
| 歳 出 | 15,842,449 (15,842,449) | 16,229,903 (16,229,903) | △ 387,454 (△ 387,454) | △ 2.4 (△ 2.4) |
| 総務費 | 241,386 | 232,832 | 8,554 | 3.7 |
| 保険給付費 | 11,079,610 | 11,196,104 | △ 116,495 | △ 1.0 |
| 国民健康保険事業費納付金 | 4,282,611 | 4,195,490 | 87,122 | 2.1 |
| 保健事業費 | 174,474 | 176,832 | △ 2,358 | △ 1.3 |
| 基金積立金 | 25,306 | 246,065 | △ 220,759 | △ 89.7 |
| 諸支出金 | 39,063 | 182,580 | △ 143,517 | △ 78.6 |
| 歳入歳出差引額 | 125,628 (△ 1,103,343) | 44,978 (△ 1,186,801) | 80,649 (83,458) | 179.3 (-) |

注:()は、一般会計繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当会計は、実質収支において1億2,562万8千円の黒字となっており、翌年度へ繰越している。

ア 歳入

当年度の決算額は、予算現額 161 億 5,596 万 6 千円に対し、収入済額 159 億 6,807 万 7 千円（対予算比 98.8%、収納率 97.0%）、収入未済額 4 億 5,532 万 8 千円（対調定比 2.8%）、不納欠損額 4,112 万 7 千円（対調定比 0.2%）である。

未還付額は 261 万 8 千円である。

歳入の主なものは、県補助金 115 億 2,503 万 9 千円、国民健康保険料 26 億 974 万円、一般会計繰入金 12 億 2,897 万 1 千円である。

国民健康保険料については、現年課料分調定額は、前年度に比べ 1 億 711 万 4 千円（3.9%）減少している。

収入済額を前年度と比較すると、第 51 表のとおり 3 億 680 万 5 千円（1.9%）減少している。このうち、国民健康保険料が 1 億 595 万 1 千円（3.9%）減少しているのは、主に被保険者数の減少によるものである。

国民健康保険料及び国民健康保険税の収入未済額は、それぞれ 4 億 4,742 万円（現年課料分 1 億 1,556 万 6 千円、滞納繰越分 3 億 3,185 万 5 千円）、454 万 4 千円（現年課税分 0 円、滞納繰越分 454 万 4 千円）で、前年度と比較すると 3,868 万 8 千円（7.9%）減少している。

国民健康保険料及び国民健康保険税の不納欠損額は、それぞれ 4,090 万 7 千円、20 万 4 千円で、前年度と比較すると 1,319 万 7 千円（47.3%）増加している。

国民健康保険料・保険税の収納状況は、第 52 表のとおりである。

第52表 国民健康保険料・保険税収納比較

(単位:千円)

| 区 分 | | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 |
|-----------------------|--------|-----------|-----------|-----------|
| 現 年 分 | 調定額(料) | 2,613,891 | 2,721,005 | 3,017,862 |
| | 調定額(税) | 0 | 0 | 0 |
| | 収入済額 | 2,500,784 | 2,583,807 | 2,858,178 |
| | 不納欠損額 | 5 | 0 | 201 |
| | 未還付額 | 2,464 | 2,577 | 3,739 |
| | 収入未済額 | 115,566 | 139,775 | 163,221 |
| | 収納率 | 95.6% | 94.9% | 94.6% |
| 滞 納 繰 越 分 | 調定額(料) | 481,558 | 504,667 | 530,657 |
| | 調定額(税) | 5,204 | 6,178 | 7,033 |
| | 収入済額 | 109,411 | 132,373 | 144,949 |
| | 不納欠損額 | 41,105 | 27,914 | 39,241 |
| | 未還付額 | 154 | 320 | 154 |
| | 収入未済額 | 336,399 | 350,878 | 353,655 |
| | 収納率 | 22.4% | 25.8% | 26.9% |
| 合 計 | 調定額(料) | 3,095,449 | 3,225,672 | 3,548,519 |
| | 調定額(税) | 5,204 | 6,178 | 7,033 |
| | 収入済額 | 2,610,196 | 2,716,180 | 3,003,127 |
| | 不納欠損額 | 41,111 | 27,914 | 39,442 |
| | 未還付額 | 2,618 | 2,897 | 3,893 |
| | 収入未済額 | 451,965 | 490,653 | 516,876 |
| | 収納率 | 84.1% | 84.0% | 84.4% |

注1:(料)には介護納付費を含む。

注2:収入済額には未還付額を含む。

注3:収入未済額には不納欠損額を含まない。

注4:収納率=(収入済額-未還付額)/調定額

イ 歳 出

当年度の決算額は、予算現額 161 億 5,596 万 6 千円に対し、支出済額 158 億 4,244 万 9 千円（執行率 98.1%）、不用額 3 億 1,351 万 7 千円（対予算比 1.9%）である。

歳出の主なものは、保険給付費の療養諸費 96 億 6,385 万 6 千円、高額療養費 13 億 8,537 万 3 千円、国民健康保険事業費納付金の医療給付分 31 億 7,715 万 3 千円、後期高齢者支援金分 8 億 3,548 万 3 千円、介護納付金分 2 億 6,997 万 5 千円等である。

支出済額を前年度と比較すると、第51表のとおり 3 億 8,745 万 4 千円(2.4%)減少している。これは主に、前年度から運営主体が広島県に移管されたことにより市に交付された特別調整交付金をそのまま県に納付しており、これを主要な財

源としていた基金積立金が2億2,075万9千円(89.7%)、療養給付金等負担金などの精算による返還額が前年度よりも少なかったことなどにより、諸支出金が1億4,351万7千円(78.6%)、保険給付費が1億1,649万5千円(1.0%)それぞれ減少したことなどによるものである。

支出済額の69.8%は保険給付費(審査支払手数料を除く)であるが、その支出状況は第53表のとおりである。

第53表 年度別保険給付費等比較

(単位:件、千円)

| 区 分 | 令和元年度 | | 平成30年度 | | 平成29年度 | |
|-----------|----------------|-------------------|----------------|-------------------|----------------|-------------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 療養給付費 | 566,019 | 9,590,711 | 581,030 | 9,700,443 | 603,459 | 9,895,055 |
| 一般被保険者 | 565,381 | 9,578,847 | 576,209 | 9,632,623 | 591,113 | 9,696,488 |
| 退職被保険者等 | 638 | 11,863 | 4,821 | 67,820 | 12,346 | 198,567 |
| 療養費 | 8,217 | 48,940 | 8,326 | 50,968 | 9,117 | 54,712 |
| 一般被保険者 | 8,208 | 48,809 | 8,271 | 50,688 | 8,923 | 53,546 |
| 退職被保険者等 | 9 | 131 | 55 | 280 | 194 | 1,166 |
| 高額療養費 | 25,832 | 1,381,731 | 25,208 | 1,394,920 | 23,401 | 1,351,245 |
| 一般被保険者 | 25,806 | 1,379,057 | 25,069 | 1,380,272 | 23,040 | 1,319,272 |
| 退職被保険者等 | 26 | 2,674 | 139 | 14,648 | 361 | 31,973 |
| 高額介護合算療養費 | 32 | 684 | 3 | 36 | 29 | 437 |
| 一般被保険者 | 32 | 684 | 3 | 36 | 28 | 383 |
| 退職被保険者等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 55 |
| 外来年間合算療養費 | - | 2,958 | - | 403 | - | - |
| 移送費 | 0 | 0 | 1 | 17 | 0 | 0 |
| 一般被保険者 | 0 | 0 | 1 | 17 | 0 | 0 |
| 退職被保険者等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 小計 | 600,100 | 11,025,023 | 614,568 | 11,146,787 | 636,006 | 11,301,450 |
| 出産育児一時金 | 56 | 23,439 | 47 | 18,286 | 68 | 28,842 |
| 葬祭費 | 231 | 6,930 | 213 | 6,390 | 214 | 6,420 |
| 小計 | 287 | 30,369 | 260 | 24,676 | 282 | 35,262 |
| 合計 | 600,387 | 11,055,392 | 614,828 | 11,171,462 | 636,288 | 11,336,711 |

※ 外来年間合算療養費の件数は集計されていない。

保険給付費の状況は、第54表のとおりである。

第54表 保険給付費の前年度比較

| 区 分 (単位) | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | 伸率(%) | |
|----------------|-------------|------------|-----------|-------|-----|
| 被 保 険 者 数 (人) | 29,438 | 30,552 | △ 1,114 | △ 3.6 | |
| 受 診 件 数 (件) | 574,236 | 589,356 | △ 15,120 | △ 2.6 | |
| 保 険 給 付 費 (千円) | 11,055,392 | 11,171,462 | △ 116,070 | △ 1.0 | |
| 被保険者 1人当たり | 受 診 回 数 (回) | 19.51 | 19.29 | 0.22 | 1.1 |
| 保 険 給 付 費 (円) | 375,548 | 365,654 | 9,894 | 2.7 | |

注1:被保険者数は各年度末現在の人数である。

注2:保険給付費は審査支払手数料を含まない。

(3) 千光寺山索道事業特別会計

当会計は、海と山・坂道の家並みと緑が調和した観光都市尾道のシンボルとしての役割を果たすとともに、観光客の輸送及び増加に寄与することを目的としている。

第 5 5 表 千光寺山索道事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-----------|------------|------------|------------|----------|
| | | | 増減額 | 伸 率 |
| 歳 入 | 41,566 | 53,808 | △ 12,242 | △ 22.8 |
| | (29,781) | (20,000) | (9,781) | (48.9) |
| 諸 収 入 | 29,781 | 20,000 | 9,781 | 48.9 |
| 繰 入 金 | 11,784 | 33,808 | △ 22,023 | △ 65.1 |
| 歳 出 | 41,566 | 53,808 | △ 12,242 | △ 22.8 |
| | (41,566) | (53,808) | (△ 12,242) | (△ 22.8) |
| 索 道 事 業 費 | 7,527 | 16,195 | △ 8,669 | △ 53.5 |
| 公 債 費 | 34,039 | 37,613 | △ 3,573 | △ 9.5 |
| 歳入歳出差引額 | 0 | 0 | 0 | - |
| | (△ 11,784) | (△ 33,808) | (22,023) | (-) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当年度の決算額は、歳入、歳出ともに 4,156 万 6 千円である。

収支均衡となっているのは、歳入歳出差引不足額 1,178 万 4 千円を一般会計から繰入れたためである。

予算現額は、歳入歳出ともに 4,281 万 9 千円で、収入済額は対予算比 97.1%、収納率 100.0%、支出済額の執行率は 97.1%である。不用額は 125 万 3 千円で対予算比 2.9%である。

歳入の主なものは、諸収入の雑入 2,978 万 1 千円(指定管理者からの納付金)、繰入金 1,178 万 4 千円である。

歳出の主なものは、公債費の元利償還金 3,403 万 9 千円(元金 3,321 万 2 千円、利子 82 万 7 千円)、索道事業費の事業費 752 万 7 千円である。

歳入歳出決算額を前年度と比較すると、第 55 表のとおり歳入、歳出ともに 1,224 万 2 千円(22.8%)減少している。これは主に、前年度は大規模な修繕が行われたため多額の修繕料を要しており、前年度に比べて当年度の修繕料は、1,144 万 2 千円(92.0%)減少していることによるものである。

第 5 6 表 年度別利用延人員比較

(単位:人)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 |
|-----------|---------|---------|---------|
| 利 用 延 人 員 | 487,191 | 436,332 | 488,953 |

(4) 駐車場事業特別会計

当会計は、駐車場を設置して駐車難の緩和と、道路交通の円滑化を図ることを目的としている。

第57表 駐車場事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|-----------|----------------------|----------------------|-----------------------|-------------------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 歳 入 | 131,486 (131,486) | 136,286 (136,286) | △ 4,799 (△ 4,799) | △ 3.5 (△ 3.5) |
| 駐 車 場 収 入 | 21,509 | 22,403 | △ 894 | △ 4.0 |
| 諸 収 入 | 109,977 | 113,882 | △ 3,905 | △ 3.4 |
| 歳 出 | 131,486 (61,112) | 136,286 (87,771) | △ 4,799 (△ 26,659) | △ 3.5 (△ 30.4) |
| 駐 車 場 費 | 100,840 | 86,527 | 14,313 | 16.5 |
| 公 債 費 | 30,646 | 49,758 | △ 19,112 | △ 38.4 |
| 歳入歳出差引額 | 0 (70,375) | 0 (48,515) | 0 (21,860) | - (45.1) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当年度の決算額は、歳入、歳出ともに1億3,148万6千円である。

収支均衡になっているのは、歳入歳出差引余剰額7,037万5千円を一般会計へ繰出したためである。

ア 歳 入

当年度の決算額は、予算現額1億3,663万8千円に対し、収入済額1億3,148万6千円(対予算比96.2%、収納率99.6%)、収入未済額50万1千円(対調定比0.4%)で、不納欠損額はなかった。

歳入は、諸収入の雑入(指定管理者等からの納付金等)1億997万7千円及び駐車場収入の駐車場使用料2,150万9千円である。

収入済額を前年度と比較すると、第57表のとおり479万9千円(3.5%)減少している。

収入未済額は、駐車場収入の施設使用料50万1千円で、前年度と同額である。

駐車場の収入状況は、第58表のとおりである。

前年度と比較すると、駐車場収入(指定管理者からの納付金額を含む)は478万5千円(3.5%)、利用台数は12,424台(2.2%)それぞれ減少している。

イ 歳 出

当年度の決算額は、予算現額 1 億 3,663 万 8 千円に対し、支出済額 1 億 3,148 万 6 千円（執行率 96.2%）、不用額 515 万 2 千円（対予算比 3.8%）である。

歳出の主なものは、駐車場費の繰出金 7,037 万 5 千円、負担金補助及び交付金 1,544 万 1 千円、公債費の元利償還金 3,064 万 6 千円（元金 2,862 万 1 千円、利子 202 万 5 千円）である。

支出済額を前年度と比較すると、第 57 表のとおり 479 万 9 千円（3.5%）減少している。

第 58 表 年度別駐車場収入比較

（単位：台、千円）

| 区 分 | 令和元年度 | | 平成 30 度 | | 平成 29 年度 | |
|------------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|
| | 台 数 | 金 額 | 台 数 | 金 額 | 台 数 | 金 額 |
| 久 保 駐 車 場 | 97,503 | 21,509 | 106,884 | 22,403 | 86,839 | 25,563 |
| 東尾道駅前駐車場 | 18,304 | 4,423 | 17,244 | 4,601 | 17,891 | 5,486 |
| ベルポール駐車場 | 149,394 | 42,881 | 145,275 | 40,508 | 152,766 | 41,105 |
| 新尾道駅南駐車場 | 34,499 | 10,128 | 37,223 | 11,312 | 35,809 | 10,143 |
| 新尾道駅北駐車場 | 38,013 | 27,600 | 44,639 | 32,422 | 40,266 | 27,449 |
| 新尾道駅北第二駐車場 | 35,479 | 7,203 | 36,140 | 7,796 | 37,737 | 7,209 |
| 尾道駅前駐車場 | 77,201 | 5,125 | 68,647 | 4,629 | 72,517 | 4,759 |
| 中央駐車場 | 61,437 | 6,648 | 66,209 | 5,592 | 64,471 | 6,527 |
| 長崎駐車場 | 45,603 | 5,947 | 47,596 | 6,984 | 48,183 | 6,777 |
| 合 計 | 557,433 | 131,463 | 569,857 | 136,248 | 556,479 | 135,017 |

注：久保駐車場以外の金額欄は指定管理者からの納付金額である。

(5) 夜間救急診療所事業特別会計

当会計は、夜間における救急医療体制を確立し、救急医療について、一次的な診療を行うことを目的としている。

第59表 夜間救急診療所事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|------------|------------|-----------|---------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 歳 入 | 67,605 | 66,931 | 674 | 1.0 |
| | (17,155) | (17,645) | (△ 490) | (△ 2.8) |
| 診療所事業収入 | 17,149 | 17,641 | △ 491 | △ 2.8 |
| 繰入金 | 50,450 | 49,286 | 1,164 | 2.4 |
| 諸収入 | 6 | 4 | 1 | 34.3 |
| 歳 出 | 67,605 | 66,931 | 674 | 1.0 |
| | (67,605) | (66,931) | (674) | (1.0) |
| 診療所事業費 | 67,605 | 66,931 | 674 | 1.0 |
| 歳入歳出差引額 | 0 | 0 | 0 | - |
| | (△ 50,450) | (△ 49,286) | (△ 1,164) | (-) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当年度の決算額は、歳入、歳出ともに6,760万5千円である。

収支均衡となっているのは、歳入歳出差引不足額5,045万円を一般会計から繰入れたためである。

予算現額は、歳入歳出ともに6,937万4千円で、収入済額は対予算比97.5%、収納率99.9%、支出済額の執行率は97.5%である。不用額は176万9千円で対予算比2.5%である。

歳入の主なものは、一般会計繰入金5,045万円、診療所事業収入の外来収入1,714万9千円である。

収入未済額は外来収入の4万円(対調定比0.1%)、不納欠損はなかった。

歳出の主なものは、診療所事業費の人件費4,882万円、委託料1,095万4千円、需用費364万6千円である。

歳入歳出決算額を前年度と比較すると、第59表のとおり歳入、歳出ともに67万4千円(1.0%)増加している。

当診療所の患者数の状況は、第60表のとおりである。

第60表 年度別患者数比較

(単位:人)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 |
|------|--------------|--------------|--------------|
| 内 科 | 2,213 | 2,228 | 2,380 |
| 外 科 | 769 | 726 | 677 |
| 計 | 2,982 | 2,954 | 3,057 |
| 1日平均 | 8.1 | 8.1 | 8.4 |

(6) 介護保険事業特別会計（保険事業勘定）

当会計は、加齢に伴って生ずる疾病等により要介護状態になった者に対して、必要な介護サービスの給付等を行い、保険医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的としている。

第61表 介護保険事業特別会計（保険事業勘定）の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|--------------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 歳 入 | 16,671,148 (14,258,347) | 16,317,094 (14,064,984) | 354,055 (193,363) | 2.2 (1.4) |
| 保 険 料 | 3,334,881 | 3,429,160 | △ 94,279 | △ 2.7 |
| 国 庫 支 出 金 | 4,110,405 | 4,025,981 | 84,423 | 2.1 |
| 支 払 基 金 交 付 金 | 4,206,765 | 4,105,746 | 101,018 | 2.5 |
| 県 支 出 金 | 2,294,016 | 2,244,423 | 49,593 | 2.2 |
| 財 産 収 入 | 652 | 605 | 48 | 7.9 |
| 繰 入 金 | 2,557,373 | 2,346,841 | 210,532 | 9.0 |
| 繰 越 金 | 164,138 | 161,375 | 2,763 | 1.7 |
| そ の 他 | 2,920 | 2,963 | △ 43 | △ 1.5 |
| 歳 出 | 16,466,389 (16,466,389) | 16,152,955 (16,152,955) | 313,434 (313,434) | 1.9 (1.9) |
| 総 務 費 | 267,155 | 252,010 | 15,145 | 6.0 |
| 保 険 給 付 費 | 15,072,976 | 14,764,089 | 308,887 | 2.1 |
| 基 金 積 立 金 | 259,782 | 225,983 | 33,799 | 15.0 |
| 諸 支 出 金 | 55,748 | 124,752 | △ 69,004 | △ 55.3 |
| 地 域 支 援 事 業 費 | 810,728 | 786,122 | 24,607 | 3.1 |
| 歳 入 歳 出 差 引 額 | 204,759 (△ 2,208,043) | 164,138 (△ 2,087,972) | 40,621 (△ 120,071) | 24.7 (-) |

注:()は、一般会計、介護サービス事業勘定からの繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当会計は、歳入歳出差引額が2億475万9千円となっており、翌年度へ繰越している。この差引額のうち、国庫支出金等を精算した後では、1億2,794万9千円の繰越しとなる。

ア 歳 入

当年度の決算額は、予算現額169億1,710万6千円に対し、収入済額166億7,114万8千円(対予算比98.5%、収納率99.8%)、収入未済額3,574万円(対調定比0.2%)、不納欠損額649万1千円(対調定比0.0%)である。未還付額は、320万3千円である。

歳入の主なものは、支払基金交付金 42 億 676 万 5 千円、国庫支出金 41 億 1,040 万 5 千円（国庫負担金 27 億 9,311 万円、国庫補助金 13 億 1,729 万 5 千円）、保険料 33 億 3,488 万 1 千円、繰入金 25 億 5,737 万 3 千円（一般会計繰入金 24 億 639 万 8 千円、介護サービス事業勘定繰入金 640 万 3 千円、基金繰入金 1 億 4,457 万 1 千円）、県支出金 22 億 9,401 万 6 千円（県負担金 21 億 7,003 万 6 千円、県補助金 1 億 2,398 万円）である。

収入済額を前年度と比較すると、第 61 表のとおり 3 億 5,405 万 5 千円 (2.2%) 増加している。これは主に、保険給付費の歳出増加分を補うため、繰入金及び交付金等が増加したことによるものであるが、収入の根幹をなす保険料は保険料軽減幅の見直しなどにより 9,427 万 9 千円 (2.7%) 減少している。

収入未済額及び不納欠損額は、ともに保険料の介護保険料で、前年度と比較すると、収入未済額が 803 万 1 千円 (18.3%) 減少、不納欠損額が 274 万 9 千円 (73.4%) 増加している。

介護保険料の収納状況は、第 62 表のとおりである。

第62表 介護保険料収納比較

(単位:千円)

| 区 分 | | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 特別徴収現年度分 | 調 定 額 | 3,101,880 | 3,188,820 | 3,178,137 |
| | 収 入 済 額 | 3,104,817 | 3,192,597 | 3,181,756 |
| | 不 納 欠 損 額 | 0 | 0 | 0 |
| | 未 還 付 額 | 2,937 | 3,777 | 3,619 |
| | 収 入 未 済 額 | 0 | 0 | 0 |
| | 収 納 率 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 普通徴収現年度分 | 調 定 額 | 228,287 | 233,370 | 247,963 |
| | 収 入 済 額 | 218,211 | 221,365 | 229,923 |
| | 不 納 欠 損 額 | 0 | 3 | 1 |
| | 未 還 付 額 | 183 | 240 | 123 |
| | 収 入 未 済 額 | 10,260 | 12,241 | 18,163 |
| | 収 納 率 | 95.5% | 94.8% | 92.7% |
| 普通徴収滞納繰越分 | 調 定 額 | 43,742 | 50,427 | 53,159 |
| | 収 入 済 額 | 11,853 | 15,197 | 15,666 |
| | 不 納 欠 損 額 | 6,491 | 3,740 | 5,124 |
| | 未 還 付 額 | 83 | 41 | 0 |
| | 収 入 未 済 額 | 25,481 | 31,531 | 32,369 |
| | 収 納 率 | 26.9% | 30.1% | 29.5% |
| 合 計 | 調 定 額 | 3,373,909 | 3,472,617 | 3,479,259 |
| | 収 入 済 額 | 3,334,881 | 3,429,160 | 3,427,345 |
| | 不 納 欠 損 額 | 6,491 | 3,743 | 5,125 |
| | 未 還 付 額 | 3,203 | 4,057 | 3,742 |
| | 収 入 未 済 額 | 35,740 | 43,771 | 50,532 |
| | 収 納 率 | 98.7% | 98.6% | 98.4% |

注1:収入済額には未還付額を含む。

注2:収入未済額には不納欠損額を含まない。

注3:収納率=(収入済額-未還付額)/調定額

イ 歳 出

当年度の決算額は、予算現額 169 億 1,710 万 6 千円に対し、支出済額 164 億 6,638 万 9 千円（執行率 97.3%）、不用額 4 億 5,071 万 7 千円（対予算比 2.7%）である。

歳出の主なものは、保険給付費の介護サービス等諸費 137 億 4,866 万 5 千円（居宅介護サービス給付費 55 億 2,396 万 1 千円、施設介護サービス給付費 41 億 6,045 万 4 千円、地域密着型介護サービス給付費 32 億 8,122 万 1 千円等）、特定入所者介護サービス等費 4 億 6,601 万 4 千円、介護予防サービス等諸費 4 億 5,699 万 3

千円（介護予防サービス給付費 3 億 3,021 万 9 千円、介護予防サービス計画給付費 6,413 万 4 千円等）、高額介護サービス等費 3 億 3,679 万円である。

支出済額を前年度と比較すると、第 61 表のとおり 3 億 1,343 万 4 千円 (1.9%) 増加している。これは主に、地域密着型介護サービス給付費の増加や介護報酬の改定に伴い保険給付費が増加したことによるものである。

介護保険給付の状況は、第 63 表のとおりである。

第 63 表 介護保険給付の前年度比較

| 区 分 (単位) | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | 伸率(%) |
|-------------------------------------|------------|------------|---------|-------|
| 第 1 号 被 保 険 者 数 (人) | 48,693 | 48,799 | △ 106 | △ 0.2 |
| 要介護(支援)認定者数 (人) | 10,244 | 9,991 | 253 | 2.5 |
| サ ー ビ ス 利 用 件 数 (件) | 274,400 | 268,705 | 5,695 | 2.1 |
| 保 険 給 付 費 (千円) | 15,060,011 | 14,752,023 | 307,988 | 2.1 |
| 要介護(支援)認定者 1 人 当 り 保 険 給 付 費 (円) | 1,470,130 | 1,476,531 | △ 6,401 | △ 0.4 |

注1:給付費は審査支払手数料及び市町村特別給付費を含まない。

注2:被保険者数及び要介護(支援)認定者数は年度末の人数である。

注3:認定者数、サービス利用件数、保険給付費は、第1号及び第2号被保険者の計である。

(7) 介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定）

当会計は、尾道市地域包括支援センターの業務（要支援1、要支援2、事業対象者と認定された人のケアマネジメントに係る事業）の運営を行うことを目的とする。

第64表 介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定）の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|----------|----------|-------|--------|
| | | | 増減額 | 伸率 |
| 歳 入 | 20,043 | 19,102 | 941 | 4.9 |
| | (20,043) | (19,102) | (941) | (4.9) |
| サービス収入 | 20,043 | 19,102 | 941 | 4.9 |
| 歳 出 | 20,043 | 19,102 | 941 | 4.9 |
| | (13,640) | (13,631) | (9) | (0.1) |
| 総務費 | 9,209 | 9,347 | △ 139 | △ 1.5 |
| 事業費 | 4,431 | 4,283 | 148 | 3.4 |
| 諸支出金 | 6,403 | 5,472 | 932 | 17.0 |
| 歳入歳出差引額 | 0 | 0 | 0 | - |
| | (6,403) | (5,472) | (932) | (17.0) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当年度の決算額は、歳入、歳出ともに、2,004万3千円である。

収支均衡になっているのは、歳入歳出差引余剰額640万3千円を保険事業勘定に繰出したためである。

予算現額は、歳入歳出ともに2,118万9千円で、収入済額は対予算比94.6%、収納率100.0%、支出済額の執行率は94.6%である。不用額は114万6千円で対予算比5.4%である。

歳入は、サービス収入の予防給付費収入の2,004万3千円である。

歳出の主なものは、総務費の施設管理費の人件費879万3千円、諸支出金の保険事業勘定繰出金640万3千円、事業費の居宅介護サービス事業費443万1千円である。

歳入歳出決算額を前年度と比較すると、第64表のとおり94万1千円(4.9%)増加している。

(8) 漁業集落排水事業特別会計

当会計は、漁業集落の健全な発達と公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資することを目的としている。

第 6 5 表 漁業集落排水事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|----------|------------|------------|---------|-------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 歳 入 | 20,368 | 19,424 | 944 | 4.9 |
| | (3,449) | (3,170) | (278) | (8.8) |
| 分担金及び負担金 | 562 | 281 | 281 | 100.0 |
| 使用料及び手数料 | 2,887 | 2,889 | △ 3 | △ 0.1 |
| 繰 入 金 | 16,920 | 16,254 | 666 | 4.1 |
| 諸 収 入 | 0 | 0 | 0 | - |
| 歳 出 | 20,368 | 19,424 | 944 | 4.9 |
| | (20,368) | (19,424) | (944) | (4.9) |
| 漁業集落排水費 | 9,577 | 8,633 | 944 | 10.9 |
| 公 債 費 | 10,791 | 10,791 | 0 | 0.0 |
| 歳入歳出差引額 | 0 | 0 | 0 | - |
| | (△ 16,920) | (△ 16,254) | (△ 666) | (-) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当年度の決算額は、歳入、歳出ともに、2,036万8千円である。

収支均衡になっているのは、歳入歳出差引不足額1,692万円を一般会計から繰入れたためである。

予算現額は、歳入歳出ともに2,077万8千円で、収入済額は対予算比98.0%、収納率100.0%、支出済額の執行率は98.0%である。不用額は41万円に対予算比2.0%である。

歳入の主なものは、一般会計繰入金1,692万円、使用料及び手数料の漁業集落排水処理施設使用料288万7千円である。

歳出の主なものは、公債費の元利償還金1,079万1千円(元金769万9千円、利子309万2千円)、漁業集落排水費の管理費の委託料551万円である。

歳入歳出決算額を前年度と比較すると、第65表のとおり歳入、歳出ともに94万4千円(4.9%)増加している。

(9) 農業集落排水事業特別会計

当会計は、農業集落の環境整備を行い、農業集落内における生活環境の改善を図ることを目的としている。

第66表 農業集落排水事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|----------|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 歳 入 | 33,522 (8,553) | 37,906 (11,344) | △ 4,383 (△ 2,791) | △ 11.6 (△ 24.6) |
| 使用料及び手数料 | 8,553 | 8,516 | 37 | 0.4 |
| 県 支 出 金 | 0 | 2,828 | △ 2,828 | 皆減 |
| 繰 入 金 | 24,970 | 26,562 | △ 1,592 | △ 6.0 |
| 歳 出 | 33,522 (33,522) | 37,906 (37,906) | △ 4,383 (△ 4,383) | △ 11.6 (△ 11.6) |
| 農業集落排水費 | 9,525 | 13,908 | △ 4,383 | △ 31.5 |
| 公 債 費 | 23,998 | 23,998 | 0 | - |
| 歳入歳出差引額 | 0 (△ 24,970) | 0 (△ 26,562) | 0 (1,592) | - (-) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当年度の決算額は、歳入、歳出ともに、3,352万2千円である。

収支均衡になっているのは、歳入歳出差引不足額2,497万円を一般会計から繰入れたためである。

予算現額は、歳入歳出ともに3,391万2千円で、収入済額は対予算比98.9%、収納率99.8%、支出済額の執行率は98.9%である。不用額は39万円に対予算比1.1%である。

歳入は、一般会計繰入金2,497万円、使用料及び手数料の農業集落排水処理施設使用料855万3千円である。

収入未済額は、使用料及び手数料の使用料7万円(対調定比0.2%)で、不納欠損額はなかった。

歳出の主なものは、公債費の元利償還金2,399万8千円(元金1,996万9千円、利子402万9千円)、農業集落排水費の管理費の委託料575万円である。

歳入歳出決算額を前年度と比較すると、第66表のとおり歳入、歳出ともに438万3千円(11.6%)減少している。これは主に、前年度は施設の長寿命化のために農業集落排水費の機能強化概要書作成委託料435万2千円が支出されていたことによるものである。なお、この委託料の財源の一部として歳入に県支出金282万8千円が計上されている。

(10) 渡船事業特別会計

当会計は、因島重井町西浜から細島の間離島航路を維持し、市民の福祉の増進を図ることを目的としている。

第67表 渡船事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|---------|--------------------|--------------------|------------------|--------------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 歳 入 | 45,623 (28,777) | 44,130 (26,479) | 1,493 (2,298) | 3.4 (8.7) |
| 事業収入 | 2,956 | 3,151 | △ 195 | △ 6.2 |
| 国庫支出金 | 18,295 | 15,965 | 2,330 | 14.6 |
| 県支出金 | 7,364 | 7,200 | 164 | 2.3 |
| 財産収入 | 139 | 139 | 0 | - |
| 繰入金 | 16,845 | 17,651 | △ 805 | △ 4.6 |
| 諸収入 | 24 | 24 | △ 0 | △ 1.7 |
| 歳 出 | 45,623 (45,623) | 44,130 (44,130) | 1,493 (1,493) | 3.4 (3.4) |
| 事業費 | 38,563 | 37,063 | 1,500 | 4.0 |
| 公債費 | 7,060 | 7,067 | △ 7 | △ 0.1 |
| 歳入歳出差引額 | 0 (△ 16,845) | 0 (△ 17,651) | 0 (805) | - (-) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当年度の決算額は、歳入、歳出ともに、4,562万3千円である。

収支均衡になっているのは、歳入歳出差引不足額1,684万5千円を一般会計から繰入れたためである。

予算現額は、歳入歳出ともに4,686万9千円で、収入済額は対予算比97.3%、収納率100.0%、支出済額の執行率は97.3%である。不用額は124万6千円で対予算比2.7%である。

歳入の主なものは、国庫支出金の運航費国庫補助金1,829万5千円、一般会計繰入金1,684万5千円、県支出金の運航費県補助金736万4千円、事業収入の運賃収入295万6千円である。

収入未済額、不納欠損額はともになかった。

歳出の主なものは、事業費の運航総務費の賃金1,254万4千円、需用費1,072万7千円、一般管理費の人件費785万5千円である。

歳入歳出決算額を前年度と比較すると、第67表のとおり歳入、歳出ともに149万3千円(3.4%)増加している。

(11) 後期高齢者医療事業特別会計

当会計は、後期高齢者医療制度に伴い設立された広島県後期高齢者医療広域連合の一員として、その責務を果たすことにより後期高齢者の福祉の増進を図ることを目的としている。

第68表 後期高齢者医療事業特別会計の前年度比較

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 比 較 | |
|------------|-------------|-------------|-----------|--------|
| | | | 増減額 | 伸率 |
| 歳 入 | 2,311,513 | 2,249,642 | 61,871 | 2.8 |
| | (1,727,425) | (1,673,700) | (53,725) | (3.2) |
| 後期高齢者医療保険料 | 1,676,037 | 1,620,778 | 55,258 | 3.4 |
| 使用料及び手数料 | 1 | 1 | △ 0 | △ 33.3 |
| 繰 入 金 | 584,088 | 575,942 | 8,145 | 1.4 |
| 繰 越 金 | 48,514 | 49,352 | △ 838 | △ 1.7 |
| 諸 収 入 | 2,874 | 3,569 | △ 695 | △ 19.5 |
| 歳 出 | 2,263,120 | 2,201,129 | 61,991 | 2.8 |
| | (2,263,120) | (2,201,129) | (61,991) | (2.8) |
| 総 務 費 | 39,254 | 36,796 | 2,458 | 6.7 |
| 後期高齢者医療 | 2,221,366 | 2,160,970 | 60,396 | 2.8 |
| 広域連合納付金 | | | | |
| 諸 支 出 金 | 2,500 | 3,363 | △ 863 | △ 25.7 |
| 歳入歳出差引額 | 48,393 | 48,514 | △ 120 | △ 0.2 |
| | (△ 535,694) | (△ 527,429) | (△ 8,266) | (-) |

注:()は、繰入金及び繰出金を控除した金額である。

当会計は、実質収支において4,839万3千円の黒字となっており、翌年度へ繰越している。

ア 歳 入

当年度の決算額は、予算現額23億1,271万4千円に対し、収入済額23億1,151万3千円(対予算比99.9%、収納率99.7%)、収入未済額は814万4千円(対調定比0.4%)、不納欠損額は56万8千円(対調定比0.0%)、未還付額は283万4千円である。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料16億7,603万7千円、一般会計繰入金5億8,408万8千円、繰越金4,851万4千円である。

収入済額を前年度と比較すると、第68表のとおり6,187万1千円(2.8%)増加している。このうち、後期高齢者医療保険料が5,525万8千円(3.4%)増加しているのは、主に被保険者数の増加及び保険料率の見直しによるものである。

収入未済額及び不納欠損額は、ともに後期高齢者医療保険料で、前年度と比較

すると収入未済額は7万3千円(0.9%)、不納欠損額は28万5千円(101.1%)増加している。

後期高齢者医療保険料の収納状況は、第69表のとおりである。

第69表 後期高齢者医療保険料収納比較

(単位:千円)

| 区 分 | | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 特別徴収現年度分 | 調 定 額 | 1,136,645 | 1,095,933 | 1,072,941 |
| | 収 入 済 額 | 1,139,202 | 1,098,356 | 1,075,848 |
| | 不 納 欠 損 額 | 0 | 0 | 0 |
| | 未 還 付 額 | 2,557 | 2,423 | 2,907 |
| | 収 入 未 済 額 | 0 | 0 | 0 |
| | 収 納 率 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 普通徴収現年度分 | 調 定 額 | 537,257 | 521,172 | 534,058 |
| | 収 入 済 額 | 533,408 | 518,175 | 530,574 |
| | 不 納 欠 損 額 | 0 | 1 | 0 |
| | 未 還 付 額 | 277 | 321 | 333 |
| | 収 入 未 済 額 | 4,125 | 3,318 | 3,817 |
| | 収 納 率 | 99.2% | 99.4% | 99.3% |
| 普通徴収滞納繰越分 | 調 定 額 | 8,013 | 9,203 | 10,595 |
| | 収 入 済 額 | 3,427 | 4,248 | 4,091 |
| | 不 納 欠 損 額 | 568 | 281 | 1,156 |
| | 未 還 付 額 | 1 | 79 | 38 |
| | 収 入 未 済 額 | 4,019 | 4,753 | 5,387 |
| | 収 納 率 | 42.8% | 45.3% | 38.3% |
| 合 計 | 調 定 額 | 1,681,914 | 1,626,308 | 1,617,594 |
| | 収 入 済 額 | 1,676,037 | 1,620,778 | 1,610,513 |
| | 不 納 欠 損 額 | 568 | 282 | 1,156 |
| | 未 還 付 額 | 2,834 | 2,823 | 3,278 |
| | 収 入 未 済 額 | 8,144 | 8,071 | 9,203 |
| | 収 納 率 | 99.5% | 99.5% | 99.4% |

注1:収入済額には未還付額を含む。

注2:収入未済額には不納欠損額を含まない。

注3:収納率=(収入済額-未還付額)/調定額

イ 歳 出

当年度の決算額は、予算現額23億1,271万4千円に対し、支出済額22億6,312万円(執行率97.9%)、不用額4,959万4千円(対予算比2.1%)である。

歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金22億2,136万6千円、一般管理費の人件費3,014万円である。

支出済額を前年度と比較すると、第 68 表のとおり 6,199 万 1 千円 (2.8%) 増加している。

被保険者数の状況は第 70 表のとおりである。

第 70 表 年度別被保険者数比較

(単位:人)

| 区 分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 |
|-------------|--------|--------|--------|
| 被保険者数(年度平均) | 26,608 | 26,331 | 26,138 |

4 財産に関する調書

財産に関する調書について審査した結果は、次のとおりである。

調書は法令に準拠して作成されており、公有財産記録管理簿、公有財産取得処分等通知書、債権管理簿、債権現在高通知書はいずれも適正に処理されており、かつ、その計数は正確であるものと認められた。

財産の当年度末現在高は、土地(山林を含む)734万3,148.21㎡、建物63万6,752.97㎡、立木の推定蓄積量487.93㎡、動産の船舶20隻及び浮棧橋18個、有価証券6億6,578万8千円、出資による権利45億5,791万4千円、物品1,557点、債権3億5,165万7千円、基金184億3,269万4千円である。

主要な財産の増減は、次表のとおりである。

第71表 財産の前年度比較

| 区 分 | 単位 | 平成30年度末現在高 | 年度中増減高 | 令和元年度末現在高 |
|-----------|----|--------------|-------------|--------------|
| 公有財産 | | | | |
| 土地(山林を含む) | ㎡ | 7,375,121.91 | △ 31,973.70 | 7,343,148.21 |
| 建 物 | ㎡ | 629,843.45 | 6,909.52 | 636,752.97 |
| 山林立木推定蓄積量 | ㎡ | 487.93 | 0.00 | 487.93 |
| 動産(船舶) | 隻 | 20 | 0 | 20 |
| 動産(浮棧橋) | 個 | 17 | 1 | 18 |
| 有価証券 | 千円 | 665,788 | 0 | 665,788 |
| 出資による権利 | 千円 | 4,351,473 | 206,441 | 4,557,914 |
| 物 品 | 点 | 1,561 | △ 4 | 1,557 |
| 債 権 | 千円 | 332,197 | 19,460 | 351,657 |
| 基 金 | 千円 | 19,367,587 | △ 934,893 | 18,432,694 |

(1) 公有財産

土地は、主に固定資産台帳の整理に伴う減や下水道事業の地方公営企業法適用に伴う財産移動等により31,973.70㎡(0.4%)減少している。

建物は、主に本庁舎及び因島総合支所庁舎の新築等により6,909.52㎡(1.1%)増加している。

山林立木推定蓄積量、動産(船舶)、有価証券については、当年度中の増減がなかったため、前年度と同じである。

また、動産(浮棧橋)は、福田港浮棧橋の新設により1個増加し、18個となった。

出資による権利は、下水道事業出資により、2億644万1千円(4.7%)増加し

ている。

(2) 物 品

物品は、機械器具類では救助用資器材及び消防ポンプ、戸棚類ではハンドラックの増加等があったものの、船車類では軽四輪車及び塵芥車等の減少により、4点(0.3%)減少している。

(3) 債 権

債権は、因島地区修学資金貸付金をはじめ、地域総合整備資金貸付金、住宅資金貸付金、修学資金貸付金などの貸付残高がそれぞれ減少したものの、医師確保奨学金貸付金が3,690万円(14.6%)増加したことにより、1,946万円(5.9%)増加している。

債権別内訳の状況は、次表のとおりである。

第72表 債権の増減状況

(単位:千円)

| 区 分 | 平成30年度末 現在高 | 年度中増減高 | 令和元年度末 現在高 |
|-----------------------------|----------------|---------------|----------------|
| 住 宅 資 金 貸 付 金 | 35,387 | △ 3,016 | 32,371 |
| 小 口 資 金 貸 付 金 | 108 | △ 1 | 107 |
| 地 域 総 合 整 備 資 金 貸 付 金 | 7,694 | △ 3,846 | 3,848 |
| 修 学 資 金 貸 付 金 | 3,721 | △ 2,601 | 1,120 |
| 同 和 対 策 大 学 等 奨 学 資 金 貸 付 金 | 2,132 | △ 1,024 | 1,108 |
| 因 島 地 区 修 学 資 金 貸 付 金 | 18,017 | △ 4,752 | 13,265 |
| 瀬 戸 田 地 区 奨 学 金 貸 付 金 | 5,758 | △ 2,199 | 3,559 |
| 医 師 確 保 奨 学 金 貸 付 金 | 253,380 | 36,900 | 290,280 |
| 災 害 援 護 資 金 貸 付 金 | 6,000 | 0 | 6,000 |
| 合 計 | 332,197 | 19,460 | 351,657 |

注) 医師確保奨学金貸付金については、年度中増減高 3,690 万円のうち新規貸付は2人(2件)で、令和元年度末現在の貸付は合計28人(30件)となっている。

(4) 基金

基金の残高については、財政調整基金及び介護給付費準備基金等が増加したものの、庁舎整備基金、国民健康保険財政調整基金、職員退職手当基金等が減少したことにより、9億3,489万3千円（4.8%）減少している。

基金の運用については、尾道市公金管理協議会において、資金管理の情報収集や分析検討等に努められ、前年度からは債券による運用を開始するなどの取組を行っている。今後も引き続き研究を重ね、効率的な運用が行われるよう期待する。

各基金別内訳の状況は、次表のとおりである。

第73表 基金の増減状況

(単位:千円)

| 区 分 | 平成30年度末 現在高 | 年度中増減高 | 令和元年度末 現在高 |
|--------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 尾道港湾管理基金 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| 土地開発基金 | 1,931,852 | 467 | 1,932,319 |
| 財政調整基金 | 5,189,058 | 131,925 | 5,320,983 |
| 美術振興小林和作基金 | 10,743 | △ 599 | 10,144 |
| 都市基盤整備事業基金 | 100,431 | △ 67,388 | 33,043 |
| 観光施設整備基金 | 127,471 | 13 | 127,484 |
| 減債基金 | 1,821,855 | △ 57,581 | 1,764,274 |
| 地域福祉基金 | 836,469 | △ 8,366 | 828,103 |
| 国民健康保険財政調整基金 | 1,362,229 | △ 476,296 | 885,933 |
| 職員退職手当基金 | 786,488 | △ 98,847 | 687,641 |
| 大学施設整備基金 | 428,151 | △ 43,036 | 385,115 |
| 教育文化基金 | 34,284 | △ 6,684 | 27,600 |
| 介護給付費準備基金 | 1,062,759 | 115,211 | 1,177,970 |
| ふるさと振興基金 | 659,934 | △ 11,916 | 648,018 |
| 学校教育施設整備基金 | 243,672 | 73,024 | 316,696 |
| 庁舎整備基金 | 752,193 | △ 484,822 | 267,371 |
| 地域振興基金 | 4,000,000 | 0 | 4,000,000 |
| 森林環境整備基金 | - | 0 | 0 |
| 合 計 | 19,367,587 | △ 934,893 | 18,432,694 |

注1) 基金には出納整理期間に係る規定の適用がないため、3月31日時点の状況による。

注2) 土地開発基金の額は、不動産（土地）価額と現金の合計額による。

注3) 森林環境整備基金は、令和2年2月18日設置。

5 基金の運用状況

審査に付された基金は、令和元年度尾道市土地開発基金運用状況報告書のとおり設置目的に沿って運用され、諸帳票、証拠書類と照合した結果、計数は正確で、当年度における実績が的確に表示されているものと認められた。

土地開発基金

当基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的に設置されている。

(単位:千円)

| 区 分 | 平成30年度末 現在高 | 年 度 中 増 減 高 | | 令和元年度末 現在高 |
|-----------------------|------------------|----------------|----------------|------------------|
| | | 増 | 減 | |
| 現 金 | 1,468,012 | 218,227 | 15,758 | 1,670,481 |
| 土 地 | 463,840 | 15,758 | 217,760 | 261,838 |
| 未 収 金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 基 金 額 | 1,931,852 | 233,985 | 233,518 | 1,932,319 |
| 面 積 (m ²) | 127,031.02 | 16.73 | 1,579.07 | 125,468.68 |

基金の年度末現在高は、19億3,231万9千円である。

久保長江線（久保2工区）道路改良事業に伴い用地を取得したことにより、土地が16.73 m²増加する一方、現金は1,575万8千円減少した。

また、市道千光寺登山線道路改良事業及び久保長江線（久保2工区）道路改良事業に伴う用地を一般会計で買い戻したことにより、土地が1,579.07 m²減少する一方、現金は2億1,822万7千円増加した。このうち、運用益46万7千円が、一般会計の歳入歳出予算に計上され、基金に繰り入れられている。

6 市債の状況

当年度の市債の借入額は115億2,410万円で、前年度に比べ26億1,450万円(29.3%)増加、償還額は67億7,614万4千円で、前年度に比べ3億4,169万4千円(4.8%)減少し、年度末現在高は787億7,550万3千円となり、前年度末に比べ47億4,795万6千円(6.4%)増加している。

なお、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業は、令和元年度から地方公営企業法適用に伴い、公営企業会計へ移行している。

会計別市債の状況は、次のとおりである。

(単位:千円)

| 区 分 | 平成30年度末 現在高 | 年 度 中 増 減 額 | | 令和元年度末 現在高 |
|---------------|----------------|-------------|-----------|---------------|
| | | 借 入 額 | 償 還 額 | |
| 一 般 会 計 | 73,360,560 | 11,524,100 | 6,679,629 | 78,205,031 |
| 特 別 会 計 | 11,258,282 | 0 | 96,514 | 570,472 |
| 千光寺山索道事業 | 153,281 | 0 | 33,212 | 120,069 |
| 駐 車 場 事 業 | 205,896 | 0 | 28,621 | 177,275 |
| 公 共 下 水 道 事 業 | 10,069,752 | - | - | - |
| 漁業集落排水事業 | 147,465 | 0 | 7,699 | 139,766 |
| 特定環境保全公共下水道事業 | 521,544 | - | - | - |
| 農業集落排水事業 | 111,257 | 0 | 19,969 | 91,288 |
| 渡 船 事 業 | 49,088 | 0 | 7,013 | 42,075 |
| 合 計 | 84,618,843 | 11,524,100 | 6,776,144 | 78,775,503 |

会計別市債の前年度比較は、次のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和元年度末 現在高 | 平成30年度末 現在高 | 比 較 | |
|---------------|---------------|----------------|-----------|--------|
| | | | 増 減 額 | 伸 率 |
| 一 般 会 計 | 78,205,031 | 73,360,560 | 4,844,471 | 6.6 |
| 特 別 会 計 | 570,472 | 11,258,282 | △96,514 | △14.5 |
| 千光寺山索道事業 | 120,069 | 153,281 | △ 33,212 | △ 21.7 |
| 駐 車 場 事 業 | 177,275 | 205,896 | △ 28,621 | △ 13.9 |
| 公 共 下 水 道 事 業 | - | 10,069,752 | - | - |
| 漁業集落排水事業 | 139,766 | 147,465 | △ 7,699 | △ 5.2 |
| 特定環境保全公共下水道事業 | - | 521,544 | - | - |
| 農業集落排水事業 | 91,288 | 111,257 | △ 19,969 | △ 17.9 |
| 渡 船 事 業 | 42,075 | 49,088 | △ 7,013 | △14.3 |
| 合 計 | 78,775,503 | 84,618,843 | 4,747,956 | 6.4 |

7 普通会計決算状況類似都市比較

(1) 普通会計決算状況比較表

ア 歳入の状況

| 区 分 | 尾 道 市 | | | | 類 似 都 市 | |
|----------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|-------------------|--------------|
| | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 | 平 成 30 年 度 | 構 成 比 | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 |
| 自 主 財 源 | 25,068,518 | 36.3 | 24,102,637 | 38.3 | 24,724,244 | 38.2 |
| 市 税 | 18,112,860 | 26.2 | 18,549,831 | 29.5 | 16,958,779 | 26.2 |
| 分担金及び負担金 | 403,420 | 0.6 | 408,207 | 0.6 | 493,990 | 0.8 |
| 使用料及び手数料 | 1,350,375 | 2.0 | 1,448,755 | 2.3 | 1,166,682 | 1.8 |
| 財 産 収 入 | 97,030 | 0.1 | 206,451 | 0.3 | 252,655 | 0.4 |
| 寄 附 金 | 240,774 | 0.3 | 190,709 | 0.3 | 490,671 | 0.8 |
| 繰 入 金 | 1,640,445 | 2.4 | 753,913 | 1.2 | 2,027,312 | 3.1 |
| 繰 越 金 | 1,381,510 | 2.0 | 648,320 | 1.0 | 1,277,926 | 2.0 |
| 諸 収 入 | 1,842,104 | 2.7 | 1,896,451 | 3.0 | 2,056,230 | 3.2 |
| 依 存 財 源 | 44,007,597 | 63.7 | 38,777,115 | 61.7 | 40,063,586 | 61.8 |
| 地 方 譲 与 税 | 446,258 | 0.6 | 441,299 | 0.7 | 536,123 | 0.8 |
| 利 子 割 交 付 金 | 17,567 | 0.0 | 37,568 | 0.1 | 14,528 | 0.0 |
| 配 当 割 交 付 金 | 76,268 | 0.1 | 65,344 | 0.1 | 55,289 | 0.1 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 39,884 | 0.1 | 47,201 | 0.1 | 31,535 | 0.0 |
| 地方消費税交付金 | 2,464,025 | 3.6 | 2,563,150 | 4.1 | 2,316,563 | 3.6 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 9,928 | 0.0 | 9,239 | 0.0 | 22,806 | 0.0 |
| | | | | | (24,879) | |
| 特別地方消費税交付金 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 自動車・軽油交付金 | 83,885 | 0.1 | 151,514 | 0.2 | 68,477 | 0.1 |
| 自動車税環境性能割交付金 | 23,808 | 0.0 | 0 | - | 18,834 | 0.0 |
| 地方特例交付金 | 284,378 | 0.4 | 84,159 | 0.1 | 246,075 | 0.4 |
| 地 方 交 付 税 | 14,762,414 | 21.4 | 14,810,207 | 23.6 | 14,553,474 | 22.5 |
| 交通安全対策特別交付金 | 14,031 | 0.0 | 15,399 | 0.0 | 18,277 | 0.0 |
| 国 庫 支 出 金 | 9,769,976 | 14.1 | 8,435,086 | 13.4 | 10,250,652 | 15.8 |
| 都道府県支出金 | 4,491,075 | 6.5 | 4,082,649 | 6.5 | 4,879,076 | 7.5 |
| 市 債 | 11,524,100 | 16.7 | 8,034,300 | 12.8 | 6,834,918 | 10.5 |
| 国有提供交付金 | 0 | - | 0 | - | 216,959 | 0.3 |
| | | | | | (867,837) | |
| 合 計 | 69,076,115 | 100.0 | 62,879,752 | 100.0 | 64,787,830 | 100.0 |

注：表中の数値は純計決算額である。類似都市の数値は平均値を記載した。

また、（ ）内の数値は該当市の平均値を記載した。

(ア) 市税収入の内訳

(単位:千円、%)

| 区 分 | 尾 道 市 | | | | 類 似 都 市 | |
|---------|--------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 | 平 成 30 年 度 | 構 成 比 | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 |
| 市 税 | 18,112,860 | 100.0 | 18,549,831 | 100.0 | 16,958,779 | 100.0 |
| 市民税(個人) | 6,370,135 | 35.2 | 6,341,027 | 34.2 | 5,772,389 | 34.0 |
| 市民税(法人) | 1,419,376 | 7.8 | 2,001,671 | 10.8 | 1,409,500 | 8.3 |
| 固定資産税 | 7,876,868 | 43.5 | 7,797,863 | 42.0 | 7,666,884 | 45.2 |
| 軽自動車税 | 471,220 | 2.6 | 457,967 | 2.5 | 362,929 | 2.1 |
| 市たばこ税 | 818,619 | 4.5 | 800,854 | 4.3 | 880,240 | 5.2 |
| 鉱産税 | 0 | - | 0 | - | 441 | 0.0 |
| | | | | | (1,762) | |
| 特別土地保有税 | 0 | - | 119 | 0.0 | 533 | 0.0 |
| | | | | | (6,400) | |
| 旧法による税 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 入湯税 | 0 | - | 0 | - | 27,053 | 0.2 |
| | | | | | (32,464) | |
| 都市計画税 | 1,156,642 | 6.4 | 1,150,330 | 6.2 | 776,883 | 4.6 |
| | | | | | (1,165,324) | |
| 事業所税 | 0 | - | 0 | - | 61,927 | 0.4 |
| | | | | | (743,121) | |
| 水利地益税等 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |

注：表中の数値は純計決算額である。類似都市の数値は平均値を記載した。

また、() 内の数値は該当市の平均値を記載した。

イ 歳出の状況

(ア) 性質別歳出の状況

(単位:千円、%)

| 区 分 | 尾 道 市 | | | | 類 似 都 市 | |
|-------------|--------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 | 平 成 30 年 度 | 構 成 比 | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 |
| 人 件 費 | 9,625,866 | 14.1 | 9,839,503 | 16.0 | 9,138,654 | 14.4 |
| 扶 助 費 | 12,876,844 | 18.9 | 12,603,485 | 20.5 | 14,648,593 | 23.2 |
| 公 債 費 | 7,179,950 | 10.5 | 6,858,298 | 11.2 | 6,829,533 | 10.8 |
| 物 件 費 | 8,958,636 | 13.1 | 7,877,441 | 12.8 | 7,730,853 | 12.2 |
| 維 持 補 修 費 | 849,255 | 1.2 | 885,735 | 1.4 | 868,912 | 1.4 |
| 補 助 費 等 | 5,093,445 | 7.5 | 4,829,769 | 7.9 | 6,396,762 | 10.1 |
| 繰 出 金 | 6,271,797 | 9.2 | 6,902,772 | 11.2 | 6,013,953 | 9.5 |
| 投資及び出資金・貸付金 | 1,672,301 | 2.5 | 1,521,375 | 2.5 | 1,425,044 | 2.3 |
| | | | | | (1,554,593) | |
| 積 立 金 | 405,918 | 0.6 | 354,960 | 0.6 | 1,058,214 | 1.7 |
| 前年度繰上充用金 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 投 資 的 経 費 | 15,307,572 | 22.4 | 9,824,904 | 16.0 | 9,157,207 | 14.5 |
| 普通建設事業費 | 13,183,697 | 19.3 | 7,875,797 | 12.8 | 8,298,922 | 13.1 |
| 補 助 | 3,736,440 | 5.5 | 2,426,037 | 3.9 | 3,709,707 | 5.9 |
| 単 独 | 9,447,257 | 13.8 | 5,449,760 | 8.9 | 4,374,136 | 6.9 |
| そ の 他 | 0 | - | 0 | - | 215,080 | 0.3 |
| | | | | | (286,773) | |
| 災害復旧事業費 | 2,123,875 | 3.1 | 1,949,107 | 3.2 | 858,285 | 1.4 |
| | | | | | (936,311) | |
| 失業対策事業費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合 計 | 68,241,584 | 100.0 | 61,498,242 | 100.0 | 63,267,724 | 100.0 |

注：表中の数値は純計決算額である。類似都市の数値は平均値を記載した。

また、（ ）内の数値は該当市の平均値を記載した。

(イ) 目的別歳出の状況

(単位:千円、%)

| 区 分 | 尾 道 市 | | | | 類 似 都 市 | |
|-------------|--------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 | 平 成 30 年 度 | 構 成 比 | 令 和 元 年 度 | 構 成 比 |
| 議 会 費 | 371,422 | 0.5 | 380,757 | 0.6 | 359,808 | 0.6 |
| 総 務 費 | 12,032,562 | 17.6 | 6,816,898 | 11.1 | 6,851,586 | 10.8 |
| 民 生 費 | 22,292,351 | 32.7 | 22,246,243 | 36.2 | 23,083,170 | 36.5 |
| 衛 生 費 | 7,026,342 | 10.3 | 7,414,068 | 12.1 | 5,252,633 | 8.3 |
| 労 働 費 | 327,999 | 0.5 | 331,473 | 0.5 | 166,211 | 0.3 |
| 農 林 水 産 業 費 | 1,108,423 | 1.6 | 1,152,507 | 1.9 | 2,350,787 | 3.7 |
| 商 工 費 | 1,948,591 | 2.9 | 2,073,888 | 3.4 | 2,055,135 | 3.2 |
| 土 木 費 | 4,542,213 | 6.7 | 3,701,892 | 6.0 | 6,271,964 | 9.9 |
| 消 防 費 | 2,577,301 | 3.8 | 2,462,359 | 4.0 | 2,363,080 | 3.7 |
| 教 育 費 | 6,693,710 | 9.8 | 6,093,101 | 9.9 | 6,817,496 | 10.8 |
| 災 害 復 旧 費 | 2,123,875 | 3.1 | 1,949,107 | 3.2 | 858,285 | 1.4 |
| | | | | | (936,311) | |
| 公 債 費 | 7,179,950 | 10.5 | 6,858,298 | 11.2 | 6,829,667 | 10.8 |
| 諸 支 出 金 | 16,845 | 0.0 | 17,651 | 0.0 | 7,902 | 0.0 |
| | | | | | (94,826) | |
| 前年度繰上充用金 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 合 計 | 68,241,584 | 100.0 | 61,498,242 | 100.0 | 63,267,724 | 100.0 |

注：表中の数値は純計決算額である。類似都市の数値は平均値を記載した。

また、（ ）内の数値は該当市の平均値を記載した。

(2) 財政諸比率の状況

| 区 分 | 尾 道 市 | | | 類似都市 |
|-------------|------------|-------------|-------------|------------|
| | 令 和 元年度 | 平 成 30年度 | 平 成 29年度 | 令 和 元年度 |
| 財政力指数 | 0.56 | 0.57 | 0.57 | 0.50 |
| 経常収支比率 (%) | 97.2 | 95.5 | 95.5 | 95.3 |
| 実質公債費比率 (%) | 6.4 | 6.4 | 6.6 | 7.9 |
| 将来負担比率 (%) | 34.5 | 34.7 | 36.2 | 47.3 |

注：1 普通会計

決算統計では、地方公共団体相互間の比較や集計が可能となるよう公営事業会計を除いた各種の特別会計と一般会計を合算して、普通会計として処理している。

本市の場合、特別会計のうち公営事業会計は国民健康保険事業、千光寺山索道事業、駐車場事業、介護保険事業、漁業集落排水事業、農業集落排水事業、渡船事業、後期高齢者医療事業がこれに該当し、これらの会計を除いた港湾事業、夜間救急診療所事業の特別会計と一般会計を合算して普通会計としている。

2 類似都市比較

平成 27 年国勢調査による、人口「12 万人以上 15 万人未満」に該当し、高齢化率の高い市を類似都市とした。その類似都市から資料の提出を求め、平均値を算出した。

資料の提出を求めた類似都市は、次の 12 市である。

小樽市 北見市 一関市 鶴岡市 足利市 伊勢市

守口市 岩国市 周南市 唐津市 八代市 延岡市

なお、本市の人口は「13 万 8,626 人」、高齢化率は「34.2%」である。

3 普通会計決算状況

歳入では、本市の自主財源と依存財源の構成比率は 36.3%対 63.7%で、前年度と比較すると、自主財源の比率は 2.0 ポイント下回っている。類似都市との比較では、本市の自主財源は 1.9 ポイント低い。自主財源の根幹をなす市税においては、同じ比率である。また、依存財源の中で最も高い割合を占める地方交付税は類似都市に比べて 1.1 ポイント低くなっている。

性質別歳出の類似都市との比較では、主なものとして、扶助費、補助費等、積立金の割合が低く、投資的経費、物件費、投資及び出資金・貸付金の割合が高くなっている。目的別歳出の類似都市との比較では、主なものとして、民生費、土木費、農林水産業費の割合が低く、総務費、衛生費、災害復旧費の割合が高くなっている。

4 財政力指数

基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいい、1に近くあるいは1を超えるほど財源に余裕があるとされている。

本市の当年度の財政力指数は前年度より0.01ポイント低い0.56で、類似都市と比較すると0.06ポイント上回っているものの、財政力に乏しい状況が続いている。

5 経常収支比率

人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税を中心とする経常的な収入である一般財源収入がどの程度充当されているかを見るものであり、財政構造の弾力性を判断するための指標として用いられる。100%に近いほど財政構造の硬直化が進んでいることを示している。

本市の当年度の経常収支比率は97.2%で、前年度と比較すると1.7ポイント悪化しており、類似都市との比較でも1.9ポイント高く、財政構造の弾力性が弱い状況となっている。

6 実質公債費比率

一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率の過去3年間の平均値であり、資金繰りの程度を示す指標とも言える。18%以上になると、地方債の発行に際し許可が必要となる。

本市の当年度の実質公債費比率は前年度と同じ6.4%で、類似都市との比較では1.5ポイント低くなっている。

(類似都市のうち1市は非公表のため、11市の平均値と比較した。)

7 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率であり、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標とも言える。350%を超えると早期健全化団体となる。

本市の当年度の将来負担比率は34.5%で、前年度と比較すると0.2ポイント改善しており、類似都市との比較でも12.8ポイント低くなっている。

(類似都市のうち1市は非公表のため、11市の平均値と比較した。)

8 むすび

令和元年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算、財産の管理及び基金の運用等について審査した結果についての総括的な意見は、次のとおりである。なお、文中の金額は百万円未満を四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

(1) 予算編成と決算

令和元年度予算は、豪雨災害からの復旧・復興を確実なものとし、尾道の持つ地域資源や交通の要衝としての拠点性、人材をフル活用し「尾道オリジナル」のまちづくりへ効果的な投資を行い「持続可能な行財政運営」を推進することを基本方針として予算編成が行われた。

こうして編成された当初予算は、一般会計が649億5,000万円(前年度比1.9%増)、特別会計を合わせると約1,007億7,400万円(前年度比1.4%減)となり、前年度からの繰越及び数次の補正予算を含めた予算現額は、一般会計が約719億8,800万円(前年度比5.1%増)、特別会計を合わせると約1,079億5,700万円(前年度比0.1%減)となったところである。

一方、令和元年度の歳出決算額は、一般会計が、対予算比94.6%の約680億8,400万円、特別会計を合わせると、対予算比95.6%の約1,032億600万円となっている。

(2) 一般会計

一般会計の歳入総額は、約689億円(前年度比9.9%増)、歳出総額は約680億8,400万円(前年度比11.0%増)、歳入歳出差引額は、約8億1,600万円(前年度比40.3%減)、翌年度への繰越財源約5億200万円を差引いた実質収支は、約3億1,300万円(前年度比72.7%増)となっている。

歳入は、前年度に比べ、約62億円増加している。これは主に、市税が約4億3,700万円、財産収入が約1億900万円、それぞれ減少したものの、市債が約34億9,000万円、国庫支出金が約13億4,400万円、繰入金が約8億8,500万円、前年度繰越金が約7億3,500万円、県支出金が約3億9,800万円、それぞれ増加したことによるものである。

市税については、市民税は、個人市民税が約2,900万円増加したものの、法人市民税が約5億8,200万円減少し、総額でも約5億5,300万円の減少となった。その他の税目では、固定資産税が約7,900万円、市たばこ税が約1,800万円、軽自動車税が約

1,300万円それぞれ増加したものの、市税の総額は、約181億1,300万円となり、前年度と比較すると約4億3,700万円（2.4%）減少している。

市税の収納率は97.6%で、前年度を0.2ポイント上回り、収入未済額が約2,900万円（6.3%）減少するなど継続的に改善しており、取組の成果を評価したい。

市税以外の主な歳入の収納率では、分担金及び負担金が97.8%、使用料及び手数料が97.3%、財産収入が96.6%、諸収入が93.8%となっている。これらの収入未済額についても、負担の公平性を確保する意味で、適切な対応に努め、その縮減に積極的に取り組まれない。

歳出は、前年度に比べ約67億5,100万円増加している。これは款別では主に、衛生費が約3億1,100万円、商工費が約1億2,400万円、農林水産業費が約4,900万円、民生費が約3,000万円、それぞれ減少したものの、総務費が約51億7,400万円、土木費が約8億5,500万円、教育費が約7億2,100万円、公債費が約3億2,200万円、それぞれ増加したことなどによるものである。

使途別では、下水道事業が企業会計になったことで繰出金から負担金に予算組み替えが行われたことや災害復旧に係る機械借上料が減少したことなどによりその他が約3億8,900万円、職員数の減による給与費の減などにより人件費が約9,600万円減少したものの、庁舎整備事業や災害復旧事業など繰越分を含めた工事の実施等により工事請負費が約55億2,600万円、下水道事業負担金の予算組み替えや私立認定こども園の運営費負担金の増などにより補助費が約11億1,300万円、庁舎用備品の購入、処分及び移設や災害廃棄物処理委託料の増などにより物件費が約5億9,900万円、それぞれ増加している。（P112 資料10参照）

翌年度繰越額は、約27億3,300万円で、前年度に比べて約29億9,500万円（52.3%）と大幅に減少している。前年度は豪雨災害による災害復旧事業や本庁舎建設事業等の大型事業において遅延が生じたという特殊要因によるところが大きかったが、当年度も災害復旧費で約10億6,100万円の翌年度繰越額が発生しており、依然として災害の影響が残っている。その他款別では、教育費の約7億4,700万円、土木費の約4億5,900万円のほか、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費及び消防費で翌年度繰越額が発生している。また、災害復旧費では約3,500万円の事故繰越しが発生している。

その結果、支出済額（歳出決算額）の予算現額に対する執行率は前年度と比べると5.0ポイント上がり94.6%となり、翌年度繰越額を除いた執行率は前年度と比べると0.5ポイント上がり98.3%となっている。また、不用額は約11億7,100万円で、前

年度に比べ約 2 億 3,800 万円減少している。

災害復旧事業を始めとした土木工事については、大規模災害の影響で業者不足の状況が続いている。このため、入札不調などにより事業の進捗が遅れる傾向がみられるが、市民の安全・安心を最優先に、着実かつ早急に執行するよう努められたい。

(3) 特別会計

特別会計については、当年度から公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業が、公営企業会計に移行しており、この 2 事業を除いて前年度と比較すると、歳入総額は約 355 億 1,900 万円（前年度比 0.2%増）、歳出総額は約 351 億 2,200 万円（前年度比 0.1%減）、歳入歳出差引額は約 3 億 9,800 万円（前年度比 46.2%増）となっている。

歳出額は前年度と比べて約 3,800 万円減少しているが、これは主に、介護保険事業（保険事業勘定）が約 3 億 1,300 万円、後期高齢者医療事業が約 6,200 万円、それぞれ増加したものの、国民健康保険事業が約 3 億 8,700 万円、千光寺山索道事業が約 1,200 万円、それぞれ減少したことによるものである。

当年度の一般会計からの繰入金総額は約 43 億 4,000 万円で、主なものは、介護保険事業（保険事業勘定）が約 24 億 600 万円、国民健康保険事業が約 12 億 2,900 万円、後期高齢者医療事業が約 5 億 8,400 万円である。

一般会計からの繰入金総額は前年度と比べて約 1 億 4,300 万円増加しているが、これは千光寺山索道事業が約 2,200 万円減少したものの、介護保険事業（保険事業勘定）が約 1 億 6,000 万円増加したことなどによるものである。

各保険事業の収納率は、国民健康保険料（税）が 84.1%（前年度比 0.1 ポイント増）、介護保険料が 98.7%（前年度比 0.1 ポイント増）、後期高齢者医療保険料が 99.5%（前年度と同じ）となっている。保険事業の安定運営のため、引き続き収納率の確保に努められたい。

国民健康保険事業については、前年度から県が財政運営の責任主体となり、国保運営の中心的役割を担う制度に改められたことから、本市の事業規模は大きく縮小している。国民皆保険制度を将来にわたって維持することを目的として制度改正されたものであり、その趣旨が損なわれることのないよう、今後の運営状況についても注視していく必要がある。

なお、国民健康保険財政調整基金については、保険料の激変緩和を図るための財源とするとのことであり、趣旨に沿った適切な運用をされたい。

現在、「第三期尾道市国民健康保険特定健康診査等実施計画」（計画期間平成 30 年度～令和 5 年度）に基づき、健康と長寿を確保し、医療費の抑制にもつなげるため、生活習慣病を中心とした疾病予防に着目した特定健康診査・保健指導事業を進めているところである。PDCA サイクルに沿った評価、分析により、効率的、効果的に保健事業を行うことで、被保険者の健康保持増進に努め、医療費の抑制を図り、各保険事業の健全な運営につながるよう着実に実施していただきたい。

介護保険事業については、団塊の世代が 75 歳を迎える 2025 年問題が差し迫った課題とされているところであるが、現状でも他都市と比較して高齢化の進行している本市においては、一層深刻な状況を迎えるものと見込まれる。引き続き、「尾道市高齢者福祉計画及び第 7 期介護保険計画」（計画期間平成 30 年度～令和 2 年度）に基づき、介護予防、重度化予防、健康づくりを進めていただきたい。

また、各保険事業においては、今般の新型コロナウイルス感染症が及ぼす収入面や医療費、介護サービス費などに対する影響についても注視されたい。さらに、これまで堅調に推移していた港湾事業、駐車場事業や千光寺山索道事業についても、観光や物流の停滞に伴う収入面への影響に留意しながら、円滑な事業運営に努められたい。

（４）財政状況

財政諸比率については、財政力指数が 0.56（前年度 0.57）、経常収支比率が 97.2%（前年度 95.5%）、実質公債費比率が 3 年間の平均値で 6.4%（前年度と同じ）だったものの、単年度では 6.5%（前年度 6.1%）とそれぞれ悪化し、将来負担比率は 34.5%（前年度 34.7%）と改善している。

市債については、一般会計では約 115 億 2,400 万円を借り入れ、約 66 億 8,000 万円を償還したことにより、当年度末現在高は、約 782 億 500 万円となっている。特別会計では当年度借り入れはなく、約 9,700 万円を償還したことにより、当年度末現在高は約 5 億 7,000 万円となっている。これにより、当年度末の市債残高の総額は約 787 億 7,600 万円となり、前年度に比べ約 47 億 4,800 万円（6.4%）増加している。

市債が増加した主な要因は、庁舎整備事業債 54 億 6,000 万円のほか、臨時財政対策債約 16 億 5,600 万円、小学校建設事業債及び中学校建設事業債計約 11 億 7,300 万円、廃棄物処理施設整備事業債約 8 億 1,500 万円、道路整備事業債約 4 億 400 万円などを借り入れしたことにある。合併後、一貫して縮小傾向にあった市債残高は大型事業の仕上げの段階を迎え 3 年連続で増加し、当年度末から令和 2 年度にかけてピークに達するものと見込まれている。今後も災害対策債の発行など不確定要素もあるため、

より精度の高い財政運営見直しを持って適正な市債管理に努められたい。

(5) 財産

公共施設の管理については、平成 29 年 3 月に策定された「尾道市公共施設等総合管理計画」に基づき長期的視点に立って公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うこととしている。本計画では、公共施設等の管理に関して「量」、「質」、「サービス」及び「コスト」を見直すことを基本原則とし、このうち「量」についてはハコモノ系施設の延床面積を今後の 30 年間で概ね 25%削減することを目標に掲げている。当年度の歳入には、不動産売払収入が当初予算約 1 億 7,400 万円に対して約 4,000 万円が計上されているが、引き続き未利用財産等の利活用などについて積極的に検討していただきたい。

また、本市においても平成 28 年度決算から「統一的な基準」による財務 4 表を作成し、ホームページで公表している。この制度上、固定資産台帳の整備が必要とされているが、この台帳は、現存する全ての固定資産を洗い出しすることで、現金取引（歳入及び歳出）に加え、ストック情報（資産、負債及び純資産の期末残高）を網羅的かつ公正価値により把握することができるものであり、今後の公共施設等のマネジメントにも利用が可能とされている。これを十分に参酌されながら公共施設等の適正な管理に反映されるとともに財務 4 表の利活用についても研究され、今後の財政運営に生かしていただくよう求めたい。

基金については、当年度において森林環境整備基金が設置されたことにより、令和 2 年 3 月 31 日現在 18 基金の設置となっている。

財政調整基金が約 1 億 3,200 万円、介護給付費準備基金が約 1 億 1,500 万円、学校教育施設整備基金が約 7,300 万円増加したものの、庁舎整備基金が約 4 億 8,500 万円、国民健康保険財政調整基金が約 4 億 7,600 万円、職員退職手当基金が約 9,900 万円、都市基盤整備事業基金が約 6,700 万円、減債基金が約 5,800 万円それぞれ減少したことなどにより、当年度末の残高は約 184 億 3,300 万円で、前年度末に比べ約 9 億 3,500 万円減少している。（基金には出納整理期間に係る規定の適用がないため、3 月 31 日時点の状況による。）

今後も、感染症対策や災害対策など不測の事態により財政調整基金の取り崩しなどが必要となることも考えられるが、それぞれの設置目的に沿って適正に管理されたい。

(6) まとめ

当年度の一般会計決算は、歳入において、主要な財源である市税が個人市民税、固定資産税、市たばこ税などが微増に転じ、軽自動車税も引き続き増加したものの、法人市民税が大幅に減少したことが影響し、対前年比約 4 億 3,700 万円減の総額約 181 億 1,300 万円となった。

市民税のうち、個人市民税については、主に退職所得の伸びから約 2,900 万円増加となったが、法人市民税については、前年度に一部企業の好況を受け増加したものが、当年度は逆に一部企業の収益が減少したことから、その反動で約 5 億 8,200 万円減少した。市民税は、景気動向に左右されやすい税目であり、今後、当分の間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、法人市民税、個人市民税ともに非常に厳しい状況になることが予想される。

一方、市税と並んで主要な財源である地方交付税は、昨年 8 月の財政運営見通しの推計値を上回るが、対前年比約 4,800 万円減の総額約 147 億 6,200 万円となった。この主な要因は、前年度は 7 月豪雨災害による加算があった特別交付税が約 6 億 1,800 万円減額の約 16 億 700 万円となったこと、及び普通交付税が、基準財政需要額が増加したことなどから約 5 億 7,000 万円増額の約 131 億 5,600 万円となったことである。本年度が算定替えの最終年であり、また、国においても財源不足となっている状況のため、地方交付税の減額傾向は歯止めがかからないものと予想されるが、本市においては、歳入全体に占める割合も高く、影響は大きい。

次に、主な財務諸比率について、財政力指数は 0.56（前年度 0.57）、経常収支比率は 97.2%（前年度 95.5%）とそれぞれ悪化している。

一方、将来負担比率は 34.5%（前年度 34.7%）と改善しているものの、実質公債費比率は 3 年間の平均値で 6.4%（前年度と同じ）だが、単年度では 6.5%（前年度 6.1%）に悪化している。

これは、臨時財政対策債や合併の総仕上げとしての合併特例債の発行など、償還額を上回る市債の借入れをしており、市債残高の総額が、前年度に比べ約 47 億 4,800 万円（6.4%）増加し、約 787 億 7,600 万円まで増加しているためである。市債残高や財政指標の推移については、財政運営見通しに基づいて鋭意改善に向け取り組まれていることとは思うが、災害対策債の発行や、財政調整基金の取り崩しなど、今後も不確定要素があるため、より精度の高い見通しを持って財政運営にあたられたい。

さて、当年度は元号が「令和」に改められ、本市においては開港 850 年、しまな

み海道開通 20 周年となる記念すべき年であり、平成 31 年 3 月の JR 尾道駅新駅舎の完成や西日本豪雨災害の復興プロモーション活動、しまなみ海道のサイクリングを中心とした外国人観光客の増加などを追い風に、観光客数も過去最高に次ぐ約 683 万人を記録するとともに観光消費額も好調に推移した。また、新たに完成した市役所新本庁舎においても令和 2 年 1 月から業務を開始し、屋上デッキが夜間休日も一般に開放され賑わいづくりも期待されるなど明るい話題も多い年であった。しかしながら、財政面では、合併の総仕上げとして取り組んできた大型建設事業がいよいよ完成の時期を迎え、当年度から令和 2 年度が市債残高のピークと想定されており、償還に要する公債費は、令和 5 年度にピークを迎えることから、厳しい財政運営が予想されている。そうした中、さらに新型コロナウイルス感染症への緊急対応が必要となるなど、先行きが不透明になっており、今後、一層の危機感を持って行財政運営にあたられたい。

最後に、現在、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症への対応について、一言触れておきたい。令和 2 年 4 月 7 日、政府による緊急事態宣言が発出され、その後約 2 カ月間に亘って外出や移動の自粛、休業要請などが行われた。観光都市を標榜する本市においても、宿泊、飲食、土産品などの産業が大打撃を受け、また、世界的に人や物の動きが停滞していることにより、市内の多くの産業に影響が及んでいることは言うまでもない。

緊急事態宣言解除後は、「新しい生活様式」として感染防止対策を行いながら経済活動が再開されることとなり、各事業者におかれても工夫しながら営業されているが、収束の見通しが立たない中で、市内経済が回復に向かうにはまだ相当の期間と努力を要するものと思われる。

そうした中、市の財源確保のためには、国に対して地方財政への支援拡充などを強く訴えかけるとともに、地方創生臨時交付金のような臨時的な財源を最大限活用する必要があり、また、これまでも申し上げてきたようにふるさと納税をはじめとした寄附金の活用や、現行制度においても国・県の支援が受けられる事業に転換するなどあらゆる可能性を模索しながら取り組んでいただきたい。

また、執行にあたっては「第 6 次尾道市行財政改革大綱後期実施計画」や「尾道市公共施設等総合管理計画」に基づく行財政改革や公共施設等の適正な管理・運営等に着実に取り組むことはもとより、状況の変化に応じて適宜、各種計画の見直しを図り、市民生活の維持と市内経済を効果的に循環させることに重点を置き、これまで以上に事業の効果という点に着目して、収支の均衡を図りながら取り組んでい

ただきたい。

未知のウイルスの蔓延という未だかつて経験したことがない状況下では、その時々の方策判断が正しいのかどうか、すぐに結果が表れるものではなく、非常に苦慮する局面があろうかと考える。そのような状況下においても、多くの市民の声に耳を傾け、公平公正な判断の下、行政の使命として市民生活を守るのだという信念を持って、議会、経済界、市民と一体となってこの未曾有の難局を乗り越えていただくことを期待している。

決算審査資料

9 決算審査資料

目 次

| | |
|------------------------------|-----|
| 決算審査資料を見る場合の注意 | 91 |
| 資料 1 一般・特別会計の実質収支に関する調書 | 92 |
| 資料 2 一般・特別会計歳入歳出総括表 | 92 |
| 資料 3 一般会計款別歳入一覧表 | 94 |
| 資料 4 特別会計款別歳入一覧表 | 96 |
| 資料 5 一般(財源別を含む)・特別会計歳入年度別比較表 | 100 |
| 資料 6 市税・国民健康保険料(税)収入状況表 | 102 |
| 資料 7 一般会計款別歳出一覧表 | 104 |
| 資料 8 特別会計款別歳出一覧表 | 106 |
| 資料 9 一般・特別会計歳出年度別比較表 | 110 |
| 資料 10 一般・特別会計使途別分類表 | 112 |
| 資料 11 一般会計節別執行状況表 | 114 |
| 資料 12 特別会計節別執行状況表 | 118 |
| 資料 13 一般・特別会計予算の流用・充用調 | 122 |

注:表中の比率は、原則として小数点第2位を四捨五入した。

したがって、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。

決算審査資料を見る場合の注意

決算審査資料中、歳入の決算額欄には未還付額を含んでいるため、収入未済額（調定額－収入済額－不納欠損額＝収入未済額）を求めようとする場合、未還付相当額の不都合が生じることとなる。未還付とは、還付の決定により調定額を減じたところ、還付手続きの段階において還付を受ける者の住所不明等のため、還付請求手続きが完了しないもので、還付発生の事実があっても、本年度出納閉鎖期日までに還付することができなかったものである。

未還付額の内訳は、次表のとおりである。

| 一般会計 | | | | (単位:円) |
|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------------|-----------|
| 款 | 項 | 目 | 節 | 未還付額 |
| 市 税 | 市 民 税 | 個 人 | 現 年 課 税 分 | 2,087,311 |
| | | | 滞 納 繰 越 分 | 126,475 |
| | 固 定 資 産 税 | 固 定 資 産 税 | 現 年 課 税 分 | 1,324,100 |
| | | | 滞 納 繰 越 分 | 451,552 |
| | 軽自動車税 | 軽自動車税 | 現 年 課 税 分 | 37,408 |
| | | | 滞 納 繰 越 分 | 176,068 |
| | 都市計画税 | 都市計画税 | 現 年 課 税 分 | 7,200 |
| | | | 滞 納 繰 越 分 | 66,428 |
| 使用料及び手数料 | 使用料 | 民生使用料 | 放課後児童クラブ使用料 | 5,484 |
| | | | 児童福祉施設使用料 | 61,000 |
| | | 教育使用料 | 夜間照明施設使用料 | 7,650 |
| 合 計 | | | | 210 |
| 合 計 | | | | 4,350,886 |
| 国民健康保険事業特別会計 | | | | (単位:円) |
| 款 | 項 | 目 | 節 | 未還付額 |
| 国民健康保険料 | 国民健康保険料 | 一 般 被 保 険 者 国民健康保険料 | 医 療 給 付 費 分 現 年 課 料 分 | 1,991,732 |
| | | | 後 期 高 齢 者 支 援 金 分 現 年 課 料 分 | 317,377 |
| | | | 介 護 納 付 金 分 現 年 課 料 分 | 154,824 |
| | | | 医 療 給 付 費 分 滞 納 繰 越 分 | 141,524 |
| | | | 後 期 高 齢 者 支 援 金 分 滞 納 繰 越 分 | 8,139 |
| | | | 介 護 納 付 金 分 滞 納 繰 越 分 | 4,587 |
| 合 計 | | | | 2,618,183 |
| 介護保険事業特別会計 | | | | (単位:円) |
| 款 | 項 | 目 | 節 | 未還付額 |
| 保 險 料 | 介 護 保 険 料 | 第1号被保険者 保 險 料 | 現 年 度 分 特 別 徴 収 保 険 料 | 2,937,200 |
| | | | 現 年 度 分 普 通 徴 収 保 険 料 | 183,200 |
| | | | 滞 納 繰 越 分 普 通 徴 収 保 険 料 | 82,800 |
| 合 計 | | | | 3,203,200 |
| 後期高齢者医療事業特別会計 | | | | (単位:円) |
| 款 | 項 | 目 | 節 | 未還付額 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 | 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 | 特別徴収保険料 | 現 年 度 分 | 2,556,902 |
| | | | 現 年 度 分 | 276,515 |
| | | 普通徴収保険料 | 滞 納 繰 越 分 | 700 |
| 合 計 | | | | 2,834,117 |

一般・特別会計の実質

資料 1

| 区分 会計別 | 歳入総額 (A) | | 歳出総額 (B) | |
|------------------------|-----------------|-------|-----------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| 一般会計 | 68,899,865,279 | 66.0 | 68,084,283,410 | 66.0 |
| 特別会計 | 35,519,357,367 | 34.0 | 35,121,627,711 | 34.0 |
| 港湾事業 | 208,405,919 | 0.2 | 189,456,441 | 0.2 |
| 国民健康保険事業 | 15,968,076,954 | 15.3 | 15,842,449,283 | 15.4 |
| 千光寺山索道事業 | 41,565,673 | 0.0 | 41,565,673 | 0.0 |
| 駐車場事業 | 131,486,159 | 0.1 | 131,486,159 | 0.1 |
| 夜間救急診療所事業 | 67,604,991 | 0.1 | 67,604,991 | 0.1 |
| 介護保険事業 (保険事業勘定) | 16,671,148,373 | 16.0 | 16,466,389,259 | 16.0 |
| 介護保険事業 (介護サービス事業勘定) | 20,043,000 | 0.0 | 20,043,000 | 0.0 |
| 漁業集落排水事業 | 20,368,327 | 0.0 | 20,368,327 | 0.0 |
| 農業集落排水事業 | 33,522,317 | 0.0 | 33,522,317 | 0.0 |
| 渡船事業 | 45,622,674 | 0.0 | 45,622,674 | 0.0 |
| 後期高齢者医療事業 | 2,311,512,980 | 2.2 | 2,263,119,587 | 2.2 |
| 合 計 | 104,419,222,646 | 100.0 | 103,205,911,121 | 100.0 |

一般・特別会計

資料 2

| 区分 会計別 | 予算現額 | 歳入 | | |
|------------------------|-----------------|-----------------|------------------|----------------|
| | | 総額 | 重複計算控除額 (繰入額) | 差引純歳入額 |
| 一般会計 | 71,988,075,000 | 68,899,865,279 | 77,545,058 | 68,822,320,221 |
| 特別会計 | 35,969,420,000 | 35,519,357,367 | 4,346,828,990 | 31,172,528,377 |
| 港湾事業 | 212,055,000 | 208,405,919 | 0 | 208,405,919 |
| 国民健康保険事業 | 16,155,966,000 | 15,968,076,954 | 1,228,970,596 | 14,739,106,358 |
| 千光寺山索道事業 | 42,819,000 | 41,565,673 | 11,784,253 | 29,781,420 |
| 駐車場事業 | 136,638,000 | 131,486,159 | 0 | 131,486,159 |
| 夜間救急診療所事業 | 69,374,000 | 67,604,991 | 50,449,757 | 17,155,234 |
| 介護保険事業 (保険事業勘定) | 16,917,106,000 | 16,671,148,373 | 2,412,801,798 | 14,258,346,575 |
| 介護保険事業 (介護サービス事業勘定) | 21,189,000 | 20,043,000 | 0 | 20,043,000 |
| 漁業集落排水事業 | 20,778,000 | 20,368,327 | 16,919,755 | 3,448,572 |
| 農業集落排水事業 | 33,912,000 | 33,522,317 | 24,969,707 | 8,552,610 |
| 渡船事業 | 46,869,000 | 45,622,674 | 16,845,471 | 28,777,203 |
| 後期高齢者医療事業 | 2,312,714,000 | 2,311,512,980 | 584,087,653 | 1,727,425,327 |
| 合 計 | 107,957,495,000 | 104,419,222,646 | 4,424,374,048 | 99,994,848,598 |

収支に関する調書

(単位:円、%)

| 形式収支額(C) (A) - (B) | 翌年度へ繰越 すべき財源 (D) | 実質収支額 (E) (C) - (D) | 前年度実質 収支額 (F) | 単年度収支額(G) (E) - (F) |
|-----------------------|---------------------|------------------------|------------------|------------------------|
| 815,581,869 | 502,441,500 | 313,140,369 | 181,342,283 | 131,798,086 |
| 397,729,656 | 0 | 397,729,656 | 271,971,205 | 125,758,451 |
| 18,949,478 | 0 | 18,949,478 | 14,340,899 | 4,608,579 |
| 125,627,671 | 0 | 125,627,671 | 44,978,456 | 80,649,215 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 204,759,114 | 0 | 204,759,114 | 164,138,027 | 40,621,087 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 48,393,393 | 0 | 48,393,393 | 48,513,823 | △ 120,430 |
| 1,213,311,525 | 502,441,500 | 710,870,025 | 453,313,488 | 257,556,537 |

歳入歳出総括表

(単位:円)

| 歳 | | 出 | | 差引過不足額 | |
|-----------------|------------------|----------------|---------------|-----------------|--|
| 総額 | 重複計算控除額 (繰出額) | 差引純歳出額 | 総計 | 純計 | |
| 68,084,283,410 | 4,340,425,605 | 63,743,857,805 | 815,581,869 | 5,078,462,416 | |
| 35,121,627,711 | 83,948,443 | 35,037,679,268 | 397,729,656 | △ 3,865,150,891 | |
| 189,456,441 | 7,170,450 | 182,285,991 | 18,949,478 | 26,119,928 | |
| 15,842,449,283 | 0 | 15,842,449,283 | 125,627,671 | △ 1,103,342,925 | |
| 41,565,673 | 0 | 41,565,673 | 0 | △ 11,784,253 | |
| 131,486,159 | 70,374,608 | 61,111,551 | 0 | 70,374,608 | |
| 67,604,991 | 0 | 67,604,991 | 0 | △ 50,449,757 | |
| 16,466,389,259 | 0 | 16,466,389,259 | 204,759,114 | △ 2,208,042,684 | |
| 20,043,000 | 6,403,385 | 13,639,615 | 0 | 6,403,385 | |
| 20,368,327 | 0 | 20,368,327 | 0 | △ 16,919,755 | |
| 33,522,317 | 0 | 33,522,317 | 0 | △ 24,969,707 | |
| 45,622,674 | 0 | 45,622,674 | 0 | △ 16,845,471 | |
| 2,263,119,587 | 0 | 2,263,119,587 | 48,393,393 | △ 535,694,260 | |
| 103,205,911,121 | 4,424,374,048 | 98,781,537,073 | 1,213,311,525 | 1,213,311,525 | |

一般会計款別

資料 3

| 区分 款別 | 予 算 現 額 | | | | 調 定 | |
|----------------------|----------------|---------------|-----------------------------|----------------|-------|----------------|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び繰越 事業費繰越財源 充 当 額 | 計 | 構成比 | 金 額 |
| 1 市 税 | 18,147,456,000 | △ 230,000,000 | 0 | 17,917,456,000 | 24.9 | 18,563,287,058 |
| 2 地方譲与税 | 448,601,000 | △ 2,343,000 | 0 | 446,258,000 | 0.6 | 446,258,468 |
| 3 利子割交付金 | 35,774,000 | △ 18,207,000 | 0 | 17,567,000 | 0.0 | 17,567,000 |
| 4 配当割交付金 | 83,248,000 | △ 6,980,000 | 0 | 76,268,000 | 0.1 | 76,268,000 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 68,781,000 | △ 28,897,000 | 0 | 39,884,000 | 0.1 | 39,884,000 |
| 6 地方消費税交付金 | 2,538,131,000 | △ 74,106,000 | 0 | 2,464,025,000 | 3.4 | 2,464,025,000 |
| 7 ゴルフ場利用 税 交 付 金 | 9,558,000 | 179,000 | 0 | 9,737,000 | 0.0 | 9,928,390 |
| 8 自動車取得税 交 付 金 | 90,402,000 | △ 6,517,000 | 0 | 83,885,000 | 0.1 | 83,884,714 |
| 9 環境性能割交付金 | 29,691,000 | △ 5,901,000 | 0 | 23,790,000 | 0.0 | 23,808,000 |
| 10 地方特例交付金 | 247,952,000 | 36,426,000 | 0 | 284,378,000 | 0.4 | 284,378,000 |
| 11 地方交付税 | 14,520,000,000 | 242,414,000 | 0 | 14,762,414,000 | 20.5 | 14,762,414,000 |
| 12 交通安全対策特別 交 付 金 | 14,840,000 | △ 809,000 | 0 | 14,031,000 | 0.0 | 14,031,000 |
| 13 分担金及び負担金 | 408,692,000 | 13,343,000 | 11,275,000 | 433,310,000 | 0.6 | 425,870,833 |
| 14 使用料及び手数料 | 1,150,609,000 | △ 692,000 | 0 | 1,149,917,000 | 1.6 | 1,166,468,935 |
| 15 国庫支出金 | 9,485,822,000 | 241,293,000 | 882,019,000 | 10,609,134,000 | 14.7 | 9,785,075,655 |
| 16 県 支 出 金 | 4,543,510,000 | 106,706,000 | 246,407,000 | 4,896,623,000 | 6.8 | 4,472,354,178 |
| 17 財 産 収 入 | 227,176,000 | 1,432,000 | 0 | 228,608,000 | 0.3 | 99,294,318 |
| 18 寄 附 金 | 200,905,000 | 36,657,000 | 0 | 237,562,000 | 0.3 | 240,773,986 |
| 19 繰 入 金 | 1,841,005,000 | 247,910,000 | 0 | 2,088,915,000 | 2.9 | 1,647,615,131 |
| 20 繰 越 金 | 1,000 | 181,341,000 | 1,185,827,000 | 1,367,169,000 | 1.9 | 1,367,169,283 |
| 21 諸 収 入 | 1,869,546,000 | 5,766,000 | 31,932,000 | 1,907,244,000 | 2.6 | 2,005,197,644 |
| 22 市 債 | 8,988,300,000 | 571,800,000 | 3,369,800,000 | 12,929,900,000 | 18.0 | 11,524,100,000 |
| 合 計 | 64,950,000,000 | 1,310,815,000 | 5,727,260,000 | 71,988,075,000 | 100.0 | 69,519,653,593 |

注：（ ）書きは、未還付額を示す。

歳入一覽表

(単位:円、%)

| 額 | 収入済額 | | | | 不納欠損額 | | | 収入未済額 | | |
|-------------|---|--------------|-------------|-------------|-------------------|--------------|------------|--------------------|--------------|------------|
| | 対予 算比 | 金額 | 構成比 | 対予 算比 | 対調 定比 | 金額 | 構成比 | 対調 定比 | 金額 | 構成比 |
| 103.6 | 18,112,860,011 (4,282,026) | 26.3 | 101.1 | 97.6 | 23,381,670 | 73.9 | 0.1 | 431,327,403 | 72.8 | 2.3 |
| 100.0 | 446,258,468 | 0.6 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 17,567,000 | 0.0 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 76,268,000 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 39,884,000 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 2,464,025,000 | 3.6 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 102.0 | 9,928,390 | 0.0 | 102.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 83,884,714 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.1 | 23,808,000 | 0.0 | 100.1 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 284,378,000 | 0.4 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 14,762,414,000 | 21.4 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 14,031,000 | 0.0 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 98.3 | 416,522,590 | 0.6 | 96.1 | 97.8 | 1,302,880 | 4.1 | 0.3 | 8,045,363 | 1.4 | 1.9 |
| 101.4 | 1,134,761,585 (68,860) | 1.6 | 98.7 | 97.3 | 46,180 | 0.1 | 0.0 | 31,730,030 | 5.4 | 2.7 |
| 92.2 | 9,785,075,655 | 14.2 | 92.2 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 91.3 | 4,472,354,178 | 6.5 | 91.3 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 43.4 | 95,900,472 | 0.1 | 41.9 | 96.6 | 3,090,846 | 9.8 | 3.1 | 303,000 | 0.1 | 0.3 |
| 101.4 | 240,773,986 | 0.3 | 101.4 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 78.9 | 1,647,615,131 | 2.4 | 78.9 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 100.0 | 1,367,169,283 | 2.0 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 105.1 | 1,880,285,816 | 2.7 | 98.6 | 93.8 | 3,799,015 | 12.0 | 0.2 | 121,112,813 | 20.4 | 6.0 |
| 89.1 | 11,524,100,000 | 16.7 | 89.1 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 96.6 | 68,899,865,279 (4,350,886) | 100.0 | 95.7 | 99.1 | 31,620,591 | 100.0 | 0.0 | 592,518,609 | 100.0 | 0.9 |

特別会計款別

資料 4

| 会計別 | 区分 | 予 算 現 額 | | | | 調 定 額 | | |
|-------------------|----|----------------|--------------|-------------------|----------------|-------|----------------|---------|
| | | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び繰越事業費繰越財源充当額 | 計 | 構成比 | 金額 | 対予算比 |
| 港 湾 事 業 | | 197,652,000 | 14,403,000 | 0 | 212,055,000 | 100.0 | 208,476,280 | 98.3 |
| 港 湾 収 入 | | 192,942,000 | 63,000 | 0 | 193,005,000 | 91.0 | 189,372,192 | 98.1 |
| 県 支 出 金 | | 77,000 | 0 | 0 | 77,000 | 0.0 | 85,365 | 110.9 |
| 財 産 収 入 | | 1,122,000 | 0 | 0 | 1,122,000 | 0.5 | 1,130,215 | 100.7 |
| 繰 越 金 | | 1,000 | 14,340,000 | 0 | 14,341,000 | 6.8 | 14,340,899 | 100.0 |
| 諸 収 入 | | 3,510,000 | 0 | 0 | 3,510,000 | 1.7 | 3,547,609 | 101.1 |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 | | 16,086,411,000 | 69,555,000 | 0 | 16,155,966,000 | 100.0 | 16,461,914,220 | 101.9 |
| 国民健康保険料 | | 2,567,913,000 | 0 | 0 | 2,567,913,000 | 15.9 | 3,095,448,959 | 120.5 |
| 国民健康保険税 | | 331,000 | 0 | 0 | 331,000 | 0.0 | 5,204,105 | 1,572.2 |
| 一部負担金 | | 2,000 | 0 | 0 | 2,000 | 0.0 | 0 | - |
| 使用料及び手数料 | | 2,000 | 0 | 0 | 2,000 | 0.0 | 1,500 | 75.0 |
| 国庫支出金 | | 2,473,000 | 0 | 0 | 2,473,000 | 0.0 | 2,472,000 | 100.0 |
| 県支出金 | | 11,721,639,000 | 37,700,000 | 0 | 11,759,339,000 | 72.8 | 11,525,038,742 | 98.0 |
| 財産収入 | | 813,000 | △ 675,000 | 0 | 138,000 | 0.0 | 137,994 | 100.0 |
| 繰入金 | | 1,755,803,000 | △ 11,548,000 | 0 | 1,744,255,000 | 10.8 | 1,730,572,596 | 99.2 |
| 繰越金 | | 1,000 | 44,978,000 | 0 | 44,979,000 | 0.3 | 44,978,456 | 100.0 |
| 諸収入 | | 37,434,000 | △ 900,000 | 0 | 36,534,000 | 0.2 | 58,059,868 | 158.9 |
| 千 光 寺 山 索 道 事 業 | | 42,819,000 | 0 | 0 | 42,819,000 | 100.0 | 41,565,673 | 97.1 |
| 諸収入 | | 30,001,000 | 0 | 0 | 30,001,000 | 70.1 | 29,781,420 | 99.3 |
| 繰入金 | | 12,818,000 | 0 | 0 | 12,818,000 | 29.9 | 11,784,253 | 91.9 |
| 駐 車 場 事 業 | | 129,965,000 | 6,673,000 | 0 | 136,638,000 | 100.0 | 131,986,959 | 96.6 |
| 駐車場収入 | | 20,072,000 | 1,656,000 | 0 | 21,728,000 | 15.9 | 22,009,870 | 101.3 |
| 諸収入 | | 109,893,000 | 5,017,000 | 0 | 114,910,000 | 84.1 | 109,977,089 | 95.7 |
| 夜 間 救 急 診 療 所 事 業 | | 69,431,000 | △ 57,000 | 0 | 69,374,000 | 100.0 | 67,645,354 | 97.5 |
| 診療所事業収入 | | 18,940,000 | △ 2,110,000 | 0 | 16,830,000 | 24.3 | 17,189,797 | 102.1 |
| 繰入金 | | 50,481,000 | 2,053,000 | 0 | 52,534,000 | 75.7 | 50,449,757 | 96.0 |
| 諸収入 | | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 | 0.0 | 5,800 | 58.0 |

注：（ ）書きは、未還付額を示す。

歳入一覽表(1)

(単位:円、%)

| 収 入 済 額 | | | | 不 納 欠 損 額 | | | 収 入 未 済 額 | | |
|--------------------------------------|--------------|-------------|--------------|-------------------|--------------|------------|--------------------|--------------|------------|
| 金 額 | 構 成 比 | 対 予 算 比 | 対 調 定 比 | 金 額 | 構 成 比 | 対 調 定 比 | 金 額 | 構 成 比 | 対 調 定 比 |
| 208,405,919 | 100.0 | 98.3 | 100.0 | 70,361 | 100.0 | 0.0 | 0 | - | - |
| 189,301,831 | 90.8 | 98.1 | 100.0 | 70,361 | 100.0 | 0.0 | 0 | - | - |
| 85,365 | 0.0 | 110.9 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 1,130,215 | 0.5 | 100.7 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 14,340,899 | 6.9 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 3,547,609 | 1.7 | 101.1 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 15,968,076,954 (2,618,183) | 100.0 | 98.8 | 97.0 | 41,126,950 | 100.0 | 0.2 | 455,328,499 | 100.0 | 2.8 |
| 2,609,739,709 (2,618,183) | 16.3 | 101.6 | 84.3 | 40,906,950 | 99.5 | 1.3 | 447,420,483 | 98.3 | 14.5 |
| 455,839 | 0.0 | 137.7 | 8.8 | 203,900 | 0.5 | 3.9 | 4,544,366 | 1.0 | 87.3 |
| 0 | - | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 1,500 | 0.0 | 75.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,472,000 | 0.0 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 11,525,038,742 | 72.2 | 98.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 137,994 | 0.0 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 1,730,572,596 | 10.8 | 99.2 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 44,978,456 | 0.3 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 54,680,118 | 0.3 | 149.7 | 94.2 | 16,100 | 0.0 | 0.0 | 3,363,650 | 0.7 | 5.8 |
| 41,565,673 | 100.0 | 97.1 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 29,781,420 | 71.6 | 99.3 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 11,784,253 | 28.4 | 91.9 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 131,486,159 | 100.0 | 96.2 | 99.6 | 0 | - | - | 500,800 | 100.0 | 0.4 |
| 21,509,070 | 16.4 | 99.0 | 97.7 | 0 | - | - | 500,800 | 100.0 | 2.3 |
| 109,977,089 | 83.6 | 95.7 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 67,604,991 | 100.0 | 97.5 | 99.9 | 0 | - | - | 40,363 | 100.0 | 0.1 |
| 17,149,434 | 25.4 | 101.9 | 99.8 | 0 | - | - | 40,363 | 100.0 | 0.2 |
| 50,449,757 | 74.6 | 96.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 5,800 | 0.0 | 58.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |

特別会計款別

資料 4

| 会計別 | 区分 | 予 算 現 額 | | | | 調 定 額 | | |
|------------------------|------------|-----------------------|--------------------|-----------------------|-----------------------|----------|-----------------------|--------------|
| | | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び繰越事業費 繰越財源充当額 | 計 | 構成比 | 金額 | 対予算比 |
| 介護保険事業 (保険事業勘定) | | 16,875,812,000 | 41,294,000 | 0 | 16,917,106,000 | 100.0 | 16,710,176,672 | 98.8 |
| | 保 険 料 | 3,283,000,000 | 0 | 0 | 3,283,000,000 | 19.4 | 3,373,908,924 | 102.8 |
| | 使用料及び手数料 | 737,000 | 0 | 0 | 737,000 | 0.0 | 900,600 | 122.2 |
| | 国庫支出金 | 4,178,371,000 | 18,809,000 | 0 | 4,197,180,000 | 24.8 | 4,110,404,647 | 97.9 |
| | 支払基金交付金 | 4,388,096,000 | △ 64,479,000 | 0 | 4,323,617,000 | 25.6 | 4,206,764,550 | 97.3 |
| | 県支出金 | 2,367,020,000 | △ 40,997,000 | 0 | 2,326,023,000 | 13.7 | 2,294,015,791 | 98.6 |
| | 財産収入 | 560,000 | 0 | 0 | 560,000 | 0.0 | 652,282 | 116.5 |
| | 繰入金 | 2,656,625,000 | △ 36,177,000 | 0 | 2,620,448,000 | 15.5 | 2,557,372,798 | 97.6 |
| | 繰越金 | 1,000 | 164,138,000 | 0 | 164,139,000 | 1.0 | 164,138,027 | 100.0 |
| | 諸収入 | 1,402,000 | 0 | 0 | 1,402,000 | 0.0 | 2,019,053 | 144.0 |
| 介護保険事業 (介護サービス事業勘定) | | 20,289,000 | 900,000 | 0 | 21,189,000 | 100.0 | 20,043,000 | 94.6 |
| | サービス収入 | 20,289,000 | 900,000 | 0 | 21,189,000 | 100.0 | 20,043,000 | 94.6 |
| 漁業集落排水事業 | | 20,778,000 | 0 | 0 | 20,778,000 | 100.0 | 20,368,327 | 98.0 |
| | 分担金及び負担金 | 281,000 | 0 | 0 | 281,000 | 1.4 | 562,000 | 200.0 |
| | 使用料及び手数料 | 2,954,000 | 0 | 0 | 2,954,000 | 14.2 | 2,886,572 | 97.7 |
| | 繰入金 | 17,542,000 | 0 | 0 | 17,542,000 | 84.4 | 16,919,755 | 96.5 |
| | 諸収入 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | 0.0 | 0 | - |
| 農業集落排水事業 | | 33,415,000 | 497,000 | 0 | 33,912,000 | 100.0 | 33,592,667 | 99.1 |
| | 使用料及び手数料 | 8,385,000 | 0 | 0 | 8,385,000 | 24.7 | 8,622,960 | 102.8 |
| | 繰入金 | 25,030,000 | 497,000 | 0 | 25,527,000 | 75.3 | 24,969,707 | 97.8 |
| 渡 船 事 業 | | 46,260,000 | 609,000 | 0 | 46,869,000 | 100.0 | 45,622,674 | 97.3 |
| | 事業収入 | 3,155,000 | 0 | 0 | 3,155,000 | 6.7 | 2,955,750 | 93.7 |
| | 国庫支出金 | 17,885,000 | 0 | 0 | 17,885,000 | 38.2 | 18,294,616 | 102.3 |
| | 県支出金 | 7,981,000 | △ 617,000 | 0 | 7,364,000 | 15.7 | 7,364,000 | 100.0 |
| | 財産収入 | 138,000 | 0 | 0 | 138,000 | 0.3 | 138,963 | 100.7 |
| | 繰入金 | 17,086,000 | 1,226,000 | 0 | 18,312,000 | 39.1 | 16,845,471 | 92.0 |
| | 諸収入 | 15,000 | 0 | 0 | 15,000 | 0.0 | 23,874 | 159.2 |
| 後期高齢者医療事業 | | 2,300,854,000 | 11,860,000 | 0 | 2,312,714,000 | 100.0 | 2,317,390,948 | 100.2 |
| | 後期高齢者医療保険料 | 1,708,506,000 | △ 34,383,000 | 0 | 1,674,123,000 | 72.4 | 1,681,914,488 | 100.5 |
| | 使用料及び手数料 | 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | 0.0 | 600 | 60.0 |
| | 繰入金 | 588,695,000 | △ 2,440,000 | 0 | 586,255,000 | 25.3 | 584,087,653 | 99.6 |
| | 繰越金 | 1,000 | 48,513,000 | 0 | 48,514,000 | 2.1 | 48,513,823 | 100.0 |
| | 諸収入 | 3,651,000 | 170,000 | 0 | 3,821,000 | 0.2 | 2,874,384 | 75.2 |
| 合 計 | | 35,823,686,000 | 145,734,000 | 0 | 35,969,420,000 | — | 36,058,782,774 | 100.2 |

注：（ ）書きは、未還付額を示す。

歳入一覽表(2)

(単位:円、%)

| 収入済額 | | | | 不納欠損額 | | | 収入未済額 | | |
|-------------------------------------|--------------|-------------|--------------|-------------------|--------------|------------|--------------------|--------------|------------|
| 金額 | 構成比 | 対予算比 | 対調定比 | 金額 | 構成比 | 対調定比 | 金額 | 構成比 | 対調定比 |
| 16,671,148,373 (3,203,200) | 100.0 | 98.5 | 99.8 | 6,491,270 | 100.0 | 0.0 | 35,740,229 | 100.0 | 0.2 |
| 3,334,880,625 (3,203,200) | 20.0 | 101.6 | 98.8 | 6,491,270 | 100.0 | 0.2 | 35,740,229 | 100.0 | 1.1 |
| 900,600 | 0.0 | 122.2 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 4,110,404,647 | 24.7 | 97.9 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 4,206,764,550 | 25.2 | 97.3 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,294,015,791 | 13.8 | 98.6 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 652,282 | 0.0 | 116.5 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,557,372,798 | 15.3 | 97.6 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 164,138,027 | 1.0 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,019,053 | 0.0 | 144.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 20,043,000 | 100.0 | 94.6 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 20,043,000 | 100.0 | 94.6 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 20,368,327 | 100.0 | 98.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 562,000 | 2.8 | 200.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,886,572 | 14.2 | 97.7 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 16,919,755 | 83.1 | 96.5 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 0 | - | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 33,522,317 | 100.0 | 98.9 | 99.8 | 0 | - | - | 70,350 | 100.0 | 0.2 |
| 8,552,610 | 25.5 | 102.0 | 99.2 | 0 | - | - | 70,350 | 100.0 | 0.8 |
| 24,969,707 | 74.5 | 97.8 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 45,622,674 | 100.0 | 97.3 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,955,750 | 6.5 | 93.7 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 18,294,616 | 40.1 | 102.3 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 7,364,000 | 16.1 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 138,963 | 0.3 | 100.7 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 16,845,471 | 36.9 | 92.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 23,874 | 0.1 | 159.2 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,311,512,980 (2,834,117) | 100.0 | 99.9 | 99.7 | 567,902 | 100.0 | 0.0 | 8,144,183 | 100.0 | 0.4 |
| 1,676,036,520 (2,834,117) | 72.5 | 100.1 | 99.7 | 567,902 | 100.0 | 0.0 | 8,144,183 | 100.0 | 0.5 |
| 600 | 0.0 | 60.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 584,087,653 | 25.3 | 99.6 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 48,513,823 | 2.1 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 2,874,384 | 0.1 | 75.2 | 100.0 | 0 | - | - | 0 | - | - |
| 35,519,357,367 | - | 98.7 | 98.5 | 48,256,483 | - | 0.1 | 499,824,424 | - | 1.4 |

一 般（財源別を含む）・特 別 会 計

資料 5

| 区 分 会計別 | 収 入 済 額 | | | 対 前 年 度 比 | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|--------------|
| | 令 和 元 年 度 | 平 成 30 年 度 | 平 成 29 年 度 | 増 減 額 | 伸 率 |
| 一 般 会 計 | 68,899,865,279 | 62,700,170,638 | 68,072,842,005 | 6,199,694,641 | 9.9 |
| 自 主 財 源 | 24,895,888,874 | 23,925,350,560 | 24,813,290,262 | 970,538,314 | 4.1 |
| 市 税 | 18,112,860,011 | 18,549,830,593 | 18,629,039,508 | △ 436,970,582 | △ 2.4 |
| 分担金及び負担金 | 416,522,590 | 425,147,893 | 487,362,310 | △ 8,625,303 | △ 2.0 |
| 使用料及び手数料 | 1,134,761,585 | 1,230,512,859 | 1,255,372,897 | △ 95,751,274 | △ 7.8 |
| 財 産 収 入 | 95,900,472 | 205,316,254 | 82,844,755 | △ 109,415,782 | △ 53.3 |
| 寄 附 金 | 240,773,986 | 190,709,477 | 133,278,869 | 50,064,509 | 26.3 |
| 繰 入 金 | 1,647,615,131 | 762,221,302 | 1,118,833,706 | 885,393,829 | 116.2 |
| 繰 越 金 | 1,367,169,283 | 631,703,742 | 1,102,652,038 | 735,465,541 | 116.4 |
| 諸 収 入 | 1,880,285,816 | 1,929,908,440 | 2,003,906,179 | △ 49,622,624 | △ 2.6 |
| 依 存 財 源 | 44,003,976,405 | 38,774,820,078 | 43,259,551,743 | 5,229,156,327 | 13.5 |
| 地 方 譲 与 税 | 446,258,468 | 441,298,596 | 435,832,258 | 4,959,872 | 1.1 |
| 利 子 割 交 付 金 | 17,567,000 | 37,568,000 | 36,541,000 | △ 20,001,000 | △ 53.2 |
| 配 当 割 交 付 金 | 76,268,000 | 65,344,000 | 81,570,000 | 10,924,000 | 16.7 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 39,884,000 | 47,201,000 | 75,985,000 | △ 7,317,000 | △ 15.5 |
| 地方消費税交付金 | 2,464,025,000 | 2,563,150,000 | 2,530,433,000 | △ 99,125,000 | △ 3.9 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 9,928,390 | 9,238,492 | 10,446,446 | 689,898 | 7.5 |
| 自動車取得税交付金 | 83,884,714 | 151,514,000 | 144,846,000 | △ 67,629,286 | △ 44.6 |
| 環境性能割交付金 | 23,808,000 | 0 | 0 | 23,808,000 | 皆増 |
| 地方特例交付金 | 284,378,000 | 84,159,000 | 73,502,000 | 200,219,000 | 237.9 |
| 地 方 交 付 税 | 14,762,414,000 | 14,810,207,000 | 14,559,297,000 | △ 47,793,000 | △ 0.3 |
| 交通安全対策特別交付金 | 14,031,000 | 15,399,000 | 17,515,000 | △ 1,368,000 | △ 8.9 |
| 国 庫 支 出 金 | 9,785,075,655 | 8,440,975,003 | 9,121,885,324 | 1,344,100,652 | 15.9 |
| 県 支 出 金 | 4,472,354,178 | 4,074,465,987 | 4,347,398,715 | 397,888,191 | 9.8 |
| 市 債 | 11,524,100,000 | 8,034,300,000 | 11,824,300,000 | 3,489,800,000 | 43.4 |
| 特 別 会 計 | 35,519,357,367 | 38,422,375,126 | 41,046,786,358 | △ 2,903,017,759 | △ 7.6 |
| 港 湾 事 業 | 208,405,919 | 212,496,443 | 218,250,863 | △ 4,090,524 | △ 1.9 |
| 国民健康保険事業 | 15,968,076,954 | 16,274,881,593 | 18,997,852,287 | △ 306,804,639 | △ 1.9 |
| 千光寺山索道事業 | 41,565,673 | 53,807,605 | 45,389,924 | △ 12,241,932 | △ 22.8 |
| 駐 車 場 事 業 | 131,486,159 | 136,285,638 | 140,072,186 | △ 4,799,479 | △ 3.5 |
| 夜間救急診療所事業 | 67,604,991 | 66,930,547 | 66,710,662 | 674,444 | 1.0 |
| 公共下水道事業 | 0 | 2,812,660,992 | 2,592,337,299 | △ 2,812,660,992 | 皆減 |
| 介護保険事業 (保険事業勘定) | 16,671,148,373 | 16,317,093,521 | 16,497,832,624 | 354,054,852 | 2.2 |
| 介護保険事業 (介護サービス事業勘定) | 20,043,000 | 19,102,200 | 18,240,166 | 940,800 | 4.9 |
| 漁業集落排水事業 | 20,368,327 | 19,424,237 | 19,156,021 | 944,090 | 4.9 |
| 特定環境保全公共下水道事業 | 0 | 178,014,311 | 170,569,323 | △ 178,014,311 | 皆減 |
| 農業集落排水事業 | 33,522,317 | 37,905,803 | 32,728,636 | △ 4,383,486 | △ 11.6 |
| 渡 船 事 業 | 45,622,674 | 44,129,839 | 38,567,867 | 1,492,835 | 3.4 |
| 後期高齢者医療事業 | 2,311,512,980 | 2,249,642,397 | 2,209,078,500 | 61,870,583 | 2.8 |
| 合 計 | 104,419,222,646 | 101,122,545,764 | 109,119,628,363 | 3,296,676,882 | 3.3 |

歳入年度別比較表

(単位:円、%)

| 指 数 | | | 構 成 比 | | | 対 予 算 比 | | |
|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|
| 令和 元年度 | 平成 30年度 | 平成 29年度 | 令和 元年度 | 平成 30年度 | 平成 29年度 | 令和 元年度 | 平成 30年度 | 平成 29年度 |
| 101.2 | 92.1 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 95.7 | 91.6 | 97.7 |
| 100.3 | 96.4 | 100.0 | 36.1 | 38.2 | 36.5 | 98.3 | 97.2 | 96.3 |
| 97.2 | 99.6 | 100.0 | 26.3 | 29.6 | 27.4 | 101.1 | 100.2 | 100.5 |
| 85.5 | 87.2 | 100.0 | 0.6 | 0.7 | 0.7 | 96.1 | 94.1 | 99.5 |
| 90.4 | 98.0 | 100.0 | 1.6 | 2.0 | 1.8 | 98.7 | 99.8 | 100.0 |
| 115.8 | 247.8 | 100.0 | 0.1 | 0.3 | 0.1 | 41.9 | 63.7 | 58.9 |
| 180.7 | 143.1 | 100.0 | 0.3 | 0.3 | 0.2 | 101.4 | 98.2 | 100.2 |
| 147.3 | 68.1 | 100.0 | 2.4 | 1.2 | 1.6 | 78.9 | 59.1 | 54.5 |
| 124.0 | 57.3 | 100.0 | 2.0 | 1.0 | 1.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 93.8 | 96.3 | 100.0 | 2.7 | 3.1 | 2.9 | 98.6 | 97.3 | 98.1 |
| 101.7 | 89.6 | 100.0 | 63.9 | 61.8 | 63.5 | 94.3 | 88.4 | 98.5 |
| 102.4 | 101.3 | 100.0 | 0.6 | 0.7 | 0.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 48.1 | 102.8 | 100.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 93.5 | 80.1 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 100.0 | 99.8 | 99.7 |
| 52.5 | 62.1 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 100.0 | 99.9 | 99.8 |
| 97.4 | 101.3 | 100.0 | 3.6 | 4.1 | 3.7 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 95.0 | 88.4 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 102.0 | 98.9 | 99.5 |
| 57.9 | 104.6 | 100.0 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| - | - | - | 0.0 | - | - | 100.1 | - | - |
| 386.9 | 114.5 | 100.0 | 0.4 | 0.1 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 101.4 | 101.7 | 100.0 | 21.4 | 23.6 | 21.4 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 80.1 | 87.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 107.3 | 92.5 | 100.0 | 14.2 | 13.5 | 13.4 | 92.2 | 89.1 | 98.8 |
| 102.9 | 93.7 | 100.0 | 6.5 | 6.5 | 6.4 | 91.3 | 91.7 | 96.7 |
| 97.5 | 67.9 | 100.0 | 16.7 | 12.8 | 17.4 | 89.1 | 68.6 | 96.6 |
| 86.5 | 93.6 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 98.9 | 97.2 | 96.5 |
| 95.5 | 97.4 | 100.0 | 0.6 | 0.6 | 0.5 | 98.3 | 99.0 | 99.6 |
| 84.1 | 85.7 | 100.0 | 45.0 | 42.4 | 46.3 | 98.8 | 97.9 | 97.0 |
| 91.6 | 118.5 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 97.1 | 97.0 | 96.3 |
| 93.9 | 97.3 | 100.0 | 0.4 | 0.4 | 0.3 | 96.2 | 99.4 | 99.2 |
| 101.3 | 100.3 | 100.0 | 0.2 | 0.2 | 0.2 | 97.5 | 97.8 | 97.5 |
| - | 108.5 | 100.0 | - | 7.3 | 6.3 | - | 79.0 | 77.1 |
| 101.1 | 98.9 | 100.0 | 46.9 | 42.5 | 40.2 | 98.5 | 99.9 | 99.2 |
| 109.9 | 104.7 | 100.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 94.6 | 96.4 | 97.2 |
| 106.3 | 101.4 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 98.0 | 92.4 | 92.5 |
| - | 104.4 | 100.0 | - | 0.5 | 0.4 | - | 97.7 | 96.7 |
| 102.4 | 115.8 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 98.9 | 97.9 | 98.9 |
| 118.3 | 114.4 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 97.3 | 94.0 | 97.3 |
| 104.6 | 101.8 | 100.0 | 6.5 | 5.9 | 5.4 | 102.7 | 99.9 | 101.0 |
| 95.7 | 92.7 | 100.0 | - | - | - | 96.8 | 93.6 | 97.2 |

市 税 ・ 国 民 健 康 保 険

資料 6

| 税 別 | 区 分 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | |
|-----------------------------------|-----|-----------------------|-----------------------|----------------|
| | | | 金 額 | 対 予 算 比 |
| 市 民 税 | | 7,781,522,000 | 7,998,834,069 | 102.8 |
| 個 人 | | 6,382,260,000 | 6,573,213,036 | 103.0 |
| 現 年 課 税 分 | | 6,324,206,000 | 6,364,941,773 | 100.6 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 58,054,000 | 208,271,263 | 358.8 |
| 法 人 | | 1,399,262,000 | 1,425,621,033 | 101.9 |
| 現 年 課 税 分 | | 1,396,978,000 | 1,416,878,200 | 101.4 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 2,284,000 | 8,742,833 | 382.8 |
| 固 定 資 産 税 | | 7,717,905,000 | 8,067,079,027 | 104.5 |
| 固 定 資 産 税 | | 7,703,455,000 | 8,052,628,327 | 104.5 |
| 現 年 課 税 分 | | 7,639,698,000 | 7,862,611,500 | 102.9 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 63,757,000 | 190,016,827 | 298.0 |
| <small>国有資産等所在市町村交付金及び納付金</small> | | 14,450,000 | 14,450,700 | 100.0 |
| 現 年 課 税 分 | | 14,450,000 | 14,450,700 | 100.0 |
| 軽 自 動 車 税 | | 465,125,000 | 482,346,206 | 103.7 |
| 軽 自 動 車 税 | | 462,052,000 | 478,049,706 | 103.5 |
| 現 年 課 税 分 | | 458,282,000 | 466,834,300 | 101.9 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 3,770,000 | 11,215,406 | 297.5 |
| 環 境 性 能 割 | | 3,073,000 | 4,296,500 | 139.8 |
| 現 年 課 税 分 | | 3,073,000 | 4,296,500 | 139.8 |
| 市 た ば こ 税 | | 796,159,000 | 818,618,774 | 102.8 |
| 現 年 課 税 分 | | 796,159,000 | 818,618,774 | 102.8 |
| 特 別 土 地 保 有 税 | | 1,187,000 | 11,859,335 | 999.1 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 1,187,000 | 11,859,335 | 999.1 |
| 都 市 計 画 税 | | 1,155,558,000 | 1,184,549,647 | 102.5 |
| 現 年 課 税 分 | | 1,146,186,000 | 1,156,690,300 | 100.9 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 9,372,000 | 27,859,347 | 297.3 |
| 市 税 合 計 | | 17,917,456,000 | 18,563,287,058 | 103.6 |
| 現 年 課 税 分 | | 17,779,032,000 | 18,105,322,047 | 101.8 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 138,424,000 | 457,965,011 | 330.8 |
| 国 民 健 康 保 険 料 | | 2,567,913,000 | 3,095,448,959 | 120.5 |
| 医 療 給 付 費 分 | | 1,773,568,000 | 2,115,298,826 | 119.3 |
| 現 年 課 料 分 | | 1,699,568,000 | 1,805,795,714 | 106.3 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 74,000,000 | 309,503,112 | 418.2 |
| 後 期 高 齢 者 支 援 金 分 | | 608,571,000 | 729,545,542 | 119.9 |
| 現 年 課 料 分 | | 581,171,000 | 617,983,519 | 106.3 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 27,400,000 | 111,562,023 | 407.2 |
| 介 護 納 付 金 分 | | 185,774,000 | 250,604,591 | 134.9 |
| 現 年 課 料 分 | | 172,374,000 | 190,112,147 | 110.3 |
| 滞 納 繰 越 分 | | 13,400,000 | 60,492,444 | 451.4 |
| 国 民 健 康 保 険 税 | | 331,000 | 5,204,105 | 1,572.2 |
| 医 療 給 付 費 分 | | 301,000 | 4,737,876 | 1,574.0 |
| 現 年 課 税 分 | | 0 | 0 | - |
| 滞 納 繰 越 分 | | 301,000 | 4,737,876 | 1,574.0 |
| 介 護 納 付 金 分 | | 30,000 | 466,229 | 1,554.1 |
| 現 年 課 税 分 | | 0 | 0 | - |
| 滞 納 繰 越 分 | | 30,000 | 466,229 | 1,554.1 |

料(税)収入状況表

(単位:円、%)

| 収入済額 | | | | 不納欠損額 | | 未還付額 | 収入未済額 | |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|-------------------|------------|------------------|--------------------|-------------|
| 金額 | 構成比 | 対算予比 | 対調定比 | 金額 | 対調定比 | | 金額 | 対調定比 |
| 7,789,510,513 | 43.0 | 100.1 | 97.4 | 12,506,724 | 0.2 | 3,537,886 | 200,354,718 | 2.5 |
| 6,370,134,943 | 35.2 | 99.8 | 96.9 | 11,896,224 | 0.2 | 2,213,786 | 193,395,655 | 2.9 |
| 6,318,562,044 | 34.9 | 99.9 | 99.3 | 61 | 0.0 | 2,087,311 | 48,466,979 | 0.8 |
| 51,572,899 | 0.3 | 88.8 | 24.8 | 11,896,163 | 5.7 | 126,475 | 144,928,676 | 69.6 |
| 1,419,375,570 | 7.8 | 101.4 | 99.6 | 610,500 | 0.0 | 1,324,100 | 6,959,063 | 0.5 |
| 1,416,381,000 | 7.8 | 101.4 | 100.0 | 0 | - | 1,324,100 | 1,821,300 | 0.1 |
| 2,994,570 | 0.0 | 131.1 | 34.3 | 610,500 | 7.0 | 0 | 5,137,763 | 58.8 |
| 7,876,868,237 | 43.5 | 102.1 | 97.6 | 8,851,636 | 0.1 | 488,960 | 181,848,114 | 2.3 |
| 7,862,417,537 | 43.4 | 102.1 | 97.6 | 8,851,636 | 0.1 | 488,960 | 181,848,114 | 2.3 |
| 7,822,863,840 | 43.2 | 102.4 | 99.5 | 0 | - | 451,552 | 40,199,212 | 0.5 |
| 39,553,697 | 0.2 | 62.0 | 20.8 | 8,851,636 | 4.7 | 37,408 | 141,648,902 | 74.5 |
| 14,450,700 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 14,450,700 | 0.1 | 100.0 | 100.0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 471,220,426 | 2.6 | 101.3 | 97.7 | 725,526 | 0.2 | 183,268 | 10,583,522 | 2.2 |
| 466,923,926 | 2.6 | 101.1 | 97.7 | 725,526 | 0.2 | 183,268 | 10,583,522 | 2.2 |
| 463,542,165 | 2.6 | 101.1 | 99.3 | 0 | - | 176,068 | 3,468,203 | 0.7 |
| 3,381,761 | 0.0 | 89.7 | 30.2 | 725,526 | 6.5 | 7,200 | 7,115,319 | 63.4 |
| 4,296,500 | 0.0 | 139.8 | 100.0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 4,296,500 | 0.0 | 139.8 | 100.0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 818,618,774 | 4.5 | 102.8 | 100.0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 818,618,774 | 4.5 | 102.8 | 100.0 | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | 11,859,335 | 100.0 |
| 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | 11,859,335 | 100.0 |
| 1,156,642,061 | 6.4 | 100.1 | 97.6 | 1,297,784 | 0.1 | 71,912 | 26,681,714 | 2.3 |
| 1,150,842,890 | 6.4 | 100.4 | 99.5 | 0 | - | 66,428 | 5,913,838 | 0.5 |
| 5,799,171 | 0.0 | 61.9 | 20.8 | 1,297,784 | 4.7 | 5,484 | 20,767,876 | 74.5 |
| 18,112,860,011 | 100.0 | 101.1 | 97.6 | 23,381,670 | 0.1 | 4,282,026 | 431,327,403 | 2.3 |
| 18,009,557,913 | 99.4 | 101.3 | 99.5 | 61 | 0.0 | 4,105,459 | 99,869,532 | 0.6 |
| 103,302,098 | 0.6 | 74.6 | 22.6 | 23,381,609 | 5.1 | 176,567 | 331,457,871 | 72.4 |
| 2,609,739,709 | 100.0 | 101.6 | 84.3 | 40,906,950 | 1.3 | 2,618,183 | 447,420,483 | 14.5 |
| 1,801,832,097 | 69.0 | 101.6 | 85.2 | 26,353,199 | 1.2 | 2,133,256 | 289,246,786 | 13.7 |
| 1,731,292,906 | 66.3 | 101.9 | 95.9 | 2,850 | 0.0 | 1,991,732 | 76,491,690 | 4.2 |
| 70,539,191 | 2.7 | 95.3 | 22.8 | 26,350,349 | 8.5 | 141,524 | 212,755,096 | 68.7 |
| 617,400,469 | 23.7 | 101.5 | 84.6 | 9,725,257 | 1.3 | 325,516 | 102,745,332 | 14.1 |
| 591,955,400 | 22.7 | 101.9 | 95.8 | 1,680 | 0.0 | 317,377 | 26,343,816 | 4.3 |
| 25,445,069 | 1.0 | 92.9 | 22.8 | 9,723,577 | 8.7 | 8,139 | 76,401,516 | 68.5 |
| 190,507,143 | 7.3 | 102.5 | 76.0 | 4,828,494 | 1.9 | 159,411 | 55,428,365 | 22.1 |
| 177,535,781 | 6.8 | 103.0 | 93.4 | 890 | 0.0 | 154,824 | 12,730,300 | 6.7 |
| 12,971,362 | 0.5 | 96.8 | 21.4 | 4,827,604 | 8.0 | 4,587 | 42,698,065 | 70.6 |
| 455,839 | 100.0 | 137.7 | 8.8 | 203,900 | 3.9 | 0 | 4,544,366 | 87.3 |
| 420,621 | 92.3 | 139.7 | 8.9 | 179,196 | 3.8 | 0 | 4,138,059 | 87.3 |
| 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 420,621 | 92.3 | 139.7 | 8.9 | 179,196 | 3.8 | 0 | 4,138,059 | 87.3 |
| 35,218 | 7.7 | 117.4 | 7.6 | 24,704 | 5.3 | 0 | 406,307 | 87.1 |
| 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | 0 | - |
| 35,218 | 7.7 | 117.4 | 7.6 | 24,704 | 5.3 | 0 | 406,307 | 87.1 |

一 般 会 計 款 別

資料 7

| 款 別 | 予 算 | | 現 額 | | 計 |
|----------|----------------|---------------|-------------------|------------------|----------------|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び繰越 事業費繰越額 | 予備費支出及び 流用増減額 | |
| 1 議 会 費 | 388,342,000 | △ 10,074,000 | 0 | 0 | 378,268,000 |
| 2 総 務 費 | 10,179,809,000 | 554,043,000 | 2,199,527,000 | 500,000 | 12,933,879,000 |
| 3 民 生 費 | 23,474,629,000 | △ 352,403,000 | 62,892,000 | 3,095,000 | 23,188,213,000 |
| 4 衛 生 費 | 6,673,250,000 | 7,804,000 | 494,768,000 | 0 | 7,175,822,000 |
| 5 労 働 費 | 316,016,000 | 0 | 0 | 0 | 316,016,000 |
| 6 農林水産業費 | 962,113,000 | 164,455,000 | 195,331,000 | 0 | 1,321,899,000 |
| 7 商 工 費 | 2,026,902,000 | △ 48,329,000 | 64,693,000 | 0 | 2,043,266,000 |
| 8 土 木 費 | 3,973,215,000 | 288,575,000 | 815,131,000 | 0 | 5,076,921,000 |
| 9 消 防 費 | 2,545,145,000 | 39,679,000 | 44,000,000 | 0 | 2,628,824,000 |
| 10 教 育 費 | 5,323,431,000 | 408,842,000 | 818,104,000 | 0 | 6,550,377,000 |
| 11 災害復旧費 | 1,787,050,000 | 288,722,000 | 1,032,814,000 | 0 | 3,108,586,000 |
| 12 公 債 費 | 7,211,009,000 | △ 30,499,000 | 0 | 0 | 7,180,510,000 |
| 13 諸支出金 | 39,089,000 | 0 | 0 | 0 | 39,089,000 |
| 14 予 備 費 | 50,000,000 | 0 | 0 | △ 3,595,000 | 46,405,000 |
| 合 計 | 64,950,000,000 | 1,310,815,000 | 5,727,260,000 | 0 | 71,988,075,000 |

歳 出 一 覧 表

(単位:円、%)

| 構成比 | 支 出 済 額 | | | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | | |
|--------------|-----------------------|--------------|-------------|----------------------|----------------------|--------------|------------|
| | 金 額 | 構成比 | 対 予 算 比 | | 金 額 | 構成比 | 対 予 算 比 |
| 0.5 | 371,661,982 | 0.5 | 98.3 | 0 | 6,606,018 | 0.6 | 1.7 |
| 18.0 | 12,525,429,671 | 18.4 | 96.8 | 186,458,000 | 221,991,329 | 19.0 | 1.7 |
| 32.2 | 22,873,513,865 | 33.6 | 98.6 | 36,200,000 | 278,499,135 | 23.8 | 1.2 |
| 10.0 | 7,099,607,976 | 10.4 | 98.9 | 8,250,000 | 67,964,024 | 5.8 | 0.9 |
| 0.4 | 314,562,679 | 0.5 | 99.5 | 0 | 1,453,321 | 0.1 | 0.5 |
| 1.8 | 1,112,587,910 | 1.6 | 84.2 | 190,067,000 | 19,244,090 | 1.6 | 1.5 |
| 2.8 | 1,949,811,246 | 2.9 | 95.4 | 500,000 | 92,954,754 | 7.9 | 4.5 |
| 7.1 | 4,432,357,073 | 6.5 | 87.3 | 459,061,000 | 185,502,927 | 15.8 | 3.7 |
| 3.7 | 2,558,087,751 | 3.8 | 97.3 | 43,900,000 | 26,836,249 | 2.3 | 1.0 |
| 9.1 | 5,644,933,994 | 8.3 | 86.2 | 747,062,000 | 158,381,006 | 13.5 | 2.4 |
| 4.3 | 1,983,277,366 | 2.9 | 63.8 | 1,061,079,500 | 64,229,134 | 5.5 | 2.1 |
| 10.0 | 7,179,794,456 | 10.5 | 100.0 | 0 | 715,544 | 0.1 | 0.0 |
| 0.1 | 38,657,441 | 0.1 | 98.9 | 0 | 431,559 | 0.0 | 1.1 |
| 0.1 | 0 | - | - | 0 | 46,405,000 | 4.0 | 100.0 |
| 100.0 | 68,084,283,410 | 100.0 | 94.6 | 2,732,577,500 | 1,171,214,090 | 100.0 | 1.6 |

特別會計款別

資料 8

| 区分 會計別 | 予 算 現 額 | | | | 計 |
|------------------|-----------------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------------------|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び繰越 事業費繰越額 | 予備費支出及び 流用増減額 | |
| 港 湾 事 業 | 197,652,000 | 14,403,000 | 0 | 0 | 212,055,000 |
| 港 湾 費 | 196,652,000 | 14,403,000 | 0 | 0 | 211,055,000 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000,000 |
| 国民健康保険事業 | 16,086,411,000 | 69,555,000 | 0 | 0 | 16,155,966,000 |
| 総 務 費 | 242,377,000 | 5,361,000 | 0 | 0 | 247,738,000 |
| 保 険 給 付 費 | 11,330,035,000 | 19,565,000 | 0 | 0 | 11,349,600,000 |
| 国民健康保険事業費納付金 | 4,282,615,000 | 0 | 0 | 0 | 4,282,615,000 |
| 財政安定化基金拠出金 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 |
| 保 健 事 業 費 | 197,554,000 | 0 | 0 | 0 | 197,554,000 |
| 基 金 積 立 金 | 813,000 | 24,493,000 | 0 | 0 | 25,306,000 |
| 諸 支 出 金 | 23,016,000 | 20,136,000 | 0 | 0 | 43,152,000 |
| 予 備 費 | 10,000,000 | 0 | 0 | 0 | 10,000,000 |
| 千光寺山索道事業 | 42,819,000 | 0 | 0 | 0 | 42,819,000 |
| 索 道 事 業 費 | 8,279,000 | 0 | 0 | 0 | 8,279,000 |
| 公 債 費 | 34,040,000 | 0 | 0 | 0 | 34,040,000 |
| 予 備 費 | 500,000 | 0 | 0 | 0 | 500,000 |
| 駐 車 場 事 業 | 129,965,000 | 6,673,000 | 0 | 0 | 136,638,000 |
| 駐 車 場 費 | 99,118,000 | 6,673,000 | 0 | 0 | 105,791,000 |
| 公 債 費 | 30,647,000 | 0 | 0 | 0 | 30,647,000 |
| 予 備 費 | 200,000 | 0 | 0 | 0 | 200,000 |
| 夜間救急診療所事業 | 69,431,000 | △ 57,000 | 0 | 0 | 69,374,000 |
| 診 療 所 事 業 費 | 68,931,000 | △ 57,000 | 0 | 0 | 68,874,000 |
| 予 備 費 | 500,000 | 0 | 0 | 0 | 500,000 |

歳 出 一 覧 表 (1)

(単位:円、%)

| 構成比 | 支 出 済 額 | | | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | | |
|-------|----------------|-------|---------|--------|-------------|-------|---------|
| | 金 額 | 構成比 | 対 予 算 比 | | 金 額 | 構成比 | 対 予 算 比 |
| 100.0 | 189,456,441 | 100.0 | 89.3 | 0 | 22,598,559 | 100.0 | 10.7 |
| 99.5 | 189,456,441 | 100.0 | 89.8 | 0 | 21,598,559 | 95.6 | 10.2 |
| 0.5 | 0 | - | - | 0 | 1,000,000 | 4.4 | 100.0 |
| 100.0 | 15,842,449,283 | 100.0 | 98.1 | 0 | 313,516,717 | 100.0 | 1.9 |
| 1.5 | 241,385,814 | 1.5 | 97.4 | 0 | 6,352,186 | 2.0 | 2.6 |
| 70.3 | 11,079,609,734 | 69.9 | 97.6 | 0 | 269,990,266 | 86.1 | 2.4 |
| 26.5 | 4,282,611,455 | 27.0 | 100.0 | 0 | 3,545 | 0.0 | 0.0 |
| 0.0 | 0 | - | - | 0 | 1,000 | 0.0 | 100.0 |
| 1.2 | 174,473,769 | 1.1 | 88.3 | 0 | 23,080,231 | 7.4 | 11.7 |
| 0.2 | 25,306,000 | 0.2 | 100.0 | 0 | 0 | - | - |
| 0.3 | 39,062,511 | 0.2 | 90.5 | 0 | 4,089,489 | 1.3 | 9.5 |
| 0.1 | 0 | - | - | 0 | 10,000,000 | 3.2 | 100.0 |
| 100.0 | 41,565,673 | 100.0 | 97.1 | 0 | 1,253,327 | 100.0 | 2.9 |
| 19.3 | 7,526,513 | 18.1 | 90.9 | 0 | 752,487 | 60.0 | 9.1 |
| 79.5 | 34,039,160 | 81.9 | 100.0 | 0 | 840 | 0.1 | 0.0 |
| 1.2 | 0 | - | - | 0 | 500,000 | 39.9 | 100.0 |
| 100.0 | 131,486,159 | 100.0 | 96.2 | 0 | 5,151,841 | 100.0 | 3.8 |
| 77.4 | 100,840,193 | 76.7 | 95.3 | 0 | 4,950,807 | 96.1 | 4.7 |
| 22.4 | 30,645,966 | 23.3 | 100.0 | 0 | 1,034 | 0.0 | 0.0 |
| 0.1 | 0 | - | - | 0 | 200,000 | 3.9 | 100.0 |
| 100.0 | 67,604,991 | 100.0 | 97.5 | 0 | 1,769,009 | 100.0 | 2.5 |
| 99.3 | 67,604,991 | 100.0 | 98.2 | 0 | 1,269,009 | 71.7 | 1.8 |
| 0.7 | 0 | - | - | 0 | 500,000 | 28.3 | 100.0 |

特別会計款別

資料 8

| 区分 会計別 | 予 算 現 額 | | | | 計 |
|------------------------|----------------|---------------|-------------------|------------------|----------------|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び繰越 事業費繰越額 | 予備費支出及び 流用増減額 | |
| 介護保険事業 (保険事業勘定) | 16,875,812,000 | 41,294,000 | 0 | 0 | 16,917,106,000 |
| 総務費 | 276,657,000 | △ 4,017,000 | 0 | 0 | 272,640,000 |
| 保険給付費 | 15,774,801,000 | △ 270,000,000 | 0 | 0 | 15,504,801,000 |
| 基金積立金 | 560,000 | 259,129,000 | 0 | 93,000 | 259,782,000 |
| 諸支出金 | 5,700,000 | 50,404,000 | 0 | 0 | 56,104,000 |
| 地域支援事業費 | 817,094,000 | 5,778,000 | 0 | 0 | 822,872,000 |
| 予備費 | 1,000,000 | 0 | 0 | △ 93,000 | 907,000 |
| 介護保険事業 (介護サービス事業勘定) | 20,289,000 | 900,000 | 0 | 0 | 21,189,000 |
| 総務費 | 9,742,000 | △ 79,000 | 0 | 0 | 9,663,000 |
| 事業費 | 4,546,000 | 0 | 0 | 0 | 4,546,000 |
| 諸支出金 | 6,001,000 | 979,000 | 0 | 0 | 6,980,000 |
| 漁業集落排水事業 | 20,778,000 | 0 | 0 | 0 | 20,778,000 |
| 漁業集落排水費 | 9,516,000 | 0 | 0 | 114,000 | 9,630,000 |
| 公債費 | 10,762,000 | 0 | 0 | 30,000 | 10,792,000 |
| 予備費 | 500,000 | 0 | 0 | △ 144,000 | 356,000 |
| 農業集落排水事業 | 33,415,000 | 497,000 | 0 | 0 | 33,912,000 |
| 農業集落排水費 | 8,917,000 | 497,000 | 0 | 112,000 | 9,526,000 |
| 公債費 | 23,998,000 | 0 | 0 | 0 | 23,998,000 |
| 予備費 | 500,000 | 0 | 0 | △ 112,000 | 388,000 |
| 渡船事業 | 46,260,000 | 609,000 | 0 | 0 | 46,869,000 |
| 事業費 | 39,099,000 | 609,000 | 0 | 0 | 39,708,000 |
| 公債費 | 7,061,000 | 0 | 0 | 0 | 7,061,000 |
| 予備費 | 100,000 | 0 | 0 | 0 | 100,000 |
| 後期高齢者医療事業 | 2,300,854,000 | 11,860,000 | 0 | 0 | 2,312,714,000 |
| 総務費 | 39,515,000 | 907,000 | 0 | 0 | 40,422,000 |
| 後期高齢者医療広域連合納付金 | 2,256,839,000 | 10,953,000 | 0 | 0 | 2,267,792,000 |
| 諸支出金 | 3,500,000 | 0 | 0 | 0 | 3,500,000 |
| 予備費 | 1,000,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000,000 |
| 合 計 | 35,823,686,000 | 145,734,000 | 0 | 0 | 35,969,420,000 |

歳 出 一 覧 表 (2)

(単位:円、%)

| 構成比 | 支 出 済 額 | | | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | | |
|-------|----------------|-------|---------|--------|-------------|-------|---------|
| | 金 額 | 構成比 | 対 予 算 比 | | 金 額 | 構成比 | 対 予 算 比 |
| 100.0 | 16,466,389,259 | 100.0 | 97.3 | 0 | 450,716,741 | 100.0 | 2.7 |
| 1.6 | 267,155,430 | 1.6 | 98.0 | 0 | 5,484,570 | 1.2 | 2.0 |
| 91.7 | 15,072,976,055 | 91.5 | 97.2 | 0 | 431,824,945 | 95.8 | 2.8 |
| 1.5 | 259,782,000 | 1.6 | 100.0 | 0 | 0 | - | - |
| 0.3 | 55,747,504 | 0.3 | 99.4 | 0 | 356,496 | 0.1 | 0.6 |
| 4.9 | 810,728,270 | 4.9 | 98.5 | 0 | 12,143,730 | 2.7 | 1.5 |
| 0.0 | 0 | - | - | 0 | 907,000 | 0.2 | 100.0 |
| 100.0 | 20,043,000 | 100.0 | 94.6 | 0 | 1,146,000 | 100.0 | 5.4 |
| 45.6 | 9,208,564 | 45.9 | 95.3 | 0 | 454,436 | 39.7 | 4.7 |
| 21.5 | 4,431,051 | 22.1 | 97.5 | 0 | 114,949 | 10.0 | 2.5 |
| 32.9 | 6,403,385 | 31.9 | 91.7 | 0 | 576,615 | 50.3 | 8.3 |
| 100.0 | 20,368,327 | 100.0 | 98.0 | 0 | 409,673 | 100.0 | 2.0 |
| 46.3 | 9,577,403 | 47.0 | 99.5 | 0 | 52,597 | 12.8 | 0.5 |
| 51.9 | 10,790,924 | 53.0 | 100.0 | 0 | 1,076 | 0.3 | 0.0 |
| 1.7 | 0 | - | - | 0 | 356,000 | 86.9 | 100.0 |
| 100.0 | 33,522,317 | 100.0 | 98.9 | 0 | 389,683 | 100.0 | 1.1 |
| 28.1 | 9,524,781 | 28.4 | 100.0 | 0 | 1,219 | 0.3 | 0.0 |
| 70.8 | 23,997,536 | 71.6 | 100.0 | 0 | 464 | 0.1 | 0.0 |
| 1.1 | 0 | - | - | 0 | 388,000 | 99.6 | 100.0 |
| 100.0 | 45,622,674 | 100.0 | 97.3 | 0 | 1,246,326 | 100.0 | 2.7 |
| 84.7 | 38,562,841 | 84.5 | 97.1 | 0 | 1,145,159 | 91.9 | 2.9 |
| 15.1 | 7,059,833 | 15.5 | 100.0 | 0 | 1,167 | 0.1 | 0.0 |
| 0.2 | 0 | - | - | 0 | 100,000 | 8.0 | 100.0 |
| 100.0 | 2,263,119,587 | 100.0 | 97.9 | 0 | 49,594,413 | 100.0 | 2.1 |
| 1.7 | 39,253,927 | 1.7 | 97.1 | 0 | 1,168,073 | 2.4 | 2.9 |
| 98.1 | 2,221,365,701 | 98.2 | 98.0 | 0 | 46,426,299 | 93.6 | 2.0 |
| 0.2 | 2,499,959 | 0.1 | 71.4 | 0 | 1,000,041 | 2.0 | 28.6 |
| 0.0 | 0 | - | - | 0 | 1,000,000 | 2.0 | 100.0 |
| - | 35,121,627,711 | - | 97.6 | 0 | 847,792,289 | - | 2.4 |

一 般 ・ 特 別 会 計

資料 9

| 会計別 区 分 | 支 出 濟 額 | | | 対 前 年 |
|--|------------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| | 令 和 元 年 度 | 平 成 30 年 度 | 平 成 29 年 度 | 増 減 額 |
| 一 般 会 計 | 68,084,283,410 | 61,333,001,355 | 67,441,138,263 | 6,751,282,055 |
| 1 議 会 費 | 371,661,982 | 380,996,806 | 385,795,248 | △ 9,334,824 |
| 2 総 務 費 | 12,525,429,671 | 7,351,000,274 | 10,884,638,988 | 5,174,429,397 |
| 3 民 生 費 | 22,873,513,865 | 22,903,836,954 | 23,584,030,693 | △ 30,323,089 |
| 4 衛 生 費 | 7,099,607,976 | 7,410,791,523 | 9,071,062,845 | △ 311,183,547 |
| 5 労 働 費 | 314,562,679 | 318,037,057 | 325,618,909 | △ 3,474,378 |
| 6 農 林 水 産 業 費 | 1,112,587,910 | 1,161,255,483 | 1,415,478,658 | △ 48,667,573 |
| 7 商 工 費 | 1,949,811,246 | 2,073,626,323 | 2,049,946,277 | △ 123,815,077 |
| 8 土 木 費 | 4,432,357,073 | 3,577,546,365 | 4,037,563,164 | 854,810,708 |
| 9 消 防 費 | 2,558,087,751 | 2,447,697,646 | 2,868,362,648 | 110,390,105 |
| 10 教 育 費 | 5,644,933,994 | 4,923,817,226 | 4,901,081,489 | 721,116,768 |
| 11 災 害 復 旧 費 | 1,983,277,366 | 1,889,964,097 | 919,905,716 | 93,313,269 |
| 12 公 債 費 | 7,179,794,456 | 6,858,262,070 | 6,962,142,879 | 321,532,386 |
| 13 諸 支 出 金 | 38,657,441 | 36,169,531 | 35,510,749 | 2,487,910 |
| 14 予 備 費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 特 別 会 計 | 35,121,627,711 | 38,107,344,688 | 40,431,682,976 | △ 2,985,716,977 |
| 1 港 湾 事 業 | 189,456,441 | 198,155,544 | 201,634,415 | △ 8,699,103 |
| 2 国民健康保険事業 | 15,842,449,283 | 16,229,903,137 | 18,610,092,201 | △ 387,453,854 |
| 3 千光寺山索道事業 | 41,565,673 | 53,807,605 | 45,389,924 | △ 12,241,932 |
| 4 駐 車 場 事 業 | 131,486,159 | 136,285,638 | 140,072,186 | △ 4,799,479 |
| 5 夜間救急診療所事業 | 67,604,991 | 66,930,547 | 66,710,662 | 674,444 |
| 6 公共下水道事業 | 0 | 2,781,909,048 | 2,592,337,299 | △ 2,781,909,048 |
| 7 介 護 保 険 事 業 (保 険 事 業 勘 定) | 16,466,389,259 | 16,152,955,494 | 16,336,457,772 | 313,433,765 |
| 8 介 護 保 険 事 業 (介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定) | 20,043,000 | 19,102,200 | 18,240,166 | 940,800 |
| 9 漁業集落排水事業 | 20,368,327 | 19,424,237 | 19,156,021 | 944,090 |
| 10 特定環境保全公共下水道事業 | 0 | 165,707,022 | 170,569,323 | △ 165,707,022 |
| 11 農業集落排水事業 | 33,522,317 | 37,905,803 | 32,728,636 | △ 4,383,486 |
| 12 渡 船 事 業 | 45,622,674 | 44,129,839 | 38,567,867 | 1,492,835 |
| 13 後期高齢者医療事業 | 2,263,119,587 | 2,201,128,574 | 2,159,726,504 | 61,991,013 |
| 合 計 | 103,205,911,121 | 99,440,346,043 | 107,872,821,239 | 3,765,565,078 |

歳出年度別比較表

(単位:円、%)

| 度比 伸率 | 指 数 | | | 構 成 比 | | | 対 予 算 比 | | |
|----------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|
| | 令和 元年度 | 平成 30年度 | 平成 29年度 | 令和 元年度 | 平成 30年度 | 平成 29年度 | 令和 元年度 | 平成 30年度 | 平成 29年度 |
| 11.0 | 101.0 | 90.9 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 94.6 | 89.6 | 96.8 |
| △ 2.5 | 96.3 | 98.8 | 100.0 | 0.5 | 0.6 | 0.6 | 98.3 | 98.7 | 99.1 |
| 70.4 | 115.1 | 67.5 | 100.0 | 18.4 | 12.0 | 16.1 | 96.8 | 75.3 | 98.7 |
| △ 0.1 | 97.0 | 97.1 | 100.0 | 33.6 | 37.3 | 35.0 | 98.6 | 98.0 | 97.9 |
| △ 4.2 | 78.3 | 81.7 | 100.0 | 10.4 | 12.1 | 13.5 | 98.9 | 93.0 | 99.0 |
| △ 1.1 | 96.6 | 97.7 | 100.0 | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 99.5 | 99.7 | 99.4 |
| △ 4.2 | 78.6 | 82.0 | 100.0 | 1.6 | 1.9 | 2.1 | 84.2 | 79.8 | 90.9 |
| △ 6.0 | 95.1 | 101.2 | 100.0 | 2.9 | 3.4 | 3.0 | 95.4 | 92.2 | 90.6 |
| 23.9 | 109.8 | 88.6 | 100.0 | 6.5 | 5.8 | 6.0 | 87.3 | 77.8 | 86.8 |
| 4.5 | 89.2 | 85.3 | 100.0 | 3.8 | 4.0 | 4.3 | 97.3 | 97.1 | 99.4 |
| 14.6 | 115.2 | 100.5 | 100.0 | 8.3 | 8.0 | 7.3 | 86.2 | 84.4 | 96.0 |
| 4.9 | 215.6 | 205.5 | 100.0 | 2.9 | 3.1 | 1.4 | 63.8 | 60.8 | 76.8 |
| 4.7 | 103.1 | 98.5 | 100.0 | 10.5 | 11.2 | 10.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| 6.9 | 108.9 | 101.9 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 98.9 | 100.0 | 100.0 |
| - | - | - | 100.0 | - | - | - | - | - | - |
| △ 7.8 | 86.9 | 94.3 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 97.6 | 96.4 | 95.1 |
| △ 4.4 | 94.0 | 98.3 | 100.0 | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 89.3 | 92.3 | 92.0 |
| △ 2.4 | 85.1 | 87.2 | 100.0 | 45.1 | 42.6 | 46.0 | 98.1 | 97.6 | 95.1 |
| △ 22.8 | 91.6 | 118.5 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 97.1 | 97.0 | 96.3 |
| △ 3.5 | 93.9 | 97.3 | 100.0 | 0.4 | 0.4 | 0.3 | 96.2 | 99.4 | 99.2 |
| 1.0 | 101.3 | 100.3 | 100.0 | 0.2 | 0.2 | 0.2 | 97.5 | 97.8 | 97.5 |
| 皆減 | - | 107.3 | 100.0 | - | 7.3 | 6.4 | - | 78.1 | 77.1 |
| 1.9 | 100.8 | 98.9 | 100.0 | 46.9 | 42.4 | 40.4 | 97.3 | 98.9 | 98.2 |
| 4.9 | 109.9 | 104.7 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 94.6 | 96.4 | 97.2 |
| 4.9 | 106.3 | 101.4 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 98.0 | 92.4 | 92.5 |
| 皆減 | - | 97.1 | 100.0 | - | 0.4 | 0.4 | - | 91.0 | 96.7 |
| △ 11.6 | 102.4 | 115.8 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 98.9 | 97.9 | 98.9 |
| 3.4 | 118.3 | 114.4 | 100.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 97.3 | 94.0 | 97.3 |
| 2.8 | 104.8 | 101.9 | 100.0 | 6.4 | 5.8 | 5.3 | 97.9 | 97.8 | 98.8 |
| 3.8 | 95.7 | 92.2 | 100.0 | - | - | - | 95.6 | 92.1 | 96.1 |

一 般 ・ 特 別 会 計

資料 10

| 使途別 会計別 | 人 件 費 | | 物 件 費 | | 扶 助 費 | |
|--|-----------------------|--------------|-----------------------|--------------|-----------------------|--------------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| 一 般 会 計 | 10,003,818,146 | 100.0 | 12,255,089,785 | 100.0 | 10,667,906,032 | 100.0 |
| 1 議 会 費 | 343,477,902 | 3.4 | 16,385,185 | 0.1 | 0 | - |
| 2 総 務 費 | 3,397,077,089 | 34.0 | 2,201,812,565 | 18.0 | 39,600 | 0.0 |
| 3 民 生 費 | 1,423,780,920 | 14.2 | 2,166,366,343 | 17.7 | 10,538,467,020 | 98.8 |
| 4 衛 生 費 | 707,151,500 | 7.1 | 2,804,246,567 | 22.9 | 10,371,701 | 0.1 |
| 5 労 働 費 | 8,383,573 | 0.1 | 19,479,854 | 0.2 | 0 | - |
| 6 農 林 水 産 業 費 | 256,733,126 | 2.6 | 263,113,496 | 2.1 | 0 | - |
| 7 商 工 費 | 208,768,179 | 2.1 | 236,713,693 | 1.9 | 0 | - |
| 8 土 木 費 | 532,353,824 | 5.3 | 1,143,045,069 | 9.3 | 0 | - |
| 9 消 防 費 | 1,779,063,742 | 17.8 | 494,731,138 | 4.0 | 0 | - |
| 10 教 育 費 | 1,347,028,291 | 13.5 | 2,618,177,563 | 21.4 | 119,027,711 | 1.1 |
| 11 災 害 復 旧 費 | 0 | - | 252,828,312 | 2.1 | 0 | - |
| 12 公 債 費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 13 諸 支 出 金 | 0 | - | 38,190,000 | 0.3 | 0 | - |
| 14 予 備 費 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 特 別 会 計 | 521,500,825 | 100.0 | 805,601,132 | 100.0 | 39,994,125 | 100.0 |
| 1 港 湾 事 業 | 58,899,504 | 11.3 | 94,863,050 | 11.8 | 0 | - |
| 2 国民健康保険事業 | 182,836,718 | 35.1 | 227,169,095 | 28.2 | 0 | - |
| 3 千光寺山索道事業 | 0 | - | 5,112,713 | 0.6 | 0 | - |
| 4 駐 車 場 事 業 | 0 | - | 4,846,108 | 0.6 | 0 | - |
| 5 夜間救急診療所事業 | 48,820,205 | 9.4 | 16,582,366 | 2.1 | 0 | - |
| 6 介 護 保 険 事 業 (保 険 事 業 勘 定) | 181,625,070 | 34.8 | 398,861,839 | 49.5 | 39,994,125 | 100.0 |
| 7 介 護 保 険 事 業 (介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定) | 8,792,542 | 1.7 | 4,775,565 | 0.6 | 0 | - |
| 8 漁業集落排水事業 | 0 | - | 9,199,903 | 1.1 | 0 | - |
| 9 農業集落排水事業 | 0 | - | 9,504,781 | 1.2 | 0 | - |
| 10 渡 船 事 業 | 10,386,874 | 2.0 | 25,586,097 | 3.2 | 0 | - |
| 11 後期高齢者医療事業 | 30,139,912 | 5.8 | 9,099,615 | 1.1 | 0 | - |
| 合 計 | 10,525,318,971 | - | 13,060,690,917 | - | 10,707,900,157 | - |

注: 1 人件費 1報酬 2給料 3職員手当等 4共済費 5災害補償費
 2 物件費 7賃金 9旅費 10交際費 11需用費 12役務費 13委託料
 3 扶助費 20扶助費
 4 補助費 8報償費 19負担金補助及び交付金
 5 工事請負費 15工事請負費
 6 その他 14使用料及び賃借料 17公有財産購入費 21貸付金
 26寄附金 27公課費 28繰出金 予備費

使 途 別 分 類 表

(単位:円、%)

| 補 助 費 | | 工 事 請 負 費 | | そ の 他 | | 合 計 | |
|-----------------------|--------------|-----------------------|----------|-----------------------|--------------|------------------------|--------------|
| 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| 8,781,995,394 | 100.0 | 11,451,397,785 | 100.0 | 14,924,076,268 | 100.0 | 68,084,283,410 | 100.0 |
| 10,192,786 | 0.1 | 0 | - | 1,606,109 | 0.0 | 371,661,982 | 0.5 |
| 719,083,940 | 8.2 | 5,546,655,485 | 48.4 | 660,760,992 | 4.4 | 12,525,429,671 | 18.4 |
| 4,130,614,349 | 47.0 | 243,238,720 | 2.1 | 4,371,046,513 | 29.3 | 22,873,513,865 | 33.6 |
| 1,963,918,138 | 22.4 | 1,479,808,740 | 12.9 | 134,111,330 | 0.9 | 7,099,607,976 | 10.4 |
| 6,355,020 | 0.1 | 0 | - | 280,344,232 | 1.9 | 314,562,679 | 0.5 |
| 218,700,977 | 2.5 | 313,062,600 | 2.7 | 60,977,711 | 0.4 | 1,112,587,910 | 1.6 |
| 336,593,816 | 3.8 | 9,692,400 | 0.1 | 1,158,043,158 | 7.8 | 1,949,811,246 | 2.9 |
| 909,439,573 | 10.4 | 1,177,404,340 | 10.3 | 670,114,267 | 4.5 | 4,432,357,073 | 6.5 |
| 190,085,837 | 2.2 | 82,686,860 | 0.7 | 11,520,174 | 0.1 | 2,558,087,751 | 3.8 |
| 297,010,958 | 3.4 | 894,357,200 | 7.8 | 369,332,271 | 2.5 | 5,644,933,994 | 8.3 |
| 0 | - | 1,704,491,440 | 14.9 | 25,957,614 | 0.2 | 1,983,277,366 | 2.9 |
| 0 | - | 0 | - | 7,179,794,456 | 48.1 | 7,179,794,456 | 10.5 |
| 0 | - | 0 | - | 467,441 | 0.0 | 38,657,441 | 0.1 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 33,151,186,326 | 100.0 | 0 | - | 603,345,303 | 100.0 | 35,121,627,711 | 100.0 |
| 13,755,994 | 0.0 | 0 | - | 21,937,893 | 3.6 | 189,456,441 | 0.5 |
| 15,375,619,601 | 46.4 | 0 | - | 56,823,869 | 9.4 | 15,842,449,283 | 45.1 |
| 0 | - | 0 | - | 36,452,960 | 6.0 | 41,565,673 | 0.1 |
| 15,440,940 | 0.0 | 0 | - | 111,199,111 | 18.4 | 131,486,159 | 0.4 |
| 1,491,800 | 0.0 | 0 | - | 710,620 | 0.1 | 67,604,991 | 0.2 |
| 15,523,379,925 | 46.8 | 0 | - | 322,528,300 | 53.5 | 16,466,389,259 | 46.9 |
| 4,800 | 0.0 | 0 | - | 6,470,093 | 1.1 | 20,043,000 | 0.1 |
| 0 | - | 0 | - | 11,168,424 | 1.9 | 20,368,327 | 0.1 |
| 20,000 | 0.0 | 0 | - | 23,997,536 | 4.0 | 33,522,317 | 0.1 |
| 93,165 | 0.0 | 0 | - | 9,556,538 | 1.6 | 45,622,674 | 0.1 |
| 2,221,380,101 | 6.7 | 0 | - | 2,499,959 | 0.4 | 2,263,119,587 | 6.4 |
| 41,933,181,720 | - | 11,451,397,785 | - | 15,527,421,571 | - | 103,205,911,121 | - |

6恩給及び退職年金

16原材料費 18備品購入費

22補償補填及び賠償金

23償還金利息及び割引料

24投資及び出資金

25積立金

一般会計節別

資料 11

| 節 別 | 款 別 | 資料 11 | | | |
|-------------------|-----|-------------|----------------|----------------|---------------|
| | | 1 議 会 費 | 2 総務費 | 3 民生費 | 4 衛生費 |
| 1 報 | 酬 | 149,463,224 | 102,488,180 | 73,844,853 | 10,896,860 |
| 2 給 | 料 | 40,637,235 | 967,856,461 | 713,182,010 | 384,687,785 |
| 3 職 員 手 当 等 | | 84,272,629 | 1,876,242,543 | 397,612,722 | 191,487,251 |
| 4 共 濟 費 | | 69,104,814 | 450,053,530 | 239,141,335 | 120,079,604 |
| 5 災 害 補 償 費 | | 0 | 436,375 | 0 | 0 |
| 6 恩 給 及 び 退 職 年 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 賃 金 | | 82,626 | 114,792,104 | 345,939,868 | 62,922,071 |
| 8 報 償 費 | | 692,936 | 7,342,849 | 45,395,900 | 5,471,979 |
| 9 旅 費 | | 4,140,589 | 10,478,500 | 1,759,080 | 931,270 |
| 10 交 際 費 | | 467,712 | 880,674 | 0 | 0 |
| 11 需 用 費 | | 1,842,452 | 201,619,417 | 202,429,328 | 546,503,307 |
| 12 役 務 費 | | 1,660,425 | 226,708,422 | 20,671,512 | 33,505,078 |
| 13 委 託 料 | | 8,183,681 | 1,140,183,460 | 1,585,006,941 | 2,156,989,394 |
| 14 使用料及び賃借料 | | 1,606,109 | 175,679,171 | 29,651,934 | 27,639,514 |
| 15 工 事 請 負 費 | | 0 | 5,546,655,485 | 243,238,720 | 1,479,808,740 |
| 16 原 材 料 費 | | 0 | 2,315,653 | 281,870 | 254,862 |
| 17 公 有 財 産 購 入 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 18 備 品 購 入 費 | | 7,700 | 504,834,335 | 10,277,744 | 3,140,585 |
| 19 負担金補助及び交付金 | | 9,499,850 | 711,741,091 | 4,085,218,449 | 1,958,446,159 |
| 20 扶 助 費 | | 0 | 39,600 | 10,538,467,020 | 10,371,701 |
| 21 貸 付 金 | | 0 | 0 | 0 | 43,400,000 |
| 22 補償補填及び賠償金 | | 0 | 359,750 | 340,980 | 9,316,450 |
| 23 償還金利子及び割引料 | | 0 | 158,581,764 | 117,596,937 | 3,305,609 |
| 24 投資及び出資金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 25 積 立 金 | | 0 | 306,469,836 | 4,000,000 | 0 |
| 26 寄 附 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 27 公 課 費 | | 0 | 2,825,000 | 0 | 0 |
| 28 繰 出 金 | | 0 | 16,845,471 | 4,219,456,662 | 50,449,757 |
| 30 予 備 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | | 371,661,982 | 12,525,429,671 | 22,873,513,865 | 7,099,607,976 |

執行状況表(1)

(単位:円)

| 5 労働費 | 6 農林水産業費 | 7 商工費 | 8 土木費 | 9 消防費 |
|--------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 7,275,000 | 21,766,732 | 8,075,095 | 14,320,794 | 40,645,804 |
| 0 | 123,324,717 | 101,171,963 | 264,614,741 | 809,162,613 |
| 0 | 70,636,125 | 64,522,799 | 163,517,588 | 626,695,811 |
| 1,108,573 | 41,005,552 | 34,998,322 | 89,900,701 | 294,338,483 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 7,185,014 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 1,036,017 |
| 0 | 9,559,616 | 16,188,436 | 15,423,505 | 2,546,258 |
| 2,355,020 | 12,109,640 | 634,768 | 150,000 | 45,475,038 |
| 9,900 | 1,937,680 | 1,938,080 | 1,763,320 | 48,886,660 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 50,000 |
| 3,627,597 | 53,582,735 | 38,785,061 | 127,225,895 | 150,961,133 |
| 220,360 | 2,392,010 | 4,752,597 | 11,127,862 | 26,454,352 |
| 15,550,723 | 192,136,412 | 174,776,186 | 979,983,438 | 140,102,084 |
| 344,232 | 12,471,372 | 3,786,054 | 46,466,127 | 7,892,374 |
| 0 | 313,062,600 | 9,692,400 | 1,177,404,340 | 82,686,860 |
| 5,880 | 2,745,133 | 118,945 | 7,260,111 | 421,831 |
| 0 | 0 | 0 | 271,128,850 | 0 |
| 65,394 | 759,910 | 154,388 | 260,938 | 125,308,820 |
| 4,000,000 | 206,591,337 | 335,959,048 | 909,289,573 | 144,610,799 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 280,000,000 | 1,000,000 | 1,141,460,000 | 0 | 0 |
| 0 | 77,761 | 1,000,000 | 146,053,666 | 0 |
| 0 | 3,303 | 0 | 24,624 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 206,441,000 | 0 |
| 0 | 5,535,813 | 12,851 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 3,627,800 |
| 0 | 41,889,462 | 11,784,253 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 314,562,679 | 1,112,587,910 | 1,949,811,246 | 4,432,357,073 | 2,558,087,751 |

一般会計節別

資料 11

| 節 別 | 款 別 | 10 教育費 | 11 災害復旧費 | 12 公債費 | 13 諸支出金 |
|---------------|-----|---------------|---------------|---------------|------------|
| 1 報 | 酬 | 201,993,623 | 0 | 0 | 0 |
| 2 給 | 料 | 588,497,390 | 0 | 0 | 0 |
| 3 職 員 手 当 等 | | 346,240,270 | 0 | 0 | 0 |
| 4 共 済 費 | | 210,297,008 | 0 | 0 | 0 |
| 5 災 害 補 償 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6 恩給及び退職年金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 賃 | 金 | 310,021,687 | 0 | 0 | 0 |
| 8 報 償 費 | | 37,405,865 | 0 | 0 | 0 |
| 9 旅 | 費 | 10,647,352 | 0 | 0 | 0 |
| 10 交 際 費 | | 104,400 | 0 | 0 | 0 |
| 11 需 用 費 | | 667,778,828 | 80,767 | 0 | 38,190,000 |
| 12 役 務 費 | | 66,658,562 | 0 | 0 | 0 |
| 13 委 託 料 | | 1,502,005,385 | 252,166,827 | 0 | 0 |
| 14 使用料及び賃借料 | | 220,793,165 | 24,572,561 | 0 | 0 |
| 15 工 事 請 負 費 | | 894,357,200 | 1,704,491,440 | 0 | 0 |
| 16 原 材 料 費 | | 12,865,358 | 580,718 | 0 | 0 |
| 17 公有財産購入費 | | 58,000,000 | 0 | 0 | 0 |
| 18 備 品 購 入 費 | | 48,095,991 | 0 | 0 | 0 |
| 19 負担金補助及び交付金 | | 259,605,093 | 0 | 0 | 0 |
| 20 扶 助 費 | | 119,027,711 | 0 | 0 | 0 |
| 21 貸 付 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 22 補償補填及び賠償金 | | 510,000 | 145,152 | 0 | 0 |
| 23 償還金利子及び割引料 | | 0 | 1,239,901 | 7,179,794,456 | 0 |
| 24 投資及び出資金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 25 積 立 金 | | 90,029,106 | 0 | 0 | 0 |
| 26 寄 附 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 27 公 課 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 28 繰 出 金 | | 0 | 0 | 0 | 467,441 |
| 30 予 備 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | | 5,644,933,994 | 1,983,277,366 | 7,179,794,456 | 38,657,441 |

執行状況表(2)

(単位:円、%)

| 14 予備費 | 合 計 | | | | 比 較 | |
|----------|-----------------------|--------------|-----------------------|--------------|----------------------|-------------|
| | 令和元年度 | | 平成30年度 | | | |
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増減額 | 伸 率 |
| 0 | 630,770,165 | 0.9 | 630,985,179 | 1.0 | △ 215,014 | △ 0.0 |
| 0 | 3,993,134,915 | 5.9 | 4,153,102,273 | 6.8 | △ 159,967,358 | △ 3.9 |
| 0 | 3,821,227,738 | 5.6 | 3,727,906,107 | 6.1 | 93,321,631 | 2.5 |
| 0 | 1,550,027,922 | 2.3 | 1,584,972,595 | 2.6 | △ 34,944,673 | △ 2.2 |
| 0 | 7,621,389 | 0.0 | 1,637,901 | 0.0 | 5,983,488 | 365.3 |
| 0 | 1,036,017 | 0.0 | 1,366,400 | 0.0 | △ 330,383 | △ 24.2 |
| 0 | 877,476,171 | 1.3 | 873,425,943 | 1.4 | 4,050,228 | 0.5 |
| 0 | 157,033,995 | 0.2 | 124,411,557 | 0.2 | 32,622,438 | 26.2 |
| 0 | 82,492,431 | 0.1 | 122,019,434 | 0.2 | △ 39,527,003 | △ 32.4 |
| 0 | 1,502,786 | 0.0 | 1,762,426 | 0.0 | △ 259,640 | △ 14.7 |
| 0 | 2,032,626,520 | 3.0 | 2,351,033,382 | 3.8 | △ 318,406,862 | △ 13.5 |
| 0 | 394,151,180 | 0.6 | 376,493,011 | 0.6 | 17,658,169 | 4.7 |
| 0 | 8,147,084,531 | 12.0 | 7,542,191,765 | 12.3 | 604,892,766 | 8.0 |
| 0 | 550,902,613 | 0.8 | 936,707,517 | 1.5 | △ 385,804,904 | △ 41.2 |
| 0 | 11,451,397,785 | 16.8 | 5,924,982,953 | 9.7 | 5,526,414,832 | 93.3 |
| 0 | 26,850,361 | 0.0 | 26,519,936 | 0.0 | 330,425 | 1.2 |
| 0 | 329,128,850 | 0.5 | 87,597,846 | 0.1 | 241,531,004 | 275.7 |
| 0 | 692,905,805 | 1.0 | 363,136,066 | 0.6 | 329,769,739 | 90.8 |
| 0 | 8,624,961,399 | 12.7 | 7,544,812,195 | 12.3 | 1,080,149,204 | 14.3 |
| 0 | 10,667,906,032 | 15.7 | 10,669,088,175 | 17.4 | △ 1,182,143 | △ 0.0 |
| 0 | 1,465,860,000 | 2.2 | 1,521,375,000 | 2.5 | △ 55,515,000 | △ 3.6 |
| 0 | 157,803,759 | 0.2 | 150,787,517 | 0.2 | 7,016,242 | 4.7 |
| 0 | 7,460,546,594 | 11.0 | 7,289,192,614 | 11.9 | 171,353,980 | 2.4 |
| 0 | 206,441,000 | 0.3 | 0 | - | 206,441,000 | 皆増 |
| 0 | 406,047,606 | 0.6 | 354,995,428 | 0.6 | 51,052,178 | 14.4 |
| 0 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 0 | 6,452,800 | 0.0 | 5,769,400 | 0.0 | 683,400 | 11.8 |
| 0 | 4,340,893,046 | 6.4 | 4,966,728,735 | 8.1 | △ 625,835,689 | △ 12.6 |
| 0 | 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 0 | 68,084,283,410 | 100.0 | 61,333,001,355 | 100.0 | 6,751,282,055 | 11.0 |

特別会計節別

資料 12

| 節 別 | 会計別 | 資料 12 | | | |
|-------------------|-----|--------------------|-----------------------|-------------------|--------------------|
| | | 1 港 湾 事 業 | 2 国民健康保険事業 | 3 千光寺山索道事業 | 4 駐 車 場 事 業 |
| 1 報 酬 | | 1,820,060 | 16,153,000 | 0 | 0 |
| 2 給 料 | | 29,357,376 | 87,789,354 | 0 | 0 |
| 3 職 員 手 当 等 | | 17,677,712 | 47,460,904 | 0 | 0 |
| 4 共 済 費 | | 10,044,356 | 31,433,460 | 0 | 0 |
| 5 災 害 補 償 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6 恩 給 及 び 退 職 年 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 賃 金 | | 0 | 4,882,255 | 0 | 0 |
| 8 報 償 費 | | 150,400 | 2,544,300 | 0 | 0 |
| 9 旅 費 | | 413,890 | 241,940 | 3,300 | 0 |
| 10 交 際 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11 需 用 費 | | 44,209,426 | 9,993,030 | 1,000,000 | 3,007,022 |
| 12 役 務 費 | | 2,390,876 | 49,333,504 | 28,413 | 300,202 |
| 13 委 託 料 | | 47,063,574 | 161,638,466 | 4,081,000 | 1,538,884 |
| 14 使用料及び賃借料 | | 9,972,943 | 1,800,358 | 5,700 | 763,737 |
| 15 工 事 請 負 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 16 原 材 料 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 17 公 有 財 産 購 入 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 18 備 品 購 入 費 | | 785,284 | 1,079,900 | 0 | 0 |
| 19 負担金補助及び交付金 | | 13,605,594 | 15,373,075,301 | 0 | 15,440,940 |
| 20 扶 助 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 21 貸 付 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 22 補償補填及び賠償金 | | 0 | 0 | 818,500 | 1,300 |
| 23 償還金利子及び割引料 | | 0 | 29,717,511 | 34,039,160 | 30,645,966 |
| 24 投 資 及 び 出 資 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 25 積 立 金 | | 0 | 25,306,000 | 0 | 0 |
| 26 寄 附 金 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 27 公 課 費 | | 4,794,500 | 0 | 1,589,600 | 9,413,500 |
| 28 繰 出 金 | | 7,170,450 | 0 | 0 | 70,374,608 |
| 30 予 備 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | | 189,456,441 | 15,842,449,283 | 41,565,673 | 131,486,159 |

執行状況表(1)

(単位:円)

| 5 夜間救急診療所事業 | 6 介護保険事業 (保険事業勘定) | 7 介護保険事業 (介護サービス事業勘定) | 8 漁業集落排水事業 |
|-------------------|-----------------------|--------------------------|-------------------|
| 40,825,700 | 63,892,793 | 0 | 0 |
| 4,418,100 | 59,108,749 | 4,814,400 | 0 |
| 2,021,880 | 33,563,579 | 2,451,803 | 0 |
| 1,554,525 | 25,059,949 | 1,526,339 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1,361,945 | 1,509,964 | 0 | 0 |
| 0 | 2,685,000 | 0 | 0 |
| 1,400 | 255,640 | 0 | 6,600 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3,645,711 | 4,530,763 | 238,154 | 2,882,029 |
| 500,440 | 78,647,691 | 106,360 | 801,764 |
| 10,954,070 | 313,917,781 | 4,431,051 | 5,509,510 |
| 700,875 | 6,998,796 | 66,708 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 118,800 | 0 | 0 | 0 |
| 1,491,800 | 15,520,694,925 | 4,800 | 0 |
| 0 | 39,994,125 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9,745 | 55,747,504 | 0 | 10,790,924 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 259,782,000 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 377,500 |
| 0 | 0 | 6,403,385 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 |
| 67,604,991 | 16,466,389,259 | 20,043,000 | 20,368,327 |

特別会計節別

資料 12

| 節 別 | 会計別 | 9 農業集落排水事業 10 渡船事業 11 後期高齢者医療事業 | | |
|-------------------|-----|---------------------------------|-------------------|----------------------|
| | | 9 農業集落排水事業 | 10 渡船事業 | 11 後期高齢者医療事業 |
| 1 報 酬 | | 0 | 0 | 2,700,000 |
| 2 給 料 | | 0 | 4,211,400 | 14,418,900 |
| 3 職 員 手 当 等 | | 0 | 2,280,350 | 7,934,441 |
| 4 共 濟 費 | | 0 | 3,895,124 | 5,086,571 |
| 5 災 害 補 償 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 6 恩 給 及 び 退 職 年 金 | | 0 | 0 | 0 |
| 7 賃 金 | | 0 | 12,544,112 | 0 |
| 8 報 償 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 9 旅 費 | | 10,480 | 6,100 | 16,600 |
| 10 交 際 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 11 需 用 費 | | 2,979,841 | 10,730,380 | 655,141 |
| 12 役 務 費 | | 764,530 | 2,249,815 | 4,786,807 |
| 13 委 託 料 | | 5,749,930 | 55,690 | 3,641,067 |
| 14 使用料及び賃借料 | | 0 | 1,446,705 | 0 |
| 15 工 事 請 負 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 16 原 材 料 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 17 公 有 財 産 購 入 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 18 備 品 購 入 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 19 負担金補助及び交付金 | | 20,000 | 93,165 | 2,221,380,101 |
| 20 扶 助 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 21 貸 付 金 | | 0 | 0 | 0 |
| 22 補償補填及び賠償金 | | 0 | 0 | 0 |
| 23 償還金利子及び割引料 | | 23,997,536 | 8,109,833 | 2,499,959 |
| 24 投 資 及 び 出 資 金 | | 0 | 0 | 0 |
| 25 積 立 金 | | 0 | 0 | 0 |
| 26 寄 附 金 | | 0 | 0 | 0 |
| 27 公 課 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 28 繰 出 金 | | 0 | 0 | 0 |
| 30 予 備 費 | | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | | 33,522,317 | 45,622,674 | 2,263,119,587 |

執行状況表(2)

(単位：円、%)

| 合 計 | | | | 比 較 | |
|-----------------------|--------------|-----------------------|--------------|------------------------|--------------|
| 令和元年度 | | 平成30年度 | | | |
| 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 増 減 額 | 伸 率 |
| 125,391,553 | 0.4 | 139,620,313 | 0.4 | △ 14,228,760 | △ 10.2 |
| 204,118,279 | 0.6 | 256,941,220 | 0.7 | △ 52,822,941 | △ 20.6 |
| 113,390,669 | 0.3 | 139,919,876 | 0.4 | △ 26,529,207 | △ 19.0 |
| 78,600,324 | 0.2 | 94,791,390 | 0.2 | △ 16,191,066 | △ 17.1 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 20,298,276 | 0.1 | 9,673,891 | 0.0 | 10,624,385 | 109.8 |
| 5,379,700 | 0.0 | 14,974,890 | 0.0 | △ 9,595,190 | △ 64.1 |
| 955,950 | 0.0 | 1,528,770 | 0.0 | △ 572,820 | △ 37.5 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 83,871,497 | 0.2 | 206,946,611 | 0.5 | △ 123,075,114 | △ 59.5 |
| 139,910,402 | 0.4 | 138,810,360 | 0.4 | 1,100,042 | 0.8 |
| 558,581,023 | 1.6 | 1,202,694,653 | 3.2 | △ 644,113,630 | △ 53.6 |
| 21,755,822 | 0.1 | 27,626,811 | 0.1 | △ 5,870,989 | △ 21.3 |
| 0 | - | 1,169,688,800 | 3.1 | △ 1,169,688,800 | 皆減 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 1,983,984 | 0.0 | 5,903,872 | 0.0 | △ 3,919,888 | △ 66.4 |
| 33,145,806,626 | 94.4 | 32,814,095,405 | 86.1 | 331,711,221 | 1.0 |
| 39,994,125 | 0.1 | 39,243,766 | 0.1 | 750,359 | 1.9 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 819,800 | 0.0 | 25,215,460 | 0.1 | △ 24,395,660 | △ 96.7 |
| 195,558,138 | 0.6 | 1,258,962,350 | 3.3 | △ 1,063,404,212 | △ 84.5 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 285,088,000 | 0.8 | 472,048,000 | 1.2 | △ 186,960,000 | △ 39.6 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 16,175,100 | 0.0 | 26,363,600 | 0.1 | △ 10,188,500 | △ 38.6 |
| 83,948,443 | 0.2 | 62,294,650 | 0.2 | 21,653,793 | 34.8 |
| 0 | - | 0 | - | 0 | - |
| 35,121,627,711 | 100.0 | 38,107,344,688 | 100.0 | △ 2,985,716,977 | △ 7.8 |

一般・特別会計予算の流用・充用調

資料 13

(単位：件、円)

| 区分 会計別 | 予算の流用 | | 予備費の充用 | | 合計 | |
|--------------------------|------------|--------------------|----------|------------------|------------|--------------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 一般会計 | 312 | 507,009,000 | 2 | 3,595,000 | 314 | 510,604,000 |
| 1 議会費 | 2 | 91,000 | 0 | 0 | 2 | 91,000 |
| 2 総務費 | 56 | 43,526,000 | 1 | 500,000 | 57 | 44,026,000 |
| 3 民生費 | 55 | 124,547,000 | 1 | 3,095,000 | 56 | 127,642,000 |
| 4 衛生費 | 41 | 37,377,000 | 0 | 0 | 41 | 37,377,000 |
| 5 労働費 | 2 | 150,000 | 0 | 0 | 2 | 150,000 |
| 6 農林水産業費 | 27 | 18,248,000 | 0 | 0 | 27 | 18,248,000 |
| 7 商工費 | 16 | 34,921,000 | 0 | 0 | 16 | 34,921,000 |
| 8 土木費 | 46 | 179,447,000 | 0 | 0 | 46 | 179,447,000 |
| 9 消防費 | 11 | 18,903,000 | 0 | 0 | 11 | 18,903,000 |
| 10 教育費 | 48 | 14,969,000 | 0 | 0 | 48 | 14,969,000 |
| 11 災害復旧費 | 8 | 34,830,000 | 0 | 0 | 8 | 34,830,000 |
| 12 公債費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 13 諸支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 14 予備費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 特別会計 | 43 | 59,628,000 | 4 | 349,000 | 47 | 59,977,000 |
| 1 港湾事業 | 6 | 1,127,000 | 0 | 0 | 6 | 1,127,000 |
| 2 国民健康保険事業 | 11 | 46,878,000 | 0 | 0 | 11 | 46,878,000 |
| 3 千光寺山索道事業 | 2 | 4,336,000 | 0 | 0 | 2 | 4,336,000 |
| 4 駐車場事業 | 3 | 933,000 | 0 | 0 | 3 | 933,000 |
| 5 夜間救急診療所事業 | 3 | 124,000 | 0 | 0 | 3 | 124,000 |
| 6 介護保険事業 (保険事業勘定) | 13 | 4,572,000 | 1 | 93,000 | 14 | 4,665,000 |
| 7 介護保険事業 (介護サービス事業勘定) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8 漁業集落排水事業 | 1 | 210,000 | 2 | 144,000 | 3 | 354,000 |
| 9 農業集落排水事業 | 1 | 2,000 | 1 | 112,000 | 2 | 114,000 |
| 10 渡船事業 | 3 | 1,446,000 | 0 | 0 | 3 | 1,446,000 |
| 11 後期高齢者医療事業 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 355 | 566,637,000 | 6 | 3,944,000 | 361 | 570,581,000 |

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。